



SEA-DOO®



2013

オペレーターズガイド

セーフティビークルおよびメンテナン
ス情報を含みます



RXP™-X™ 260



警告

このガイドをよく読んでください。安全に関する重要な情報が載せられています。

運転者の推奨最低年齢：16歳。

船体からこの「オペレーターガイド」を持ち出さないでください。

2 1 9 0 0 1 0 2 9

警告

この『オペレーターズガイド』、『安全性DVD』および製品に添付されている安全性ラベルに記載されている安全のための注意や指示を無視すると、死亡の可能性を含む負傷の原因となる場合があります！



カナダの製品代理店は、Bombardier Recreational Products Inc. (BRP)です。

米国の製品代理店は、BRP US Inc.です。

Knight's Spray-Nine⁺は、Korkay System Ltdの商標です。

GTX⁺は、Castrol Ltdの商標です。許諾のもとに使用されています。

以下の商標は、Bombardier Recreational Products Inc.またはその子会社に帰属します：

4-TECTTM

O.T.A.S.TM

VTSTTM

D.E.S.S.TM

Rotax[®]

XPSTTM

iBRTM

Sea-Doo[®]

RXP-XTM260

iControlTM

Sea-Doo LKTM

RXP-XTM260 RS

Learning KeyTM (ラーニングキー) T³HullTM

iTCTM

T.O.P.S.TM

前書き

Deutsch	Dieses Handbuch ist möglicherweise in Ihrer Landessprache verfügbar. Bitte wenden Sie sich an Ihren Händler oder besuchen Sie: www.operatorsguide.brp.com .
English	This guide may be available in your language. Check with your dealer or go to: www.operatorsguide.brp.com .
Español	Es posible que este manual esté disponible en su idioma. Consulte a su distribuidor o visite: www.operatorsguide.brp.com .
Français	Ce guide peut être disponible dans votre langue. Vérifier avec votre concessionnaire ou aller à: www.operatorsguide.brp.com .
日本語	このガイドは、言語によって翻訳版が用意されています。ディーラーに問い合わせるか、次のアドレスでご確認ください： www.operatorsguide.brp.com .
Nederlands	Deze handleiding kan beschikbaar zijn in uw taal. Vraag het aan uw dealer of ga naar: www.operatorsguide.brp.com .
Norsk	Denne boken kan finnes tilgjengelig på ditt eget språk. Kontakt din forhandler eller gå til: www.operatorsguide.brp.com .
Português	Este manual pode estar disponível em seu idioma. Fale com sua concessionária ou visite o site: www.operatorsguide.brp.com .
Suomi	Käyttöohjekirja voi olla saatavissa omalla kielelläsi. Tarkista jälleenmyyjältä tai käy osoitteessa: www.operatorsguide.brp.com .
Svenska	Denna bok kan finnas tillgänglig på ditt språk. Kontakta din återförsäljare eller gå till: www.operatorsguide.brp.com .

新しいSea-Doo®パーソナル・ウォータークラフト(PWC)のご購入、おめでとうございます。本製品はBRPの保証および、お客様が必要とされる部品、サービスやアクセサリを準備しているSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの認定ディーラーのネットワークによって支えられています。

ディーラーはお客様の満足を保証いたします。ディーラーは初期セットアップやウォータークラフトの点検を実行するためのトレーニングを受けており、お客様が本製品を所有される前の最終的な調整を完了しております。より詳細なサービス情報が必要な場合は、ディーラーまでお問い合わせください。

納入時に、お客様には保証範囲をお知らせし、新しいウォータークラフトがご満足いただけるものであることを保証するために納入前チェックリスト(PREDELIVERY CHECK LIST)にご署名を頂いております。

乗船前に確認すべきこと

お客様または他の乗員が負傷や死亡する危険を避ける方法を学ぶために、ウォータークラフトを操作する前に以下のセクションをよくお読みください。

- 安全に関する情報
- ウォータークラフトについての情報。

ウォータークラフトに記載されている全てのラベルをよく読んで、理解し、安全性DVDを注意深く見てください。

『オペレーターズガイド』の指示内容に従わない場合は、重傷事故や死亡事故を招く恐れがあります。

BRPは、お客様が安全な航路をとるよう強く推奨いたします。お客様の地域のディーラーまたは地元の協会等にご確認ください。

場合によっては、プレジャーボートの操縦にはオペレーター能力カードが必須です。

警告

PWCに習熟してください。従来の他のPWCを上回る性能があります。

警告

この製品は、高性能PWCです。経験が少ない運転者は、危険を見逃したり、水面の状況によるPWCの特定の動作で驚くことがあります。

安全メッセージ

この『オペレーターズガイド』では、特定の情報を強調するために次のような警告記号と文章を用います。

安全喚起記号は、**△**人が負傷する恐れがあることを示します。

警告

指示に従わなかった場合、重傷事故や死亡事故を招く潜在的な恐れがあることを示します。

△ 注意 指示に従わなかった場合、中度または軽度の負傷を招く潜在的な恐れがあることを示します。

必ずお読みください 指示に従わなかった場合は、ウォータークラフトの構成部品やその他に重大な損傷を招く恐れがあることを示します。

この『オペレーターズガイド』について

『オペレーターズガイド』は、このパーソナル・ウォータークラフトとそのさまざまな操作、メンテナンス、そして安全な乗船のための注意事項について、オーナー/オペレーターあるいは同乗者の方によく知っていたくために作成されています。

この『オペレーターズガイド』はウォータークラフトとともに保管し、トラブルシューティングやメンテナンスなど、その他の場合に参照してください。

また本ガイドは各種言語に翻訳されており、内容に不一致が生じた場合は、英語版の内容が正しいものと見なされます。

『オペレーターズガイド』の追加コピーの参照または印刷を希望される場合は、次のウェブサイト www.operatorsguide.brp.com にアクセスしてください。

本書に記載されている情報は、発行時点で正しいものです。ただし、BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改善を施す義務を負うことなく、製品を継続的に改善する方針を維持します。その後の変更により、製造された製品と本ガイドにおける説明および/または仕様との間に差異が生じる場合もあります。BRPは何らの義務を負うことなく、製品の仕様、設計、機能、型式、装置などをいつでも変更し、あるいは製造を終了する権利を留保します。

ウォータークラフトを売却する場合も、この『オペレーターズガイド』および安全性DVDビデオは必ずウォータークラフトに搭載しておいてください。

目次

前書き	1
乗船前に確認すべきこと	1
安全メッセージ	2
この『オペレーターズガイド』について	2

安全に関する情報

一般的な注意	8
一酸化炭素中毒の回避	8
ガソリンによる火事や他の危険の回避	8
高温部分による火傷の回避	8
アクセサリーと改変	8
特別な安全メッセージ	10
安全な運転に関して覚えておくこと	10
ウォータースポーツと曳航	15
低体温	15
安全な航路	15
アクティブテクノロジー(iCONTROL)	16
はじめに	16
ITC(インテリジェントスロットルコントロール)	16
IBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)	17
安全器材	18
必要な安全器材	18
追加で推奨される装置	20
練習の実行	21
練習を行う場所	21
練習の実行	21
無視してはならない重要な要素	21
航行規則	22
運航規則	22
燃料	24
給油の手順	24
推奨燃料	26
トレーラーによる運搬情報	27
重要な製品に貼付されたラベル	28
ハング・タグ	28
ウォータークラフトの安全ラベル	28
適合ラベル	35
乗船前の点検	36
ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと	36
ウォータークラフトを水に浮べた後に実施すべきこと	39

ウォータークラフトについての情報

コントロール	42
1) ハンドルバー	42
2) エンジンのスタート / ストップボタン	42
3) エンジンカットオフスイッチ	43
4) スロットルレバー	44
5) iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)レバー	45
6) [モード(MODE)]/[セット(SET)]ボタン	45
7) [上]/[下]ボタン	46
8) VTSボタン(可変トリムシステム)	46
9) スポーツ・ボタン	46
10) ECOボタン	47
インフォメーションセンター(ゲージ)	48
インフォメーションセンターの説明	48
1) スピードメーター	48
2) タコメーター	48
3) 多機能ゲージ	48
4) インジケータライト	49
5) 燃料レベル表示	50
6) VTS ポジション	50
7) iS ポジション	50
8) 数値表示	50
9) 多機能表示	51
10) 深度計	51
11) 水温計表示	51
12) 時間メーター表示(HR)	51
13) iBR ポジション	51
14) コンパス	52
15) ブーストゲージ	52
多機能表示の操作	52
数値表示の表示の変更	55
数値表示の表示のリセット	56
多機能ゲージのセットアップ	56
装備	58
1) グローブボックス	58
2) フロントストレージコンパートメント	58
3) シート	59
4) フットウェル	60
5) 同乗者のつかみ所	60
6) ボーディングプラットフォーム	60
7) フロントおよびリアのアイレット	61
8) ビルジドレンプラグ	61
9) 調節可能なスポンソン (浮き)	62
10) 調節可能エルゴノミクス・ステアリング(AES)	63
11) トリムタブ	63

慣らし運転期間	64
慣らし運転期間中の運転	64
使用上の諸注意	65
ウォータークラフトへの乗船	65
エンジンの始動方法	67
エンジンの停止方法	67
ニュートラルにする方法	68
前進にする方法	68
リバースの使用法	68
ブレーキの使用法	70
ウォータークラフトの操船方法	71
可変トリムシステム(VTS)の使用法	72
一般的な操作の推奨	75
動作モード	78
スポーツモード	78
ECOモード(燃料節約モード)	79
ラーニングキー・モード	80
特殊な手順	82
ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃	82
ウォータークラフトが転覆したとき	85
ウォータークラフトが水没したとき	85
エンジン内に水を吸い込んだとき	86
水上でのウォータークラフトの曳航	86
メンテナンス情報	
メンテナンスのスケジュール	88
メンテナンスの手順	92
エンジンオイル	92
エンジン冷却液	94
イグニッションコイル	95
スパークプラグ	96
エキゾーストシステム	97
ライドプレートとウォーターインテークプレート	98
ヒューズ	99
ウォータークラフトのお手入れ	102
使用後のお手入れ	102
ウォータークラフトの清掃	102
保管、シーズン前の準備	103
保管	103
シーズン前の準備	106

技術情報

ウォータークラフトの識別	108
船体識別番号	108
エンジン識別番号	108
エンジンの排出ガスに関する情報	109
製造者の義務	109
ディーラーの義務	109
オーナーの義務	109
EPA排出ガス規制	109
仕様	110

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン	114
モニタリングシステム	118
故障コード	118
故障インジケーターおよびメッセージ表示の情報	119
ブザーのコード情報	121

保証

BRP 限定保証-米国およびカナダ: 2013 SEA-DOO® パーソナル・ウォータークラフト	124
® 4-TEC® エンジン搭載の 2013 年モデル SEA-DOO® パーソナル・ウォータークラフトに対するカリフォルニア州の排出ガス制御保証規定	128
BRP 国際限定保証: 2013 SEA-DOO® パーソナル・ウォータークラフト ..	132
ヨーロッパおよびロシア経済地域およびトルコにおける BRP 限定保証 2013 SEA-DOO® パーソナル・ウォータークラフト	136

顧客情報

プライバシー情報	142
住所と所有権の変更	143

安全に関する情報

一般的な注意

一酸化炭素中毒の回避

すべてのエンジン排気は、致命的なガスである一酸化炭素を含みます。一酸化炭素を吸うと頭痛、めまい、眠気、吐き気、錯乱や時には死亡に至ることがあります。

一酸化炭素は、全くエンジン排気を見たり、その匂いを感じないとしても存在する恐れがある、無臭、無臭、無味のガスです。一酸化炭素は極めて早く致死濃度に高まることあり、あっという間に悪影響を受けて、自身を守れなくなりますが、閉じ込められた場所や換気が悪い場所では、一酸化炭素の致死濃度が数時間ある一酸化炭素中毒の徴候を感じたら、すぐにその場所を離れ、新鮮な空気を得て、治療を求めてください。

一酸化炭素による重傷または死を防ぐには：

- ウォータークラフトハウス、堤防または他のボートの付近のように地味換気が悪いか、部分的に閉じた地域では、決してウォータークラフトを運転しないでください。エンジン排気を通気しようとしていても、一酸化炭素が危険なレベルに速く達する場合があります。
- 窓やドアなどの開口を通してエンジン排気が建物に吸い込まれ屋外でウォータークラフトを運転しないでください。
- エンジンが稼働している時は、決してウォータークラフトの後ろにいないでください。稼働しているエンジンの後に人が立つと、高濃度の排気ガスを吸い込む恐れがあります。一酸化炭素を含む排気ガスを高濃度で吸入すると、CO中毒、深刻な健康障害や死亡に至ることがあります。

ガソリンによる火事や他の危険の回避

ガソリンは可燃性が高く、非常に爆発性があります。燃料の蒸気は拡散し、エンジンから遠く離れた火の粉

や炎によって引火することもあります。火事や爆発の危険性を低減させるために、以下の指示に従ってください：

- 燃料の保存には、承認された赤いガソリン容器だけを使ってください。
- 給油セクションの指示は厳密に守ってください。
- エンジンコンパートメントにガソリンの液やガソリンの蒸気の臭気がある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。
- 決して、燃料キャップが正しく取り付けられていない状態で、エンジンを始動、運転しないでください。
- ウォータークラフトのフロントの貯蔵コンパートメントや他のどの場所であっても、ガソリン容器を運び込まないでください。

ガソリンは有毒で、傷害や死亡を引き起こす場合があります。

- 決して、口によりガソリンをサイフォンしないでください。
- ガソリンを飲み込んだり、目に入ったり、ガソリンの蒸気を吸い込んだ場合は、すぐに医者にかかってください。

ガソリンが体にかかった場合は、石鹸と水で完全に洗い、衣服を着替えてください。

高温部分による火傷の回避

一部のコンポーネントは、動作中に高温になります。高温部分には触れないでください。

アクセサリーと改変

承認を受けていない改変や、BRPが認定していないアクセサリーの使用は止めてください。これらの変更はBRPによる試験を受けていないので、事故や負傷の危険性を高め、ウォータークラフトの水上での使用が不正となる場合があります。

ウォータークラフトで使用できるアクセサリーについては、認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトのジェットスラストで負傷する恐れがあります。ジェットポンプが漂積物を巻き上げて後方へ飛ばし、人が負傷したり、ジェットポンプや他の部分に損傷を与える場合があります。

全ての安全ラベルの指示に注意してください。それらの指示は、安全で楽しい運行のために記載されています。

特に保管用に設計されていないエリアには、何も保管しないでください。

同乗者を乗せるとPWCのハンドリングは変化し、より高い技量が求められます。

このPWCには、ウォータークラフトを停泊させたり、トレーラーに取り付けるために、フロントとリアにアインレットが装備されています。水上スキー、チューブまたはウェイクボード用の引き綱を付けるには使用できません。パラセイルや他の船舶を牽引するために、これら他の固定ポイントやウォータークラフトの他の部分も使わないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。

燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。急旋回した急旋回、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させると、吸気口の開口が水没し、水の吸入による重大なエンジントラブルの原因になることがあります。この『オペレーターズガイド』の使用上の諸注意のサブセクションと保証のセクションを参照してください。

エンジン排気には一酸化炭素 (CO) が含まれ、大量に吸入すると深刻な健康障害または死亡に至る場合があります。狭い場所でPWCを運転したり、係留中やラフティング中などは一酸化炭素 (CO) がPWCの周囲や閉じた場所などに溜まらないようにしてください。他のPWCの排気による一酸化炭素 (CO) の危険性に注意してください。

さらに、水域自体に関する知識も必要です。海流、潮汐、早瀬、航跡や波などが、安全な運航に影響します。波が荒い場合や悪天候下でのウォータークラフトの使用は推奨できません。

水深の浅い場所では十分な注意を払い、ごく低速で走行してください。座礁や急激な停止は事故を招き、ウォータークラフトを損傷させます。また、水底の砂や異物がジェットポンプにより巻き上げられて後方へ飛ばされ、人や物に当たる恐れがあります。

綱コードは常にオペレーターのPFDまたは手首(リストストラップが必要で)につないでおくとともに、ハンドバーからまなないようにしてください。これにより、オペレーターが転落した場合にエンジンを自動的に停止することができません。ライディング後は、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、エンジンカットオフスイッチから綱コードを外してください。綱コードを推奨通りにつなげないと、オペレーターが転落してもウォータークラフトのエンジンが停止しません。

自身の限界と技量の範囲内での操船を心がけてください。

常に責任と安全に留意して操船してください。常識と節度を心がけてください。

低速航行水域、環境およびその水域を利用する他の人々の権利に十分な注意を払ってください。PWCの「オペレーター」および「オーナー」として、PWCの航跡による他のウォータークラフトへの損害に責任を持たなければなりません。誰にも海中にゴミを放り投げさせないでください。

ウォータークラフトは十分な高速性能を有していますが、高速走行は理想的な条件が整い、なおかつ高速走行が許されるような場合だけに限り行うのが強く推奨いたします。速度が大きくなるほど高い技量が求められ、重大な事故が発生する可能性があります。

旋回、波や航跡の通過、荒れた水面か上での走行、ウォータークラフトからの転落などによってライダーの体にかかる力は、特に高速の場合、骨折があるいはそれ以上の重傷を招く恐れがあります。常に余裕のある走行を心がけ、急旋回は避けるようにしてください。

また、PWCは夜間使用するには設計されていません。

非常に波が荒い場合の乗船や、波や航跡でジャンプするなどの極端な操船は避けてください。

ウォータースポーツに参加する人は、以下のガイドラインを守らなければなりません：

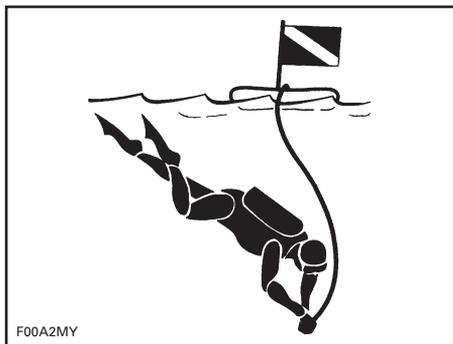
- 同乗者を乗せるとウォータークラフトのハンドリングは変化し、より高い技量が求められます。
- 利用者の安全と快適性を常に考慮してください。
- 常に、認定された救命胴衣（PFD）を着用してください。適切にデザインされたPFDを着用していれば、気絶したり意識を失っても水上に浮かんでいられます。
- 水域を共有する他の人達に十分配慮してください。
- 人が落下した場合には、直ちに注意してください。彼または彼女は単独で水中にいると弱りやすく、他のボートとも会わないかもしれません。
- 水中にいる人には、風下の側（風の方向の反対側に）から接近してください。人に接近する前に、モーターを切ってください。
- 泳ぐ場合は、事前にエンジンを停止し、ウォータークラフトを錨で固定してください。
- 泳いでも安全であると示されている水域でのみ泳いでください。通常は、遊泳域を示すブイでマークされています。一人で、あるいは夜間は、泳がないでください。



遊泳域を示すブイ

- 水上スキーヤー、チューブやウエイクボードに乗っている人のすぐ後でウォータークラフトを運転しないでください。毎時40 km/hの速度的の場合、ウォータークラフトの前方60mの場所で水に落ちた人を約5秒で追い越してしまいます。
- 近くの水中に人がいる場合は、エンジンを切って、綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外します。
- 潜水中のダイバーのフロートによって指定される水域からは、少なくとも45mは離れてください。

怪我を避けてください！エンジンがオフであっても、推進システムやインテークグレート付近には人が近寄らないようにしてください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡んで、重大な怪我を負ったり、溺れたりするおそれがあります。浅瀬では、貝、砂、小石または他の物がジェットポンプに吸い込まれ、後方に吹き飛ばされる場合があります。



潜水中のダイバーのフロート

認定された合法的で安全なウォータースポーツに関する詳細情報は、ウォータースポーツの実行を考案している地域の法的権限を持つ当局に問い合わせてください。

航行前に

安全上の理由と適切な整備のために、ウォータークラフトを使用する前に、必ず『オペレーターズガイド』に定める始業点検を行ってください。

ウォータークラフトの積載量は定員を超えないでください。過積載は操縦の縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。なお、荒海の場合は積載能力が低下します。積載量や定員プレートは、常識や良好な判断の行使を怠る弁解にはなりません。

PWC、船体、エンジン、安全器材や他の全てのポート用具を定期的に点検し、安全な作動状態に保ってください。

必要な安全器材、PFDや船旅に必要な全ての追加用具が揃っていることを確認してください。

消火器を含む全ての救命器材が安全な作動状態にあり簡単に利用できることを確認してください。全ての乗員のPWCに保管されている安全器材を知っていることを確認してください。

天候に注意してください。出航前に地元の天気予報を確認してください。状況の変化に気を配ってください。

乗船中は航行域の正確で最新の水路図を保ってください。航行前に、予定している航行域の天候状況を確認してください。

予定している旅程に十分な燃料を保ってください。出航前や航行中は、常に燃料レベルを確認してください。燃料の1/3は目的のため、1/3は帰還のため、残りの1/3は予備という原則を守ってください。逆の天気または他の遅れによる変化を考慮に入れてください。

オペレーターおよび同乗者が注意すべきこと

PWCを操作する前に、Sea-Doo PWCの全ての安全ラベル、『オペレーターズガイド』、全ての他の安全関連資料をよく読んで理解し、安全性DVDビデオを見てください。

適用される法律を遵守してください。ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム（ブイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

太陽、風、疲労あるいは病気は判断力や反応時間を損なう場合があることを覚えておいてください。

16才未満の人、あるいは視力、反応時間、判断力または制御操作に障害がある人による、このPWCの操作は推奨されません。

ウォータークラフトを運行するときには、常に綱コードを使用し、全ての同乗者がその使用方法に精通していることを確認してください。

オペレーターおよび同乗者が泳げるこつと、水中からPWCに戻る方法を知っていることを確認してください。水が深いところは、かなりの努力を要します。ウォータークラフトを使用したり、水深の深い場所に乗り入れたりする場合は、事前に胸の高さ程度の水深の場所で水中からウォータークラフトに戻る練習をしてください。同乗者が泳ぎ方を知らない場合は、同乗者が常にPFDを着用していることを確認し、十分な予防措置をとってください。

誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

鈍らせ、視覚を損ねて、安全にウォータークラフトを操縦する能力を阻害します。

警告

アルコールとボートは別にお楽しみください！薬物やアルコールを使用し後に操作すると、同乗者、他の船の乗員およびあなた自身の命を危険にさらします。連邦法は、薬物やアルコールの影響を受けてウォータークラフトを操縦することを禁止しています。

ウォータースポーツと曳航

警告

怪我を避けてください！PWCは何かを曳航または牽引するように、またはウォータースポーツ用に設計されていませんし、使用できません。

低体温

低体温、正常以下の体温にいたる体熱の損失は、ボートの事故における死亡の重要な原因です。人は低体温になると、意識を失い、溺れます。

PFDFは、その断熱効果により、生存可能時間を長くできます。

当然、水がより暖かければ、断熱はあまり必要ではありません。冷たい水中(4°C以下)で動作する場合、ベストスタイルのPFDFより体を広くカバーするので、コートまたはジャケットスタイルのPFDFの着用を考慮してください。

低体温に対する保護について覚えておくべきポイント：

- 水中に浮いている間、近くのウォータークラフト、仲間の生存者あるいは乗り出すか、登ることができるとし、浮遊物に達するまでは、泳ぐとしないください。要に泳ぐと、体熱損失率を上せまれます。こたえを必要とする水難救助法は推奨されません。頭は常に水上に出しておいってください。これは、大いに体熱損失を少なくし、生存可能時間を長くします。
- 生存と救出について積極的な態度を保ってください。こうするのを助けて、救出までの生存時間を長くさせる可能性を向上させます。あなたの生きる意志が違いを生じさせます！
- 水中に複数の人がいる場合は、一緒にいることが推奨されます。この行動は、熱損失の率を減らして、結果として生存時間を長くさせる傾向があります。
- 常にPFDFを着用してください。水中にいるときに着用していないと、低体温症の影響を退けるのを助けてくれません。

安全な航路

多くの国が、安全なコースで航海することを推奨、要求しています。地元の所管官庁に相談してください。

ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム(ブイや標識)についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

アクティブテクノロジー(iCONTROL)

はじめに

注: このセクションで説明する機能や特徴はすべてのモデルのPWCに当てはまるわけではありませんし、オプションとして利用できる場合もあります。

iControl™(インテリジェント制御システム)は、ハンドルバーから手を放さなくてもオペレータが多くのシステムを制御できる環境を提供します。

オペレーターは指で全てを制御でき、ボタンを押すか、レバーを引くことによって起動します。このため、オペレーターは水面に集中して操船を続けられます。

各々の制御は電子式であり、設定されたパラメータの範囲内でそのシステムの適切な動作を保証する機能を備えた電子モジュールに命令信号を提供します。

iControlの様々なシステムは次のようにグループ化されます。

- iTCTM(インテリジェントスロットルコントロール)
- iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)
- O.T.A.S.(オフスロットルアシステッドステアリング)。

これらのシステムは協調して機能し、オペレータの入力へのウォータークラフトの応答の改良、操作性と制御の向上などの機能を提供します。

オペレーターは、この『オペレーターズガイド』に記載されている全ての情報を読み、このウォータークラフト、そのシステム、制御、能力と制限を理解することが極めて重要です。

iTC(インテリジェントスロットルコントロール)

このシステムは、ECM(エンジンコントロールモジュール)への指令信号を提供する電子的スロットルコントロール(ETC)を使用しています。このシステムでは、従来型のスロットルケーブルは不要です。

iTCには、以下のような動作モードがあります：

- スポーツモード
- ECOモード

O.T.A.S.™(オフスロットルアシステッドステアリング)は、iTCによってコントロールすることもできます。

スポーツモード

スポーツモードでは、エンジンの動作範囲を通じて最大のエンジン出力を使用できます。

詳細な指示は、*動作モード*のサブセクションを参照してください。

ECOモード

ECOモードを選択していると、燃料消費を低減させるために、最的なクルーズ速度を維持できるようにエンジンのRPMが制限されます。

詳細な指示は、*動作モード*のサブセクションを参照してください。

O.T.A.S.™システム

(オフスロットルアシステッドステアリング)

O.T.A.S.(オフスロットルアシステッドステアリング)システムは、オフスロットル状態での追加の操作性を提供します。

O.T.A.S.システムは、オペレーターがフルターンを開始して、同時にスロットルを放した場合に、電子的に起動します。

制限

O.T.A.S.システムは、いかなる状況においても制御の維持や衝突の回避を支援することはできません。

詳細は、*使用上の諸注意*のサブセクションを参照してください。

ラーニングキー・モード

Sea-Doo™ラーニングキーは、ウォータークラフトの速度を制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロー

ルを失ったりせずにウォータークラフトの操縦方法を学べるようにします。

制限

ラーニングキーを使用している場合、ウォータークラフトの操作が初心者以上のものを必要とする場合があります。

詳細は、**動作モード**のサブセクションを参照してください。

iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース)

このウォータークラフトでは、iBRシステム(インテリジェントブレーキおよびリバース)と呼ばれる電子的制御のブレーキおよびリバースのシステムを使用しています。

iBRモジュールは、iBRゲートの位置をコントロールして以下を行います：

- 前進
- リバース (後退)
- ニュートラル
- ブレーキ

オペレータは、前進位置の場合はスロットルレバーを、ニュートラル、後退およびブレーキの場合にはiBRレバーを使用して、iBRゲートのポジションを制御します。

注: iBRレバーを使用してゲートのポジションを変更する指令が出せるのは、エンジンが稼働している間だけです。

直進、回転、高速または低速、あるいはドック入りの際のウォータークラフトの後退や非常に狭い場所での操船など、どんな場合でも使用できるので、iBRシステムの使用によってウォータークラフトの停止距離を短縮し、操作性を大きく向上できます。

理想的な条件下で、経験豊富なオペレータであれば、iBRシステムを装備したウォータークラフトの初速80 km/hからの停止距離を一定して約33%短縮できます。

制限

iBRシステムを装備している場合、ウォータークラフトには陸上の乗り物のような能力はありません。

初速、荷重、風、水流、水面の状況やブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。

iBRシステムは後方への動きには全く効果がありません。

ウォータークラフトが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

安全器材

必要な安全器材

オペレーターと同乗者には、PWCでの使用に適した認定の救命胴衣(PFD)の着用が義務付けられています。

オペレーターと乗員は、乗船状況や個人の好みに合わせて、シャッタープルーフのメガネを使用できるようにしておく必要があります。

風や水の飛沫、高速走行などによって水が目に入り、視界がぼやけてしまうことがあります。

ウォータークラフトの所有者として、あなたには全ての必要な安全装備を、あなた自身や同乗者の安全のために必要と思われる追加装備の用意も検討するべきです。必要な安全装備に関する国や地域の規制を確認してください。

規制によって要求される安全装備は必須です。地域の規制が追加の装備を要求する場合、それは所管官庁によって認定されたものでなければなりません。最低限度に必要な装備としては以下があります。

- 救命胴衣(PFD)
- 最低15mの浮揚性のヒービングライン
- 防水懐中電灯または認定発炎筒
- 信号装置
- 音響発生装置(エアホーンまたはホイッスル)。

推奨される保護用具

PWCのオペレーターと同乗者は、以下のような身体を保護用具を必ず着用してください。

- ウェットスーツの下半身部分、あるいは織り目が細かく体に合った服でも、同等の保護効果が期待できるもの。例えば、薄手の自転車用ショーツは適切ではありません。落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与え、恐れがあります。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内外へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。
- 靴、グローブ、安全ゴーグルまたはメガネの着用を推奨いたします。足にも軽量かつ柔軟な保護具を着用するようにしてください。これは、水中の鋭い岩などによる怪我の防止に役立ちます。



救命胴衣(PFD)

ウォータークラフトに乗船する場合、必ず全員が救命胴衣(PFD)を常に着用する必要があります。PFDが、使用する国の規制に適合していることを確認してください。

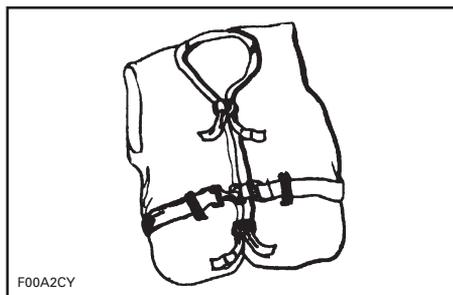
PFDは頭や顔を水上に出しておくのを助け、水中にいる間、安全な姿勢でいるのを助ける浮力を提供します。PFDを選ぶ際は、体重と年齢を考慮

してください。PFDが提供する浮力は、水中で体重を支える程度ではありません。着用者に合っていないサイズを着用する一般的な方法は、体重と胸囲に合わせた適切な数と、同乗者が保管場所や使用方法を知っていることと、オーナーの責任です。

PFDのタイプ

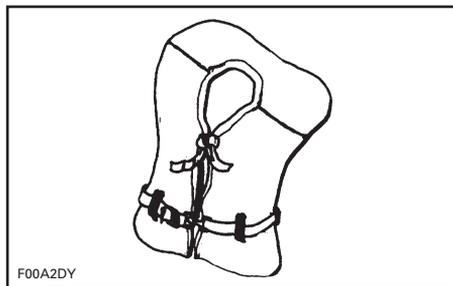
5種類の認定済みPFDがあります。

PFDタイプI、着用型、このタイプは最大の浮力を備えています。そのデザインは、水中で大部分の意識を失った人をうつ伏せの位置から、垂直または少し後方に、仰向けの位置まで回転させることを考慮しています。そのため、生存の可能性を大いに高めることができます。タイプIは、すべての水域、特に救出が遅れる可能性がある場合にも最も効果的です。また、波が荒い場合にも最も効果的です。



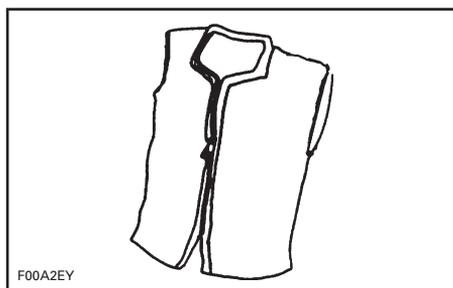
タイプI—着用型

PFDタイプII、着用型、タイプIと同様に着用者を回転させますが、タイプIほど効果的ではありません。タイプIIが同じ条件下で回転させられる人数は、タイプIと同じではありません。例えば、一般的に他の人も水中での活動に熱中しており、迅速に救出される可能性がある区域では、このPFDの使用が好ましいかもしれません。



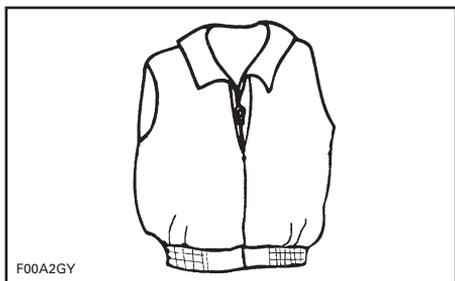
タイプII—着用型

PFDタイプIII、着用型、着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置に配置させます。着用者を回転させません。着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置で支え、うつ伏せには回転させません。タイプIIのPFDと同程度の浮力であり、他の人々がウォータースポーツを楽しんでいるような区域に適しています。



タイプIII—着用型

PFDタイプIV、着用型、着用しなければなりません。膨らますと、タイプI、IIまたはIIIのPFDに相当する浮力を提供します。しかし、しぼんでいる場合は、人々をサポートできません。



タイプV—着用型

ヘルメット

重要な注意点

ヘルメットは、頭部への衝撃を緩和できるように設計されています。ほとんどのモータースポーツにおいては、ヘルメットの着用がその欠点を補って余りあることは明らかです。しかし、パーソナルウォータークラフトなどのようなモーターウォータースポーツの場合、水上であることに伴う特別なリスクがあるため、このような利点は必ずしもあてはまりません。

利点

ヘルメットは、衝突の際に相手のウォータークラフトに当たる場合など、頭部表面への衝撃による怪我のリスクを低下させます。同様に、チンガードの付いたヘルメットは顔面、顎、歯などの負傷防止に役立ちます。

リスク

一方で、ウォータークラフトから転落した場合など一部の状況では、ヘルメットが“バケツ”のように水を捉えてしまい、首や脊椎に大きな力が加わる恐れがあります。これは窒息、首や脊椎の重大な損傷や回復不能な至り損傷を招き、最悪の場合は死亡に至ります。

また、ヘルメットが周囲の視界や聴覚を妨げたり疲労をもたらすことによつて、衝突の危険が増す恐れもあります。

リスクと利点の兼ね合い

ヘルメットを着用すべきかどうかの判断にあたって最も望ましい経験的考慮を断的な航行環境や個人の多領域での活動をするかどうかなどによります。

結論

どのような選択をした場合でも、あらゆる種類のリスクを最小限に抑えることはできない一方、他のリスクは増大し得ます。従つてヘルメットを着用するかどうは、具体的な状況に基づいてその都度判断を下す必要があります。

ヘルメットを着用することにした場合は、さらに、その状況にはどのタイプが最も適しているかを判断しなければなりません。ヘルメットはDOT規格またはスネル規格を満たすものを探し、可能であればモーターウォータースポーツ用に設計されたものを選んでください。

追加で推奨される装置

安全で、楽しい航行のために、追加の装置も入手することを推奨いたします。このリストは、すべては含んでいませんが、入手を検討すべきアイテムを含んでいます。

- 小さな工具キット
- 地域の地図
- 救急箱
- 曳航用ロープ
- 発炎筒
- 櫂（かい）
- 錨
- 係船コード。

また、防水バッグやコンテナに携帯電話を入れておくのも有用で、遭難した場合や陸上と連絡を取る場合に使用できる場合があります。

練習の実行

練習して、水上へ出る前にウォータークラフトのすべての制御、機能および操船の特性に習熟しておくことは非常に良いアイデアです。

必ず、綱コードをエンジンカットオフスイッチに、クリップをPFDかリストストラップにしっかりとつないでください。

練習を行う場所

練習を行うのに適している場所を見つけてください。以下の条件を満たす場所であればなりません：

- 水上交通がない
- 障害物がない
- 遊泳者がいない
- 流れがない
- 操作するのに十分なスペース
- 水深が適切である。

練習の実行

一人で以下の練習を行います。

旋回

低速で、両方向へ丸く旋回する練習をします。自信が付いてきたら、難度を上げて「8」の字を描いてみましょう。

これをマスターしたら、速度を上げて、上記の練習を行います。

停止距離

様々な速度とブレーキ力で、直線でウォータークラフトを停止させる練習をしてみます。

停止距離は、ウォータークラフトの速度、水面、水流や風によって影響を受けることを覚えておいてください。

リバース（後退）

リバース操作を練習して、リバースではウォータークラフトがどのように動作するか、ステアリングの入力にどのように反応するかを学びます。

注：必ず、この練習を低速で行ってください。

障害物の回避

スロットルを維持しながら、ウォータークラフトのステアリングを操作して、障害物（水上に仮想のポイントを選びます）を回避する練習を行います。

練習を繰り返しますが、旋回中にスロットルを放してみます。

注：この練習で、ウォータークラフトの方向を変えるにはスロットルが必要であることを学びます。

ドック入れ

スロットル、iBRレバーおよびステアリングを使用してドック入れを練習することで、PWCの反応に習熟し、コントロールの技量を磨きます。

注：後退時、反対側にステアリングを切ることを覚えておいてください。

無視してはならない重要な要素

さらに、以下の条件はウォータークラフトが様々な操作に対してどのように反応するかに直接影響することを必ず覚えておいてください。

- 積載荷重
- 流れ
- 風
- 水面の状況

必ずこれらの状況に気を配り、適切に対応してください。可能であれば、さらにこうした状況で練習してください。

難しい操作の場合、最善の助言は必ず最低速度まで減速することです。

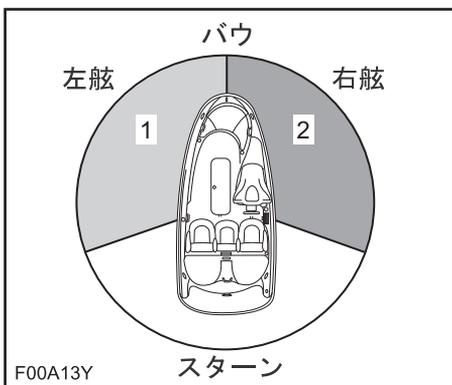
航行規則

運航規則

ウォータークラフトによる走行は、標識のない高速道路や道路上の走行に例えることができます。他の船舶との衝突の防止あるいは回避のため、運航規則には必ず従ってください。これは単なる常識ではなく、法令で定められています！

通常は右側を航行し、他のウォータークラフト、ボート、遊泳者や障害物との間に安全な距離を保ちながら回避します。

下の図は、方向の参照点として使われるボートの異なる部分を示しており、船首(バウ)がボートの正面です。ボートの左舷側(左側)は赤色灯によって、右舷の側(右側)は緑色灯によって視覚的に認識されます。



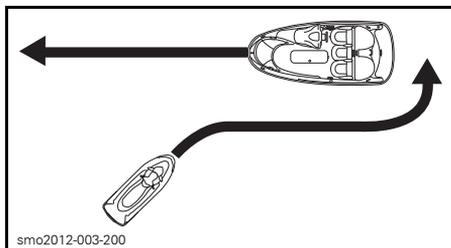
代表的な例 - 方向の参照点

1. 赤色灯
2. 緑色灯 (回避方向)

交差

前方の船舶に進路の権利を譲って、右側に回避します。決して船舶の前方を横切らず、相手の赤色灯を見て、相手にはこちらの緑色灯が見えるようにします(相手側に進路の権利があります)。

パーソナルウォータークラフト(PWC)にはこうした色灯はありませんが、規則は適用されます。



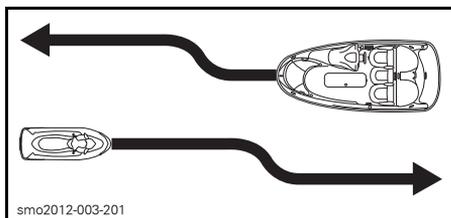
代表的な例

街路の交通信号と同様に、赤い灯が見える場合は、停止して、進路を譲ります。他の船舶が右にあり、相手に進路の権利があります。

緑の灯が見える場合は、注意しながら通り過ぎます。他の船舶が左にあり、あなたに進路の権利があります。

対向の場合

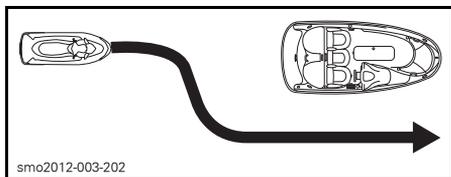
互いに右へ回避。



代表的な例

追い越し

他の船舶に進路を譲り、距離を保ちます。



代表的な例

航行システム

標識やブイなどの航行支援設備は、安全な水路の確認に役立ちます。ブイは、そのブイの右側(右舷)を通過すべきか左側(左舷)を通過すべきか、あるいは、どの水路を進むべき

燃料

給油の手順

警告

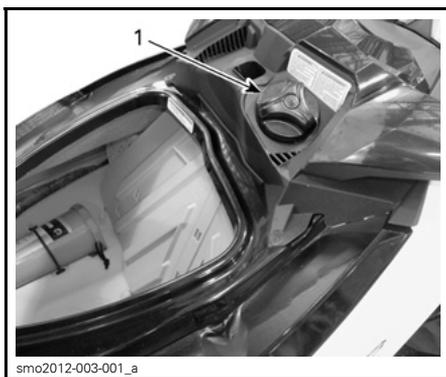
ガソリンは可燃性であり、特定の条件下では爆発性があります。常に換気の良い場所で作業を行ってください。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。

1. エンジンを止めます。

警告

給油を行う前に必ずエンジンを止めてください。

2. 必ず全員がウォータークラフトから降りてください。
3. ウォータークラフトを給油用棧橋にしっかりと係留します。
4. 手近なところに消火器を用意してください。
5. フロントストレージコンパートメントカバーを開けます。
6. 燃料タンクキャップをゆっくり緩めます。



sno2012-003-001_a

代表的な例

1. 燃料タンクキャップ

警告

燃料タンクに圧力がかかっており、燃料タンクキャップを外す時に燃料の蒸気が放出される場合があります。

7. ガソリンポンプの噴出口をフィルターネックに挿入し、燃料タンクを満たしてください。

警告

燃料をこぼさないために、燃料タンクから空気が逃げるようにゆっくりと燃料タンクに注いでください。

8. ガソリンポンプのノズルハンドルがリリースされたらただちに給油を止めて、少し待ってから噴出口を抜きます。より多くの燃料を燃料タンクに入れるために、ガスポンプのノズルを引き込むことはしないでください。

警告

燃料を入れすぎたり、給油口ぎりぎりまでガソリンを入れたり、ウォータークラフトを日の当たる場所に長時間置かないようにしてください。温度の上昇と共にガソリンが膨張して、オーバーフローすることがあります。

9. 燃料タンクキャップを再取り付けして、時計まわりにしっかりと締めます。

警告

給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。

10. 燃料補給後は、必ずシートを開けて、エンジンコンパートメントでガソリンの蒸気の匂いがしないことを確認してください。

 **警告**

ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。

推奨燃料

次のオクタン価の無鉛ガソリンを使用してください。

必ずお読みください それ以外の燃料は決して使用しないでください。10%を超えるエタノールを含んだ燃料を使用しないでください。推奨以外の燃料を使用すると、エンジン性能の低下、燃料システムやエンジンの重要な部品の損傷につながる可能性があります。

最低オクタン価

北米	87 (RON + MON)/2
北米以外	92 RON

最適な性能のためのオクタン価

北米	91 (RON + MON)/2
北米以外	95 RON

トレーラーによる運搬情報

必ずお読みください バンクの幅を含むトレーラーの木製バンクの幅は、船体の全長を支えられるように調整しなければなりません。トレーラーの木製バンクの両方の端が、ウォータークラフトの長さを上回らなければならないというわけではありません。

ウォータークラフトの重量を適切に支えられるように、ウォータークラフトの重心が車輪の少し前に来るようにトレーラーの車輪の位置を確認してください。

警告

このウォータークラフトを立てて運搬するのはやめてください。通常の使用時の姿勢でウォータークラフトを運搬することを推奨いたします。

その地域におけるトレーラーの牽引に適用される法律や規制、特に次のような点を確認してください。

- ブレーキシステム
- 牽引車両の重量
- バックミラー。

ウォータークラフトを牽引トレーラーで運搬する場合は、次のような点に注意してください：

- メーカーが推奨する、牽引車両の最大重量とタンク重量限度を遵守してください。
- ウォータークラフトを前後（バウ/スターン）のアイレットを使って拘束し、トレーラーにしっかり固定してください。必要があれば、さらに追加の固定ベルトを使用してください。
- 燃料タンクのキャップ、フロントストレージコンパートメントのカバー、グローブボックスのカバーやシートなどが適切に固定されていることを確認してください。
- トレーラー牽引の安全に関する注意事項を守ってください。

必ずお読みください それらの部分が完全に損傷するおそれがあるので、シートまたはクラブハンドルの上にロープや固定ベルトをかけないでください。ロープや固定ベルトがウォータークラフトのボディに触れる可能性のある場所では、布くずや同等のプロテクターなどでロープまたはベルトを包んでください。

警告

トレーラー輸送の前に、シートのラッチがしっかりかかっていることを確認してください。

Sea-Dooカバーを取り付けるとウォータークラフトを保護することができません。特に未舗装路を牽引する場合は、エアインテークからの埃の侵入を防ぎます。

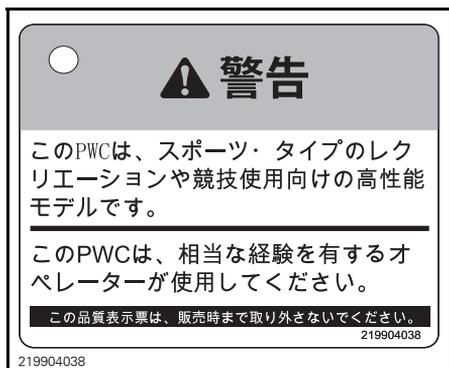
警告

ウォータークラフトをトレーラーで運搬する場合、決してウォータークラフトには装置を放置しないでください。

重要な製品に貼付されたラベル

ハング・タグ

このウォータークラフトには、重要な安全情報を示すハング・タグおよびラベルが付いています。



ハング・タグ - ハンドルバー

ウォータークラフトの安全ラベル

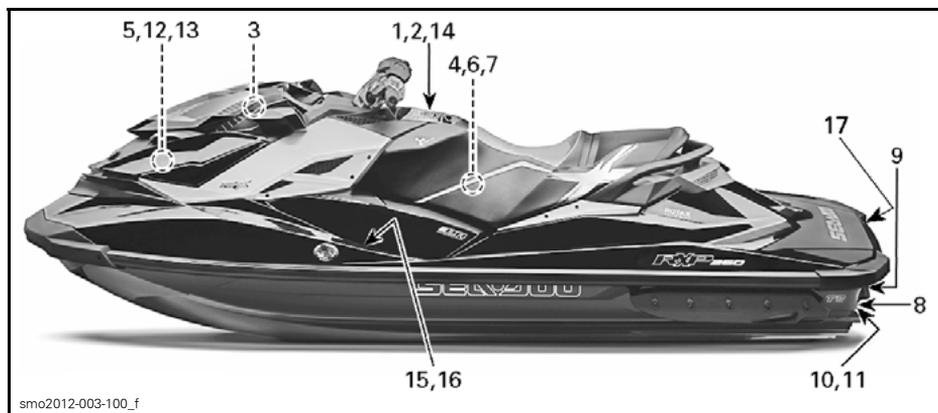
これらのラベルは、オペレーター、同乗者(2名まで)または周囲の人々の安全のため、ウォータークラフトに貼付されています。

ウォータークラフトには、以下のページに示すようなラベルが記載されています。ラベルが剥がれたり読めなくなったりした場合は、新しいラベルに交換してください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

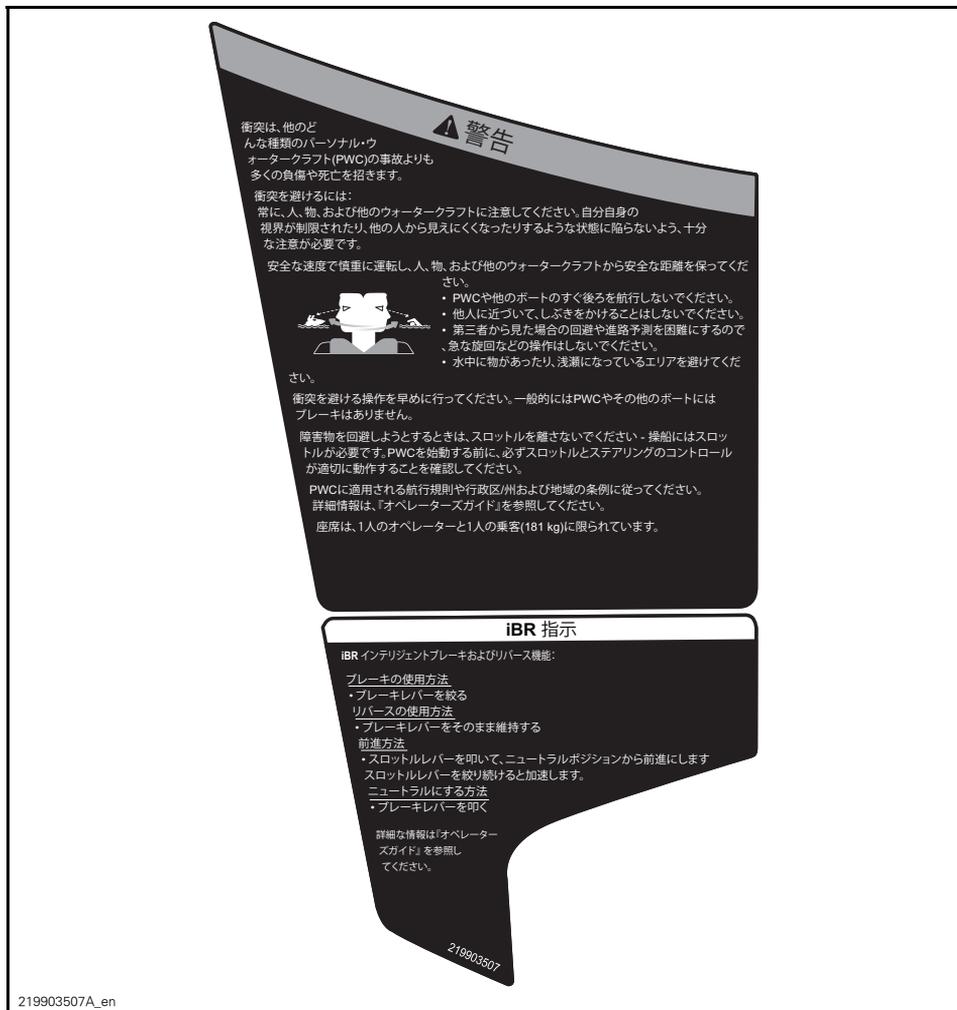
ウォータークラフトを操縦する前に、これらの各ラベルを注意深く読んでください。

注: 最初のウォータークラフトの図は、様々なラベルのおおよその位置を示しています。点線はそのラベルが外側の表面にはないことを示し、一部のシートまたはカバーは開けないとラベルが見えません。

注: このガイドとウォータークラフトに貼付されているラベルに不一致がある場合、ウォータークラフトに貼付されているラベルがこのガイドより優先されます。



ウォータークラフトの安全ラベルの位置



219903507A_en

ラベル 7



警告

重大な負傷や死亡の危険性を低減するには:

救命胴衣 (PFD) を着用してください。乗員は必ず、パーソナル・ウォータークラフト (PWC) での使用に適している沿岸警備隊認定の PFD を着用してください。

保護衣を着用してください。落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。乗員は必ず、ウェットスーツの下半身部分、または同等の保護ができる衣服を着用してください (「オペレーターズガイド」参照)。靴、グローブ、およびゴーグルまたはメガネの着用を推奨いたします。

船舶関連法令を熟知してください。ウォータークラフトのご利用は 16 歳以上に限ることをお勧めします。行政区/州におけるオペレーターの年齢やトレーニングの要件を調べてください。行政区/州に於ける安全な航行コースが推奨、要求されています。

エンジンカットオフスイッチ (ランヤード) を PFD につなぎ、オペレーターが転落した場合にエンジンが停止するように、ハンドルバーにからまないようにしてください。ライディング後は、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、PWC からコードを取り外してください。

制御不能、落水、および衝突などのリスクを減らすため、限度内で運転し、急激な操作は避けてください。これは高性能のボートであり、玩具ではありません。急な旋回や波や航跡でのジャンプは、背中/脛の怪我 (麻痺)、顔の怪我、足、足首や他の骨の骨折の危険性を高めます。波や航跡でジャンプしないでください。PWC の後方に人がいる場合は、決してスロットルを開けないでください。

エンジンをオフにするか、アイドリングにする。ジェットスラストノズルから吹き出される水や異物が人にあたると、重傷を負う恐れがあります。

ジェットスラストノズル エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。長い髪、衣服の弛み、PFD のストラップなどが可動部品に巻き込まれて、重傷を負ったり溺れたりする恐れがあります。



PFD

ウェットスーツの下半身部分



ジェットスラストノズル

インテークグレート

219803508

219903508A_en

ラベル 2

▲ WARNING

- After refueling, always open the seat to ensure there is no gasoline vapor odor inside the engine compartment.
- Gasoline vapor may cause fire or explosion.
- Do not overfill gas tank.
- Keep the craft away from open flames and sparks.
- Do not start watercraft if liquid gasoline or gasoline vapor odor is present.
- Always replace seat before starting.

▲ 警告

- 燃料補給後は、必ずシートを開けて、エンジンコンパートメントでガソリンの蒸気の匂いがしないことを確認してください。
- ガソリンの蒸気は、火事や爆発の原因となります。
- ガソリンタンクを満杯にしないでください。
- ウォータークラフトは、炎や火の粉から遠ざけてください。
- ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。
- 始動する前に、必ずシートを交換してください。

219903501

ラベル3

▲ 注意

エンジンオイルやエンジンコンパートメントの特定のコンポーネントはとても熱く、直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンオイルレベルを点検してください。

- エンジンが運転温度に達していることを確認してください。エンジンに損傷を及ぼすおそれがあるので、フラッシュキックが接続されていないエンジンは水を供給せずにかけないでください。
- 確認を行う場合、ポートは水平でなければなりません。
- 少なくとも30秒ほどアイドリングさせてください。
- エンジンを停止し、少なくとも30秒ほど待ってください。
- オイルレベルゲージを使用してオイルレベルを点検してください。

219903184A

219903184

ラベル4

▲ 警告

- 充電する場合は、バッテリーをポートから取り外してください。
- バッテリーは過充電してはなりません。
- バッテリーの充電が適切でないと、爆発を引き起こす恐れがあります

219903082A

219903082A

ラベル5

▲ 注意

エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

219903132A

219903132

ラベル6



ラベル7

▲ 注意

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレート（冷却器）がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、プレートには触れないようにしてください。

• 必ずエンジンが完全に止まっていることを確認してください。

• エンジンが完全に止まっていることを確認してから、エンジンコンパートメントの蓋を開けてください。

219903301

219903301

ラベル8



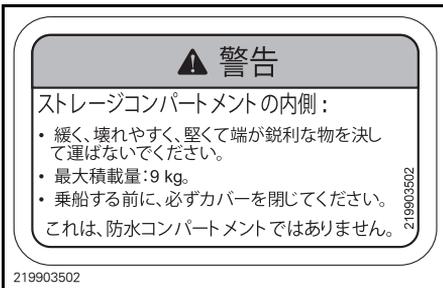
ラベル 9



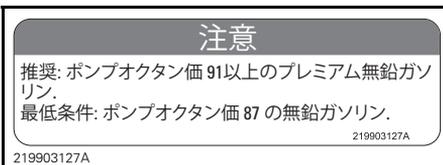
ラベル 10



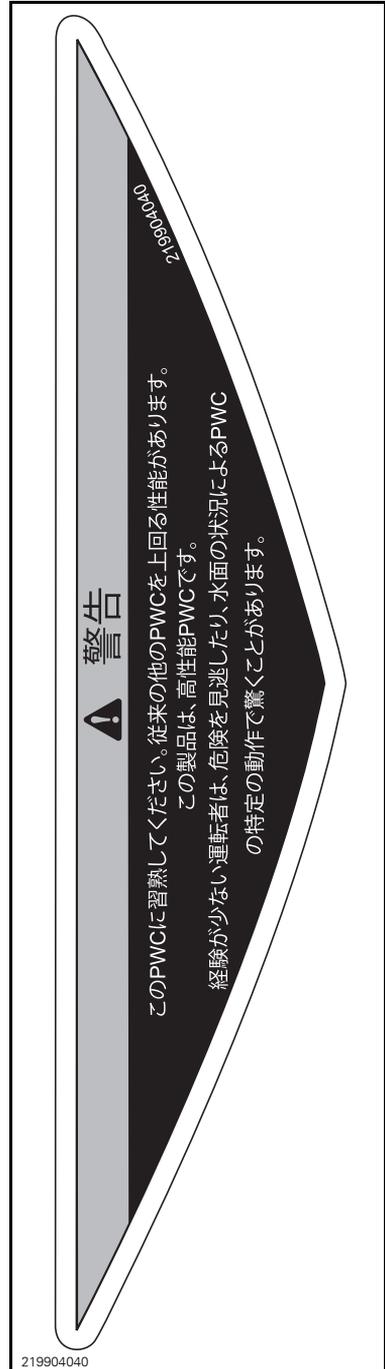
ラベル 11



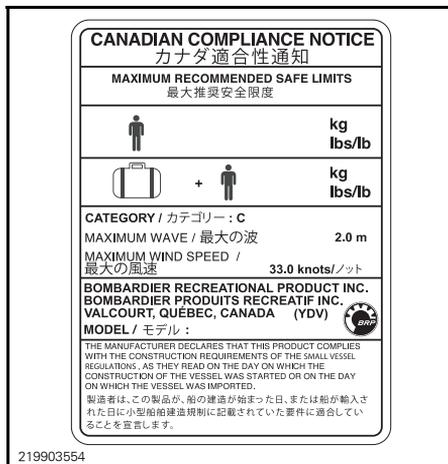
ラベル 12



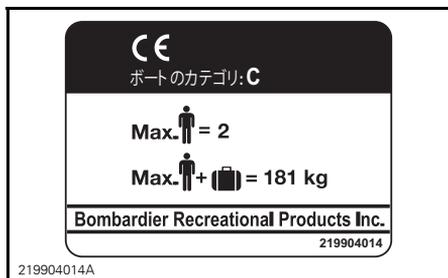
ラベル 13



ラベル 14



ラベル 15 - カナダ適合性
通知(カナダ向けモデルのみ)



ラベル 16 - 代表的な例
(北米以外のウォータークラフト)

警告

重傷または死亡を防ぐために:

- 再搭乗する前に、必ずエンジンをオフにしてください。
- 推進システムやインテークグレートには、決して近づかないでください。

再搭乗する場合:

- 一度に一人ずつ搭乗してください。
- 中央に寄り、バランスを取ってください。

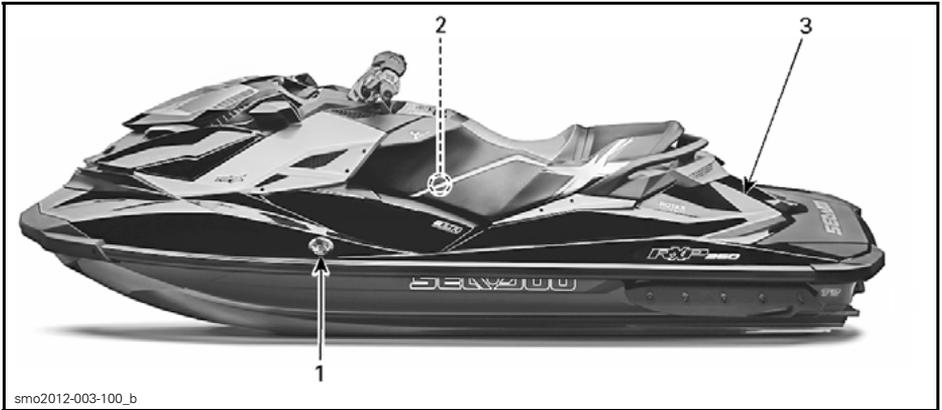
決して、水から上げた状態のPWCを引いたり、牽引したり、ジャンプしたり、搭乗したりする場合や、設計の目的とは異なる用途でボーディングステップ(装備されている場合)を使用しないでください。

219904252

219904252

ラベル 17

適合ラベル



smo2012-003-100_b

適合ラベルの位置



219902679A

ラベル1 - 排出ガス制御ラベル

このボートは、証明の日により有効な以下の米国沿岸警備隊安全基準への適合は要求されません:

- 燃料システム
- 安全な積載
- 積載能力情報の表示
- 浮揚
- 強制換気

米国沿岸警備隊による免除付与の認可(CGB 88-001).
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.
 565 DE LA MONTAGNE STREET VALCOURT, QUEBEC CANADA JOE ZLO

カナダ製

219903510

ラベル3: 代表的な例

EMISSION CONTROL INFORMATION
 THIS ENGINE IS CERTIFIED TO OPERATE ON UNLEADED GASOLINE AND CONFORMS TO **EC** 121
 U.S. EPA & CALIFORNIA EMISSION / EVAP REGULATIONS FOR MARINE SI ENGINES.

ENGINE FAMILY	エンジンファミリー
FEL	ファミリー排出限度
ENGINE DISPLACEMENT	エンジン排気量
EXHAUST EMISSION CONTROL SYSTEM	排気エミッションコントロールシステム
POWER	電源

排出コントロール情報
 このエンジンは、無鉛ガソリンでの動作と、米国環境保護庁およびカリフォルニア州のマリンエンジンに対する 排出ガス規制への適合が保証されています

SEE OPERATOR'S GUIDE FOR MAINTENANCE SPECIFICATIONS
 メンテナンスの仕様に関しては『オペレーターズガイド』を参照してください。
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.
 219903946

219903946

ラベル2 - 北米地域内限定

乗船前の点検

⚠ 警告

毎回の乗船前に、乗船前点検を実施します。乗船前点検により、誤作動や問題を検出できます。発見した問題に対処して、故障または事故のリスクを低減します。必要に応じてSea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと

⚠ 警告

次の各項目の確認を行うまでは、他の指示がない限り、エンジンをかけず、必ず綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチから外しておいてください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に、次のテーブルに一覧表示されている項目を点検してください。

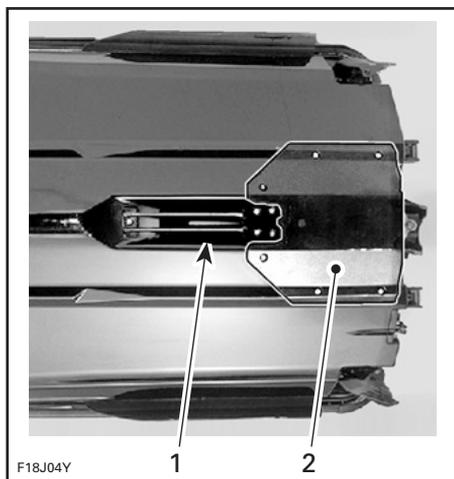
項目	作業内容	✓
船体	点検	
ジェットポンプウォーターインテーク	点検 / 清掃。	
ドレンプラグ	締める。	
燃料タンク	燃料を補給してください。	
エンジンコンパートメント	燃料漏れやガソリンの蒸気の匂いを点検。	
エンジンオイルレベル	点検 / 補充。	
エンジン冷却液レベル	点検 / 補充。	
ステアリングシステム	作動を点検。	
スロットルレバー	作動を点検。	
iBRレバー	作動を点検。	
フロントストレージコンパートメントカバー、グローブボックスやシート	しっかり閉じられ、ラッチがかかっていることを確かめてください。	
エンジンカットオフスイッチおよびエンジンのスタート/ストップボタン	作動を点検。	

船体（ハル）

船体にひび割れやその他の損傷がないか点検してください。

ジェットポンプウォーターインターク

水草、貝殻、異物などを取り除いてください。これらは水の流れを妨げ、推進ユニットを損傷する可能性があります。必要に応じて清掃してください。どうしても除去できないものがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。



代表的な例 — これらの部分を点検

1. ウォーターインターク
2. ライドプレート

ドレンプラグ

ビルジドレンプラグをしっかりと締めてください。



代表的な例 - ビルジドレンプラグの位置

1. ドレンプラグ
2. 締まる
3. 緩む

警告

ウォータークラフトを水に浮べる前に、ビルジドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

燃料タンク

燃料タンクに給油します。

警告

給油の手順セクションの指示は厳密に守ってください。

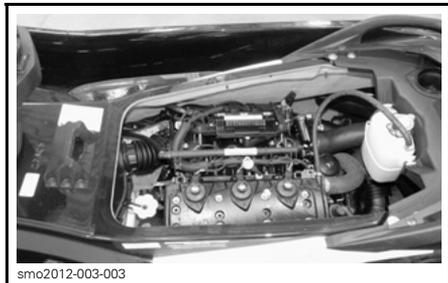
エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントで燃料の蒸気の匂いがしないか点検してください。

警告

漏れがあったりガソリンの臭いが感じられる場合は、電源を入れたり、エンジンを始動しないでください。そのまま使用せずに、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンコンパートメントにアクセスするには、シートを開けます。



smo2012-003-003

エンジンコンパートメント、シートを取り外した状態

エンジンオイル

オイルレベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内であることを確かめてください。

エンジン冷却液

冷却液レベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内であることを確かめてください。

エンジン本体、ビルジ内、ライドプレートに冷却液の漏れがないか点検してください。

注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、エンジンやライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、エンジン部品やライドプレートには触れないようにしてください。

ステアリングシステム

誰かに手伝ってもらいながら、ステアリングが自由に動くことを確認します。

ハンドルバーが水平（直進状態）になっているとき、ジェットポンプノズルは真直ぐのポジションにあるはずで、ジェットポンプノズルが簡単に、ハンドルバーと同じ方向に回転することを確認します（例、ハンドルバーを左に回転させると、ノズルの開口がウォータークラフトの左側に向かなければなりません）。

警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

スロットルレバー

電子的スロットルコントロール(ETC)レバーが引っかけりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

警告

スロットルレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。スロットルレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

iBRレバー

iBRレバーが引っかけりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

警告

iBRレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。iBRレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

ストレージコンパートメント、グローブボックスとシート

全ての必要な安全および救命装置と追加の積荷が、ストレージコンパートメントに適切に保管されていることを確認します。

フロントカバー、グローブボックス、およびシートが閉じられてラッチがかかっていることを確認します。

警告

シート、グローブボックス、およびフロントストレージコンパートメントのカバーにしっかりラッチがかかっていることを確認します。

エンジンカットオフスイッチおよびエンジンのスタート/ストップボタン
エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けしないで一度だけスタートボタンを押します。

エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けます。

スタート/ストップボタンを押してエンジンを始動させ、次にもう一度スタート/ストップボタンを押してエンジンを停止させます。

注: エンジンを始動するには、スタート/ストップボタンを押してから5秒以内にエンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けなければなりません。

エンジンを再始動させ、エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外して停止させます。

警告

綱コードキャップのはめ合いが緩かったり、エンジンカットオフスイッチから外れてしまうような場合は、危険を避けるためただちに綱コードを交換してください。エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外したり、スタート/ストップボタンを押してもエンジンが停止しない場合は、決してウォータークラフトを使用しないでください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

ウォータークラフトを水に浮かべた後に実施すべきこと

ウォータークラフトを水に浮かべたら、出発する前に以下のテーブルの項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
インフォメーションセンター	作動を点検。	
インテリジェントブレーキおよびリパースシステム(iBR)	作動を点検。	
可変トリムシステム(VTS)(ある場合)	作動を点検。	

インフォメーションセンター(ゲージ)

1. スタート/ストップボタンを押して、エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けます。
2. インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返し、全ての表示が点灯することを確認します。

警告

綱コードクリップは常にオペレーターのPFIDまたは手首(リストストラップが必要)につないでおいてください。

iBRシステム

必ずお読みください iBRシステムをテストする際は、衝突を避けるためにウォータークラフトの前後に十分な空間があることを確認してください。テスト中、ウォータークラフトは動きます。

1. ウォータークラフトをドックに固定している係留設備を取り外してください。
2. エンジンを始動させ、ウォータークラフトが動かないことを確認します。

3. 左のハンドルバーのiBRレバーを完全に押し込むと、ウォータークラフトはゆっくりと後進するはずですが。
4. iBRレバーを放すと、後退スラスト（推進力）はなくなるはずですが。



警告

ウォータークラフトで航行する前に、必ずiBRシステムが適切に作動することを確認してください。

可変トリムシステム(VTS)

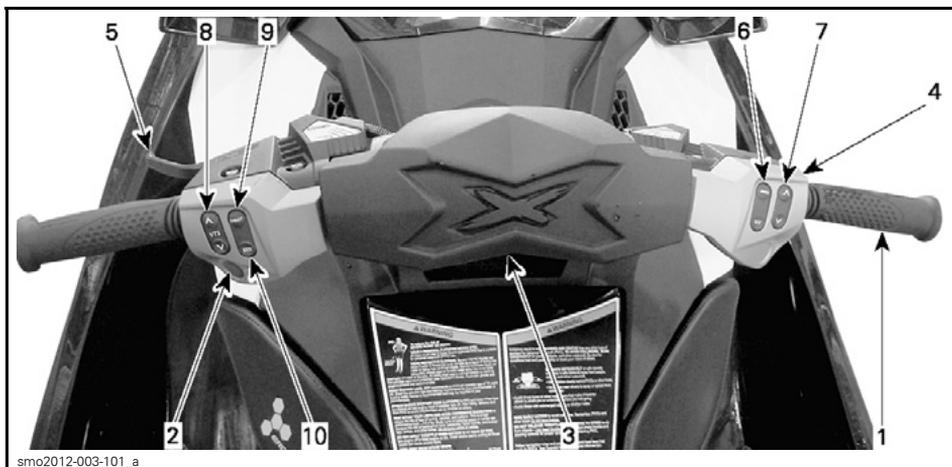
エンジンを前進ポジションで動作させ、VTSTMシステムを使用して、ジェットポンプノズルを上下に動かしてVTSの作動を確認してください。インフォメーションセンターのVTSポジションインジケータの動きを確認してください。

VTSの[上]/[下]ボタンをダブルクリックして、VTSプリセットトリムポジションもテストします(対応モデルの場合)。

詳細な指示は、*使用上の諸注意*のサブセクションを参照してください。

ウォータークラフト についての情報

コントロール



RXP-X

注: このセクションで説明するコントロール、表示、機能や特徴はすべてのモデルのPWCに当てはまるわけではありませんし、オプションとして利用できる場合もあります。

1) ハンドルバー

ハンドルバーはウォータークラフトの進行方向を制御します。前進中に、ハンドルバーを右に回すとウォータークラフトは右へ旋回し、左に回すと左へ旋回します。

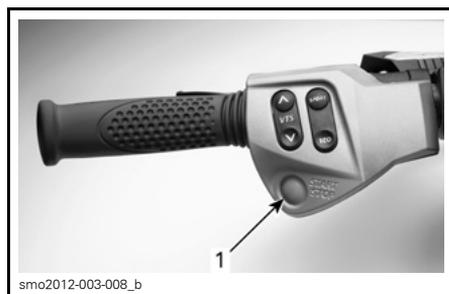
警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。推進システムには近づかないでください。

後進中は、ステアリングの方向が逆になります。後進中にハンドルバーを右に回すと、ウォータークラフトは左へ旋回します。

2) エンジンのスタート / ストップボタン

エンジンのスタート/ストップボタンは左手のハンドルバーにあります。エンジンの始動、停止と共に電子システムの起動にも使用されます。



代表的な例

1. スタート / ストップボタン

電子システムの起動

エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けずに一度だけスタート/ストップボタンを押します。

これで電子システムに電源が入ります。インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返し、数秒後には表示は空白になります。

スタート/ストップボタンを押してから、約3分の間、電子システムの電源は入ったままになります。

注: 綱コードを取り付けずにスタート/ストップボタンを押し続けている間、インフォメーションセンターの表示も続きます。

エンジンの始動と停止

詳細な指示は、*使用上の諸注意*のサブセクションを参照してください。

3) エンジンカットオフスイッチ

エンジンを始動するには、綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチにしっかり投げ入れることが必要です。



代表的な例

1. エンジンカットオフスイッチ

警告

必ず、綱コードのクリップをオペレーターの救命胴衣(PFD)または手首(リストストラップが必要です)につないでください。



smo2009-002-115_a

代表的な例

1. エンジンカットオフスイッチの綱コードキャップ
2. オペレーターの救命胴衣(PFD)につながれた綱コードのクリップ

エンジンを止めるには、綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き外します。

警告

エンジンを停止すると、ブレーキ機能や全てのウォータークラフトの方向制御はできなくなります。

警告

ウォータークラフトを使用しないときは、誤ってエンジンを始動したり、他人や子供が許可なく使用したり、盗まれないように、必ず綱コードを外してください。

デジタル暗号化セキュリティシステム(D.E.S.S.)

綱コードキャップには、固有の電子シリアルナンバーを発信する電子回路D.E.S.S.キーが組み込まれています。これが従来のキーと同じ役割をします。

D.E.S.S.システムは、エンジンカットオフスイッチに取り付けられた綱コードキャップのキーを読み取り、キーを認識できる場合にだけエンジンの始動を許可します。

D.E.S.S.システムには高い柔軟性があります。追加の網コードを購入すれば、それをあなたのウォータークラフト用のD.E.S.S.キーとしてプログラムすることができます。

同一のウォータークラフトに対して、合計で10個までのD.E.S.S.をプログラムできます。

あなたのウォータークラフト用にキーをプログラムするには、BRP認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

D.E.S.S.キーの認識

短いビーブ音が2回鳴って、システムはエンジンを始動できる状態になったことを知らせます。それ以外の場合は、トラブルシューティングのセクションを参照してください。

D.E.S.S.キーのタイプ

2タイプのキーを使用できます。

- ノーマルキー (Normal key)
- ラーニングキー (Learning key)

キーのタイプを簡単に見分けられるように、網コードのフロートは違う色になっています。

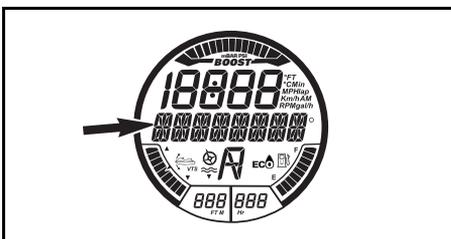
キーのタイプ	フロートの色
ノーマル	黄色または黒
ラーニング	緑色



代表的な例 - 網コード

1. ラーニングキー、緑色のフロート
2. ノーマルキー、黄色または黒色のフロート

インフォメーションセンターに、使用したキーのタイプが表示されます。



キータイプ認識メッセージ

ノーマルキーまたはラーニングキー

Sea-Dooラーニングキーはウォータークラフトの速度やエンジンのトルクを制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりせずにウォータークラフトの操縦方法を学べるようにします。

ラーニングモードでも、ウォータークラフトの最高速度を設定できます。

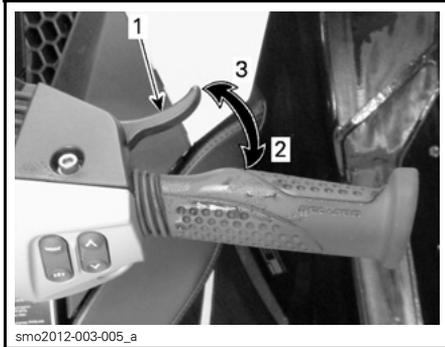
詳細は、動作モードのサブセクションを参照してください。

4) スロットルレバー

右手のハンドルバーにあるスロットルレバーは、エンジン速度を電子的にコントロールします。

ウォータークラフトの速度を上昇させるか、維持するには、スロットルレバーを指で引きます。

ウォータークラフトの速度を下げるには、スロットルレバーを放します。



代表的な例

1. スロットルレバー
2. 加速時
3. 減速時

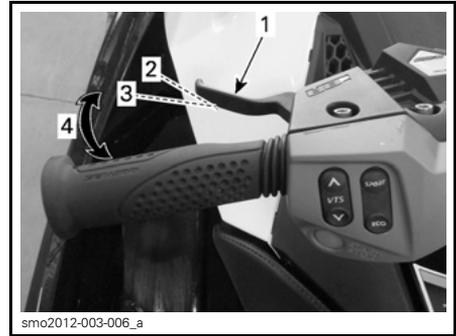
スロットルレバーにはばねが付いていて、押していないと静止位置（アイドリング）に戻ります。

5) iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)レバー

左手のハンドルバーにあるiBRレバーは、次のような電子的な指令を出します。

- リバース（後退）
- ニュートラル
- ブレーキ

注: iBR機能を有効にするには、最低で25%のレバーの遊びが必要です。



代表的な例 - iBRレバー

1. iBRレバー
2. レバーの静止位置
3. iBR機能を有効にするには25%のストロークが必要
4. 動作範囲

8 km/h以下の速度では、iBRレバーを引くとリバースになります。

注: 水の流れが8 km/hまたはそれ以上であれば、リバースの速度限界を超えているので、リバースは使用できません。

8 km/h以上の速度では、iBRレバーを引くとブレーキになります。

ブレーキまたはリバース操作の後にiBRレバーを放すと、ニュートラルになります。

警告

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れて前進が始まります。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

注: iBRシステムをトリムすることで、ニュートラルの位置を微調整できます。

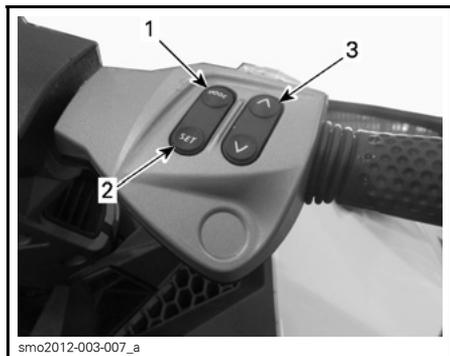
詳細な指示は、*使用上の諸注意*のサブセクションを参照してください。

6) [モード(MODE)]/[セット(SET)]ボタン

これらのボタンは右手のハンドルバーにあります。

[モード (MODE)]ボタンを押すと、インフォメーションセンターで使用できる様々な機能をスクロールできます。

[セット (SET)]ボタンを押して、希望する機能を選択するか、機能のサブメニューをナビゲートし、あるいは修正した設定を保存します。



smo2012-003-007_a

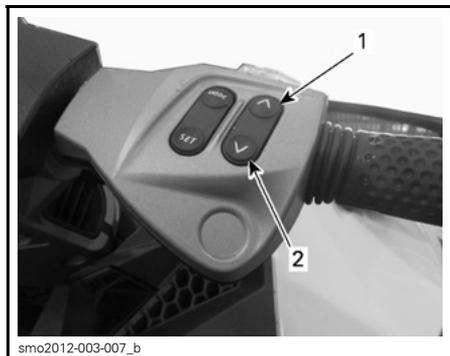
代表的な例

1. [モード (MODE)]
2. [セット (SET)]
3. [上]/[下]ボタン

詳細な指示は、*使用上の諸注意*のサブセクションを参照してください。

7) [上]/[下]ボタン

これらのボタンは右手のハンドルバーにあります。



smo2012-003-007_b

代表的な例

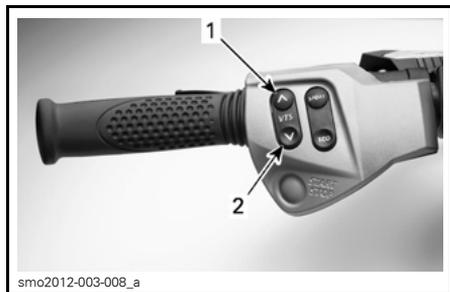
1. 上
2. 下

[上]/[下]ボタンを使用して、インフォメーションセンターで次のような設定の選択や変更を行うことができます：

- ゲージ機能
- iBRニュートラルの調節。

8) VTSボタン(可変トリムシステム)

VTSボタンは左手のハンドルバーにあります。



smo2012-003-008_a

代表例 - VTSコントロールボタン

1. パウアアップ
2. パウダウン

このモデルのウォータークラフトには、プログラム可能な高性能のVTSが装備されています。

ジェットノズルの垂直ポジションを調整して、ウォータークラフトのピッチトリムを調整します。

VTSは、希望する姿勢あるいは2つのプリセットされたトリムポジションのどちらかに電子的にトリムできます。

VTSコントロールボタン([上]または[下])を押して、ウォータークラフトのライディング姿勢を調整します。

詳細は、*使用上の諸注意*のサブセクションを参照してください。

9) スポーツ・ボタン

スポーツ・ボタンは左手のハンドルバーにあります。



smo2012-003-008_e

1. スポーツ・ボタン

スポーツ・モードの起動または停止で
使用します(SPORT)。

詳細は、**動作モード**のサブセクシ
ョンを参照してください。

10) ECOボタン

ECOボタンは左手のハンドルバーに
あります。



smo2012-003-008_d

1. ECOボタン

ECOモードの起動または停止で使
用します。

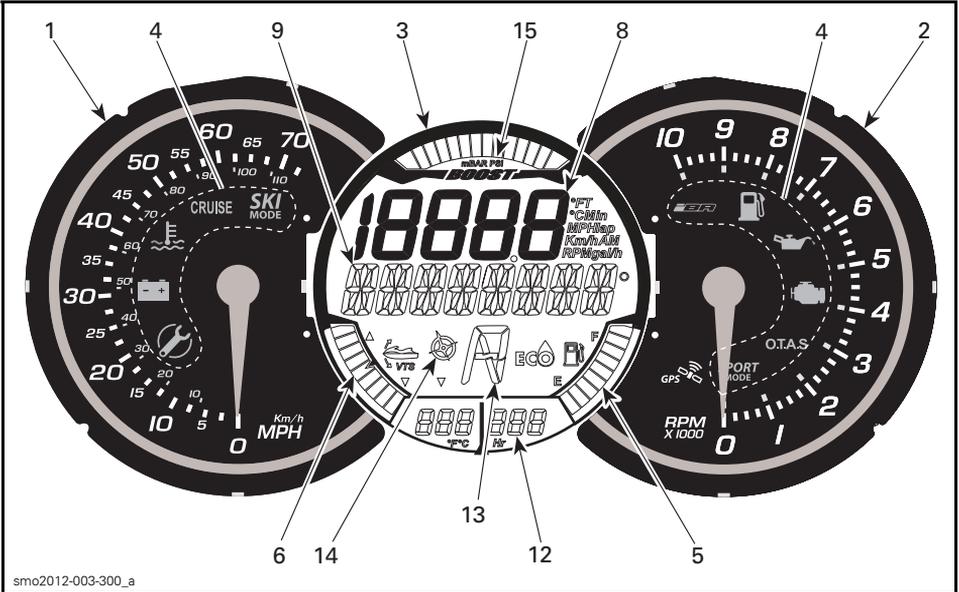
詳細は、**動作モード**のサブセクシ
ョンを参照してください。

インフォメーションセンター(ゲージ)

警告

運転中は、制御できなくなる場合があるので、表示を調整しないでください。

インフォメーションセンターの説明



1) スピードメーター

インフォメーションセンターの左手にあるスピードメーターは、ウォータークラフトの速度を1時間あたりの航行マイル (MPH) およびキロメートル (km/h) でアナログ表示します。

速度表示は、インフォメーションセンターに組み込まれたGPS(グローバルポジショニングシステム)に基づいています。

何らかの理由でGPS信号が失われると、デフォルトモードになり、他のシステムから受信した情報で算出した速度がウォータークラフトの推定速度になります。

2) タコメーター

タコメーターは、エンジンの1分間あたりの回転数 (RPM) をアナログ表示します。表示されている数字を1000倍すると、実際のエンジンのRPMになります。

3) 多機能ゲージ

インフォメーションセンターの中央にある多機能ゲージは、同時に異なる個別表示が可能です。

デジタル画面のインジケータの数値表示および多機能表示は、それぞれのセクションで説明しているように、様々なインジケータの表示、操作モードの選択や設定の変更などに使用されます。

多機能ゲージの特徴

	RXP-X
燃料レベル表示	X
時間メーター	X
水深の表示	オプション
エコモード/インジケータ(ECO)	X
VTSポジション表示	X
コンパス	X
ブーストゲージ	X
X = X は標準機能 オプション = オプションで利用可能な機能 該当なし = 該当なし	

4) インジケータライト

インジケータライト(パイロットランプ)は、選択した機能やシステムの異常などを知らせてくれます。

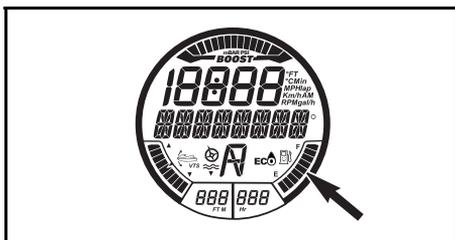
インジケータライトに対応して、多機能表示にスクロールするメッセージが表示されます。

通常時のパイロットランプの情報は、次のテーブルを参照してください。異常時のパイロットランプの詳細は **モニタリングシステム** を参照してください。

パイロットランプ(オン)	メッセージ表示	説明
	MAINTENANCE REMINDER(メンテナンス時期の到来)	メンテナンスが必要。使用中のウォータークラフトを Sea-Doo デイラーに持ち込んでサービスを受け、メンテナンスが必要インジケータをリセットしてください。
	LOW-FUEL(燃料残量が少ない)	燃料レベル低下、タンク容量の約 25%、14L あるいは、燃料レベルセンサーが切断。
	メッセージなし	この機能はこのモデルでは有効ではありません。
	メッセージなし	この機能はこのモデルでは有効ではありません。
	スクロールする SPORT MODE メッセージ	スポーツモード有効(SPORT MODE ACTIVATED) 動作モードのサブセクションを参照してください。

5) 燃料レベル表示

多機能表示の下部右手にあるバーゲージは、ライディング中の燃料タンクの燃料の量を継続的に表示します。



燃料レベル表示

燃料タンクが満杯の場合、インジケータの8セグメント(バー)全部が点灯します。トップのセグメントは使用されません。

燃料残量低レベル警告

表示される燃料が2セグメントしかない場合に有効になります(燃料タンク容量の残りが約 25% 14Lである)。

燃料残量が少ない (FUEL-LOW) 警告	
燃料ゲージの最後の2セグメント	点滅
燃料タンクの記号(LCD)	
音による警告(1回の長いビープ音)	定期的
スクロールする LOW FUEL WARNING のメッセージ	

6) VTS ポジション

デジタル画面の下部左手にあるVTSポジションは、ウォータークラフトのライディング姿勢を示します。

バーゲージタイプのインジケータの単一セグメントが点灯して、ウォータークラフトのバウの相対的姿勢を示します。



VTSポジション表示

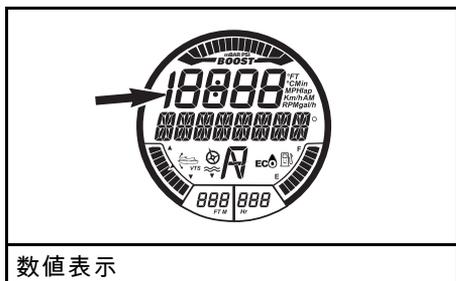
VTSの使用に関する詳細については、**使用上の諸注意**を参照してください。

7) iS ポジション

このモデルでは使用できません。

8) 数値表示

数値表示は、多機能表示の表示機能を使用してオペレータが選択した様々な表示を提供するのに使用されます (DISPLAY)。



数値表示

使用できる表示は、ウォータークラフトのモデルや取り付けられているオプションにより異なります。

数値表示で使用可能なインジケーター	RXP-X
ウォータークラフト速度	デフォルトで表示
エンジンRPM	X
エンジン温度	X
湖水温度	該当なし
時計	X
ラーニングキーの設定	X
クルーズ速度の設定	オプション
低速(SLOW SPEED MODE)モードの設定	オプション
VTSプリセット	X
VTS設定(ゲージによる)	該当なし
スキー(SKI MODE)モード設定	該当なし
燃料消費 (瞬間および平均)	X
燃料残量 (空になるまでに可能な走行距離および時間)	X
ラップタイマー	X
最高速度/RPM 平均速度/RPM	X
高度	該当なし
X = X は標準機能 オプション = オプションで利用可能な機能 該当なし = 該当なし	

インフォメーションセンターに電源を入れたときは、数値表示は最後に選択していた表示を示します。

9) 多機能表示

多機能表示を使用して、次を行えます：

- 電源投入時のウェルカムメッセージの表示(WELCOME)。
- キー認識メッセージの表示(KEY)。

- オペレーターの選択による様々な表示の提供。
- 様々な機能および動作モードの起動および設定。
- 機能の起動やシステムの異常に関するスクロールするメッセージの表示。
- 故障コードの表示。

注: 多機能表示のデフォルトでの表示は、コンパスによる方向表示です。

10) 深度計

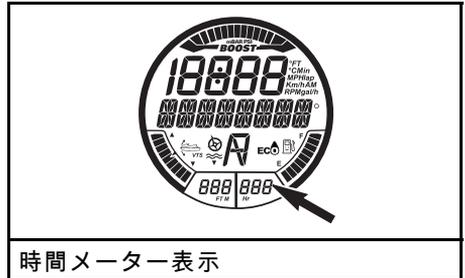
このモデルでは使用できません。

11) 水温計表示

このモデルでは使用できません。

12) 時間メーター表示(HR)

累積のエンジン時間を継続的に表示します。



時間メーター表示

13) iBR ポジション

iBRゲートのポジションを表示します。

- N (ニュートラル)
- F (フォワード、前進)
- R (リバース、後進)。



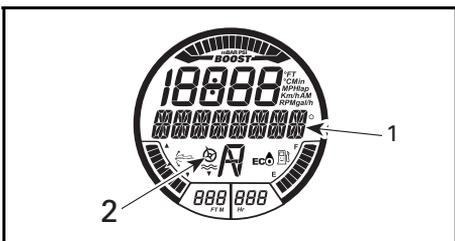
14) コンパス

インフォメーションセンターに組み込まれたGPSが多機能表示に表示します。

ウォータークラフトが航行しているときは、デフォルトとして多機能表示に、ウォータークラフトが航行している方位角と共に、方位点や中間方位点が表示されます。

表示するコンパス表示に関して、GPSはナビゲーション衛星と良好なリンクを保っていないければなりません。

これは、デジタル画面に[コンパス(COMPASS)]のアクティブな表示があることで確認できます。



コンパス

1. コンパス表示
2. コンパスアクティブインジケータ

注: コンパス表示を使用できるのは、5 km/h以上の場合に限られます。

警告

コンパスはあくまでも目安として使用してください。正確な航法目的では使用できません。

15) ブーストゲージ



ブーストゲージは、スーパーチャージャーが提供するエンジンのマニホールド圧力を表示します。

多機能表示の操作

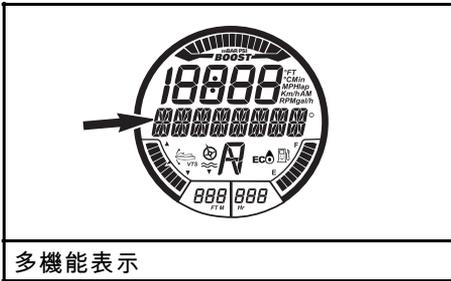
電子システムに電源が入り、クラスタがセルフテスト機能を完了すると、数秒の間、SEA-DOOへようこそ(WELCOME ABOARD SEA-DOO)というスクロールメッセージが表示されます。ウェルカムメッセージを表示した後は、ウォータークラフトを操作するまで何も表示されません。

ウォータークラフトの操作中は、多機能表示にコンパスやモニタリングシステムからのスクロールメッセージが表示されます。

多機能表示は、数値表示の表示、システムの操作モード、設定、アクティブなシステム故障コードやラップタイマーなどを変更できる、様々な機能を選択するメニューの表示にも使用されます。

警告

様々な数値表示や動作のシステムモードの選択、あるいは設定を変更するのは、ウォータークラフトの停止時だけにしてください。周囲に対する注意力を妨げるので、ウォータークラフトがある程度の速度で動作している間にこれらの機能を選択することは推奨できません。



多機能表示

注: 測定の単位や言語の変更方法については、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

機能の選択

一定の速度で動作している場合、多機能表示は通常はコンパスの方向やウォータークラフトが航行している方位角を示します。

多機能表示で使用できる様々な機能を選択するには、次の中から使用したい機能が表示されるまで[モード(MODE)]ボタンを繰り返して押しします。

- LAP TIME(ラップタイム)
- FUEL CONSUMPTION(燃料消費)
- VTS MODE(VTSモード)
- DISPLAY(表示)
- FAULT CODES(故障コード)
- KEY MODE(キーモード)
- SETTINGS(設定)。

次に[セット]ボタンを押して、その機能に入ります。

注: 故障コード機能は、故障がある場合にだけ使用できます。設定機能は、エンジンが止まっている場合にだけ使用できます。キーモード機能を使えるのはノーマルキーだけです。

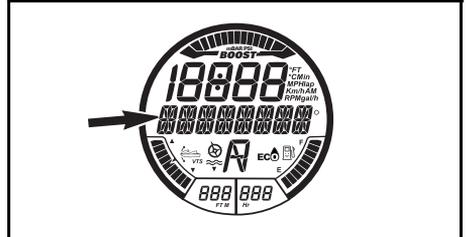
機能の説明

ラップタイマー

ラップタイマーを使用すると、最高で50の個別のラップタイムを記録できます。

ラップタイマーを起動して、使用するには、以下を実行します:

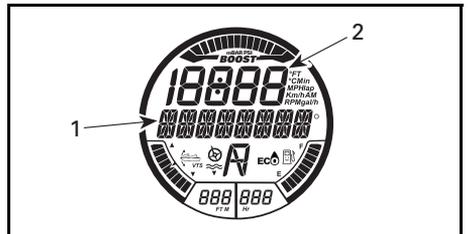
1. 多機能表示に[ラップタイム(LAP TIME)]が表示されるまで、[モード(MODE)]ボタンを繰り返し押しします。



メッセージ表示

LAP TIME(ラップタイム)

2. [セット(SET)]ボタンを押して機能に入ると、ラップタイマーが起動され、表示されます。



選択した機能: LAP TIMER(ラップタイマー)

1. ラップタイム
2. ラップカウント

3. タイマーを始動させるには、[セット(SET)]ボタンを押します。

注: [セット(SET)]ボタンを押すと、すぐにタイマーが始動します。

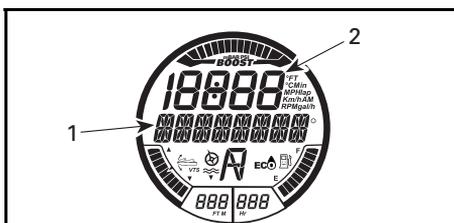
4. それぞれのラップタイムを記録するには、各ラップの開始時点で[セット(SET)]ボタンを押します。

注: ラップタイムが記録され、数値表示のラップカウンターが記録したラップの数をカウントし、タイマーは動き続けます。

5. 最後のラップを保存してタイマーを止めるには、[モード(MODE)]ボタンを押します。

それぞれのラップタイムを表示するには、[上]または[下]ボタンを使います。ラップカウンターが、どのラップを表示しているかを示します。

記録したすべてのラップの累積ラップタイムを表示するには、ラップカウンターに[すべて(ALL)]が表示されるまで[上]または[下]ボタンを使います。



メッセージ表示 : LAP TIMER(ラップタイマー)

1. 合計時間
2. すべてがここに表示されます

ラップタイマーとラップカウンターをリセットするには、タイマーとカウンターが0(ゼロ)にリセットされるまで[セット(SET)]ボタンを押し続けます。

燃料消費

燃料消費(FUEL CONSUMPTION)機能は、ウォータークラフトの燃料消費を4種類の方法で表示します。

- 1時間当たりの燃料流量(gal/hまたはl/h)
- 1時間当たりの平均燃料流量(gal/hまたはl/h)
- 残量での走行可能距離(マイルまたはキロメートル)(Mi/Km)
- 残量での走行可能時間(時間または分)(h/min)

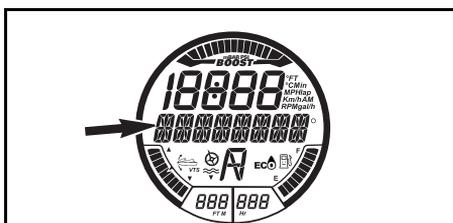
燃料消費機能は、いつでも有効ではありません。

燃料消費機能が有効になるのは、数値表示で選択した場合だけです。

多機能ゲージで燃料低下表示がオンになると、表示が選択されている場合、「空になるまでに可能な走行時間」および「空になるまでに可能な走行距離」の機能は「0」(ゼロ)を表示します。

ウォータークラフトの燃料消費を表示するには、以下を実行します：

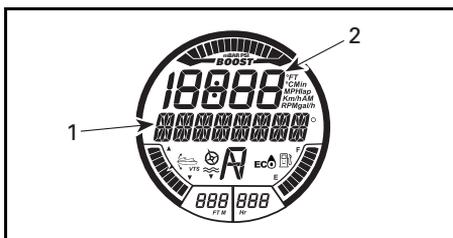
1. 多機能表示に[燃料消費(FUEL CONSUMPTION)]が表示されるまで、[モード(MODE)]ボタンを繰り返し押します。



メッセージ表示

FUEL CONSUMPTION(燃料消費)

2. [上]または[下]ボタンを押して希望する燃料消費の表示モードを切り替えます。



燃料消費表示モード

1. 瞬間燃料消費メッセージ
2. 燃料消費の値

3. [セット(SET)]ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注: 燃料消費の値が数値表示されません。[セット(SET)]ボタンをダブルクリックして、平均燃料消費の表示をリセットします。表示はしばらくゼロ(0)を表示します。

VTSモード

VTSモード機能は、VTSを手動で設定したり、VTSプリセット(VTS PRESET)の設定を変更する場合に使用します。詳細は、**使用上の諸注意**のサブセクションを参照してください。

表示

表示(DISPLAY)機能は、数値表示の表示方法を変更する場合に使用します。**数値表示の表示の変更**を参照してください。

故障コード

故障コード(Fault Codes)機能は、有効な故障コードを表示するために使用します。**モニタリングシステム**のサブセクションを参照してください。

キーモード

キーモード(KEY MODE)機能は、ラーニングキー(LEARNING KEY)の設定を変更する場合に使用します。詳細は、**動作モード**のサブセクションを参照してください。

設定

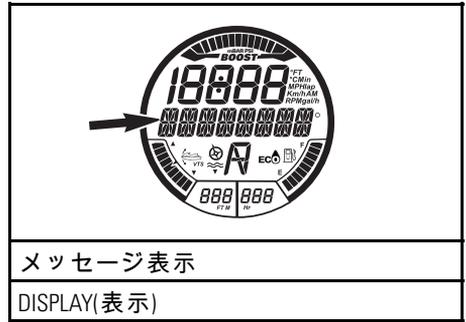
[設定(SETTING)]機能は、以下の場合に使用します：

- 時計を設定する。**多機能ゲージのセットアップ**を参照してください。
- メンテナンスのためのiBR優先機能。

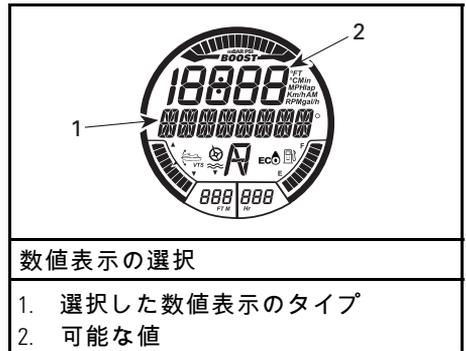
数値表示の表示の変更

数値表示で表示を変更するには、以下を実行します：

1. 多機能表示にDISPLAYが表示されるまで、右手のハンドルバーの[モード]ボタンを押します。



2. [セット(SET)]ボタンを押して、DISPLAY機能に入ります。
3. 希望する表示が表示されるまで、[上]または[下]ボタンを押します。
 - RPM
 - SPEED(速度)
 - ENGINE TEMP(エンジン温度)
 - TOP SPEED(トップスピード)
 - AVG SPEED(平均スピード)
 - TOP RPM(トップRPM)
 - AVG RPM(平均RPM)
 - CLOCK(時計)



4. [セット(SET)]ボタンを押して、希望する表示を選択、保存するか、あるいは表示機能がタイムアウトするまで待ちます。最後に表示されていた表示が自動的に保存されます。

数値表示では、以下の略称が示されます。

- FTまたはM
- RPM

- MPH または Km/h
- °F または °C
- AM または PM
- Gal/h または l/h。

数値表示の表示のリセット

以下の数値表示をリセットできます：

- 平均燃料消費
- 最高速度
- 平均速度
- トップRPM
- 平均RPM。

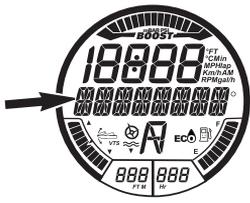
表示をリセットするには、[セット]ボタン(SET)をダブルクリックします。数値表示はしばらくゼロ(0)を表示します。

注: これらの機能が有効になるのは、多機能表示の表示として選択した場合だけです。

多機能ゲージのセットアップ

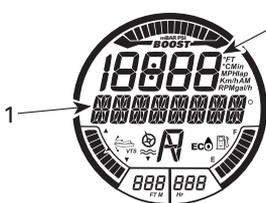
時計の設定の変更

1. 多機能表示に[設定 (SETTINGS)]が表示されるまで、[モード (MODE)]ボタンを繰り返し押します。



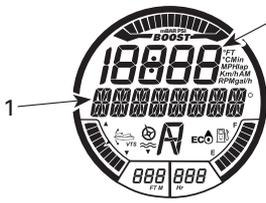
メッセージ表示
設定

2. [CLOCK]が表示されるまで、[上]または[下]ボタンを繰り返し押します。



選択した機能 - 時計 (CLOCK)
<ol style="list-style-type: none"> 1. 時計 (CLOCK) メッセージ 2. 時間

3. [セット (SET)]ボタンを押して、機能に入ります。CHANGE CLOCK OFFSETというメッセージが表示されます(クロックオフセット変更)。



選択した機能 - CHANGE CLOCK OFFSET (クロックオフセット変更)
<ol style="list-style-type: none"> 1. クロックオフセット変更メッセージ 2. 時間

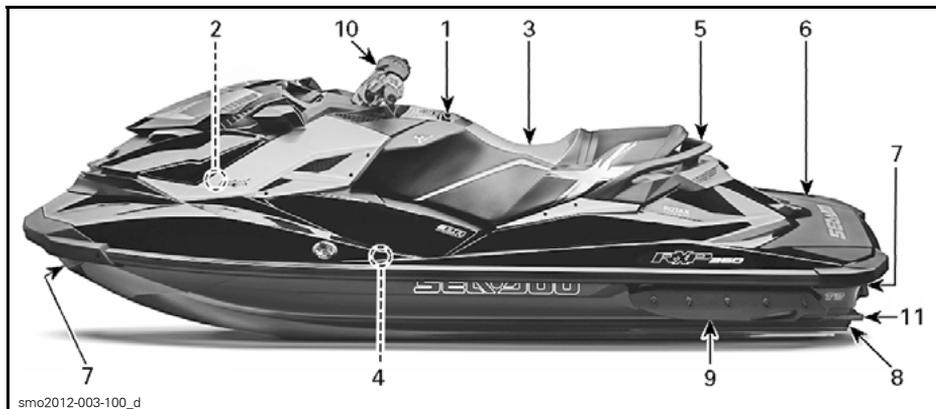
4. [上]または[下]ボタンを押して、時計を正しいローカル時間に調整します。
5. [セット (SET)]ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注: 時計は、GPS信号を使用して、グリニッジ標準時(GMT)を参照する正しい時刻を維持します。時計を設定する場合、時間の表示だけが変化します。

測定単位と言語の設定

多機能ゲージでは、情報をメートル法または英国式単位、および様々な言語で表示できます。

多機能ゲージでの測定単位や言語を変更する方法については、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。



代表的な例 - RXP-X

1) グローブボックス

身の回り品を納める小さなストレージコンパートメントです。

カバーラッチを引っ張って、グローブボックスを開きます。



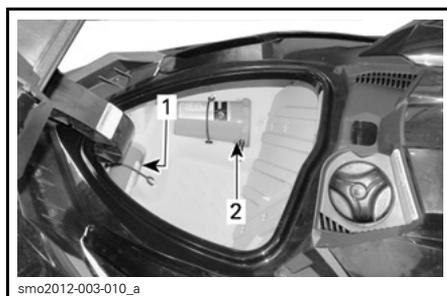
代表的な例 —グローブボックス

1. カバーラッチ

2) フロントストレージコンパートメント

防水性で取り外しもできる便利なエリアです。身の回り品を納めるのに適しています。

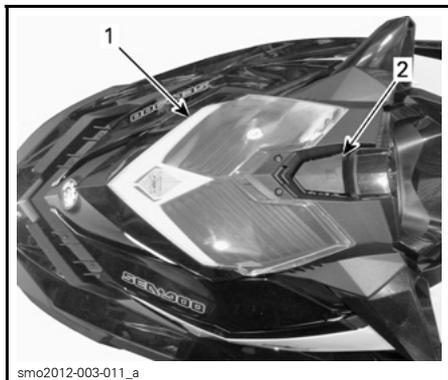
フロントストレージコンパートメントには、安全器材用に2つのホルダーがあります。1つは消火器用であり、もう1つは緊急キット用です(ただし、緊急キット自体は含まれていません)。



フロントストレージコンパートメント

1. ホルダーに固定されている消火器
2. ホルダーに固定されている緊急キット

フロントストレージコンパートメントのカバーを開けるには、ラッチカバーを上へ引き上げます。乗船時は、必ず閉じて、ラッチカバーをかけてください。



代表的な例

1. フロントストレージコンパートメントのカバー
2. ラッチレバー

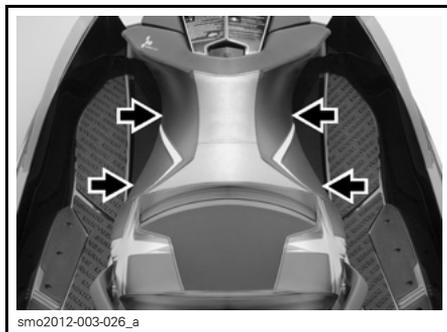
警告

緩い、重い、尖っている、または壊れやすい物を、決してストレージコンパートメントで運ばないでください。最大積載量(9kg)を超えないでください。フロントストレージコンパートメントのカバーを開けたままでウォータークラフトを操作しないでください。このコンパートメントは防水ではありません。

3) シート

このモデルには、フロントに向かって狭くなるニー・グラブ・デザインで、フットウェルの内側に向かって足を置く、エルゴノミクス・シートが装備されており、上体の疲労を最小にし、コーナリングでのコントロール性を高めます。

このシートは、運転者および同乗者用に設計されています。

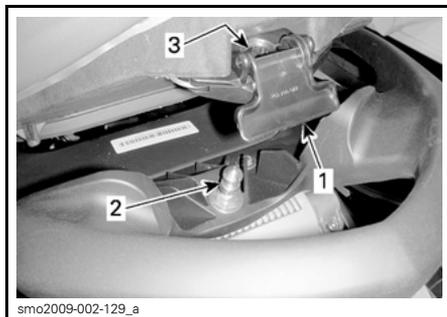


smo2012-003-026_a

エルゴノミクス・シート

シートの取り外し

シートを取り外すには、ラッチハンドルを引き上げ、シートの後部を持ちあげます。



smo2009-002-129_a

代表的な例L-シートラッチ

1. シートのラッチハンドル
2. ラッチピン
3. ピン差込穴

次にシートを持ち上げて、後方へ移動させて、ウォータークラフトからシートを取り外します。

シートの取り付け

シートを取り付ける場合は、シートの前部を固定具に挿入します。



1. シートの固定具を前方へ移動させます。

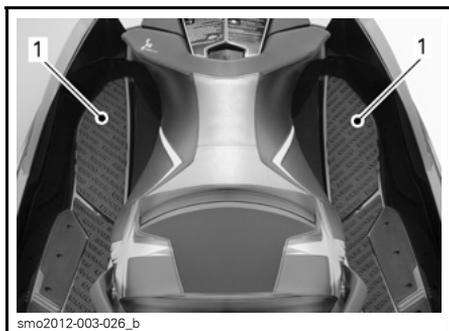
シートのラッチとラッチピンを揃え、シートの後部をしっかりとロックする位置までしっかりと押し込みます。

シートの後部を引き上げて、適切にラッチされていることを確認します。

⚠ 注意 ピンに適切にロックされていることを確認してください。

4) フットウエル

乗船中は、必ず運転者および同乗者の足をフットウエルに乗せてください。



1. フットウエル

オペレーターについては、このモデル専用の角度があるフットウエルで、ハードなコーナリングでも「ロックイン」することができます。



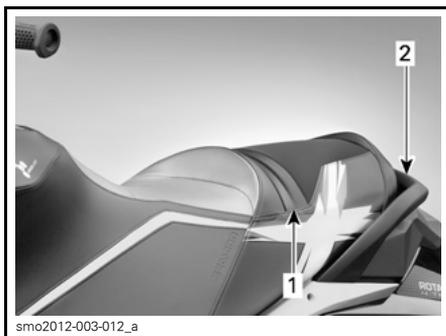
1. 角度があるフットウエル

5) 同乗者のつかみ所

シートストラップは、同乗者が乗船する際のつかみ所になります。

シートの後ろ側の鋳造されたグラブハンドル横の部分も、同乗者のつかみ所になります。鋳造されたグラブハンドルの後ろの部分は、水中からウォータークラフトに乗船する人のつかみ所になります。

必ずお読みください この鋳造されたグラブハンドルは、曳航やウォータークラフトの吊り上げには決して使わないでください。



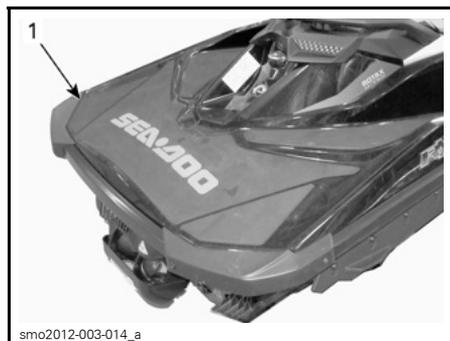
代表的な例 - 同乗者のつかみ所

1. シートストラップ
2. 鋳造されたグラブハンドル

6) ボーディングプラットホーム

後方のデッキ部分はボーディングプラットホームとして使えます。

ボーディングプラットフォーム近くにある足場の後部は、水上スキーヤーやチューブに乗っている人を曳航しているときに、後方を監視する人のためのフットレストとして使えます。



smo2012-003-014_a

1. ボーディングプラットフォーム

7) フロントおよびリアのアイレット

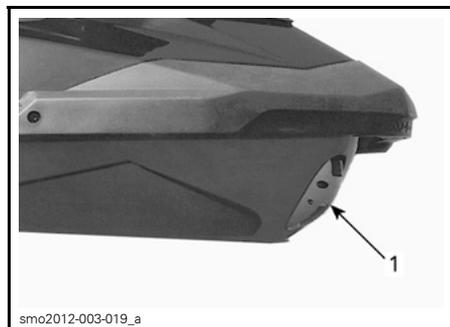
アイレットは係留、ウォータークラフトのトレーラー輸送時の固定ポイントとして使用できます。

フロントアイレット

北米

使用しているフロントアイレットは、iCatchフック・タイプです。iCatchシステムを備えたSea-Doo Moveトレーラーに対応しています。

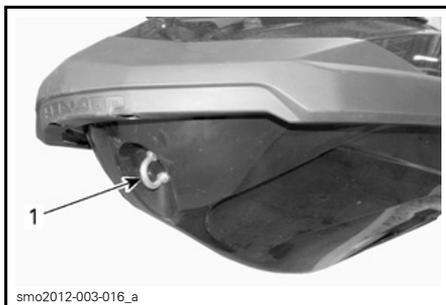
注: iCatchフックは、通常のトレーラーで使用する場合、特別な手順は不要です。



smo2012-003-019_a

1. iCatchフック

北米以外



smo2012-003-016_a

代表的な例 - CEモデル
1. フロントアイレット

リアアイレット



smo2012-003-015_a

代表的な例
1. リアアイレット



smo2012-003-017_a

1. リアアイレット

8) ビルジドレンプラグ

ウォータークラフトをトレーラーに乗せるときは必ずドレインプラグを抜いてください。こうすると、ビルジ内に溜まった水が排出され、結露を防げます。



代表的な例 - ビルジドレンプラグの位置

1. ドレンプラグ
2. 締まる
3. 緩む

必ずお読みください ウォータークラフトを水に浮べる前に、ドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

9) 調節可能なスポンソン (浮き)

調節可能なスポンソンがウォータークラフトの横の握りを変えます。



smo2012-003-018_a

左側を表示

1. 調節可能なスポンソン (浮き)

スポンソン調節ガイドライン

スポンソンは3段階の高さ調節が可能です。

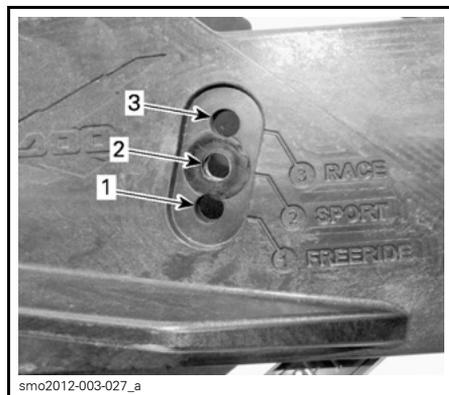


警告

スポンソンを調整した後は、必ずウォータークラフトの新しい操船特性に習熟してください。

スポンソン調節ガイドライン

レース	より高速な回転応答を得るために横の握りを増加します。同乗者がいる場合、レース・ポジションは推奨されません。
スポーツ (工場出荷時設定)	レース・ポジションとフリーライド・ポジションのバランスが取れた組合せになります。どんな状況にも対応できる、あるいは同乗者がいる場合に適したポジションです。
フリーライド	より自由な操船を楽しむように横の握りを下げます。



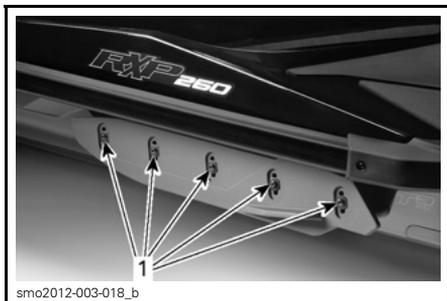
smo2012-003-027_a

1. フリーライド
2. スポーツ (工場出荷時設定)
3. レース

スポンソンの調整方法

注: この調整は、必ずSea-Dooディーラーに依頼されるよう推奨いたします。

5つの自己接着性のネジを取り外して、処分します。



smo2012-003-018_b

1. 自己接着性のネジ

スポンソンを、希望する位置に再配置します。

新しい自己接着性のネジを取り付け、仕様に従って締めます。

警告

スポンソンを調整するたびに、自己接着性のネジを交換し、仕様に従って締めます。これを守らないと、スポンソンが無くなり、ウォータークラフトが制御を失う原因になります。

締め付けトルク

スポンソンのネジ	18N・m ± 2N・m
(P/N 250 000 572) (新しいネジが必要)	

反対側も同様に進めます。

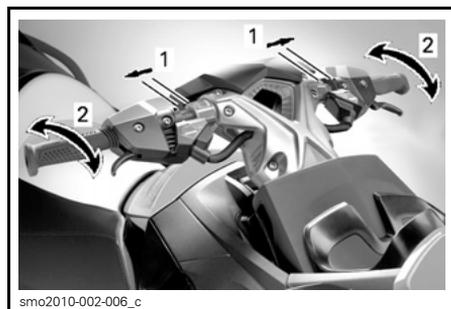
警告

両方のスポンソンを取り付け、同じ高さに調整します。スポンソンが失われたり、調整が適切でないと、操作性や安定性に影響し、ウォータークラフトが制御を失うこともあります。

10) 調節可能エルゴノミクス・ステアリング(AES)

ハンドルバーの幅やコントロールの角度は、ハンドルバーの拡張チューブを延ばしたり、回転させて、運転者の好みに調整できます。

注：人間工学的な調整を行うには、Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

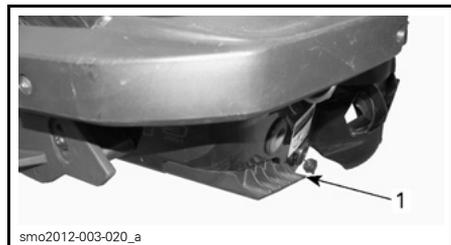


smo2010-002-006_c

- 人間工学的な調整
1. ハンドルバーの幅の調整
 2. コントロールの角度の調整

11) トリムタブ

トリムタブはPWCのハルにあり、あらゆる状況でバウの適切な姿勢を保ちます。



smo2012-003-020_a

1. 左側を表示 - トリムタブ

慣らし運転期間

慣らし運転期間中の運転

10時間の馴らし運転が終了するまでは、ウォータークラフトをフルスロットルで連続航行しないでください。

この期間中は、最大スロットルを1/2～3/4以上には開けないようにしてください。ただし、短時間の全力加速やスピードの変化は適切な慣らしに役立ちます。

必ずお読みください 慣らし運転期間中に、スロットルを全開にして航行を続けたり、長時間の巡航を行うことは有害です。

慣らし運転期間

このモデルは、初期エンジン保護のために慣らし運転期間がプログラムされています。

運転の最初の5時間の間は、エンジンマネージメントがエンジンを保護するためにエンジンの最高速度を制限します。この期間に、エンジンのパフォーマンスが徐々に向上します。

使用上の諸注意

警告

ウォータークラフトを使用する前に、必ず始業点検を実施してください。安全に関する情報およびウォータークラフトについての情報のセクションをよく読んで、iControlテクノロジーに習熟しておいてください。

操縦装置や注意事項についてよくわからないことがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトへの乗船

どんなウォータークラフトにも言えることですが、エンジンが回っていない状態で、慎重に乗り込むようにしてください。

警告

ウォータークラフトへの乗船時は、エンジンをオフにして、綱コードを取り外さなければなりません。

ドックからの乗船

ドックから乗り込むときは、ハンドルバーを押さえながら、ウォータークラフトのドックに近い方のフットボードに一方の足をゆっくりと置き、同時にもう一方の足に体重をかけてウォータークラフトを安定させます。

続いて、シートを跨ぐようにして、もう一方の足を反対側のフットボードに移してください。ドックを押して、ウォータークラフトをドックから離れさせます。



F18A01Y

水中からの乗船

船体後部の一番低いところの下に少なくとも90 cmの水深があることを確かめてください。

すべての同乗者が乗り込むと、水上では船体が沈むことも考慮してください。推進システムが砂、小石や岩を吸い込んでしまわないように、指定された水深を必ず保つようにしてください。



F18L0XY

- A. すべての同乗者が乗り込んだとき、船体後部の最も低い場所の下に少なくとも90 cmの水深を保ってください。

必ずお読みください 水深の浅いところでウォータークラフトのエンジンを始動したり、航行したりすると、推進システムのコンポーネントを損傷するおそれがあります。

オペレーターだけの場合

片方の手を使って、シートの後のグラブハンドルを握ります。

もう一方の手を使って、ボーディングプラットフォームの端を掴み、ボーディングプラットフォームの上で跪けるように自分の体を引き上げてください。

必ずお読みください ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムのコンポーネントを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

両手をシートの後のハンドルに載せて、ボーディングプラットフォームに上がってください。



シートのストラップを持ってバランスを保ちながら、シートの両側のステップを前進してください。



シートを跨いで座ってください。

オペレーターと同乗者が乗り込む場合

まず、先に説明したのと同じ方法でオペレーターがウォータークラフトに上がります。

警告

ウォータークラフトへの乗船時、あるいはボーディングステップの使用時は、エンジンをオフにして、綱コードを取り外さなければなりません。

波が荒いときは、水中にいる同乗者がウォータークラフトを支えて、オペレーターの乗り込みを助けてあげるとよいでしょう。



続いて同乗者がウォータークラフトに乗り込みます。このとき、オペレーターはできるだけコンソールの近くに座ってバランスを保ってください。





エンジンの始動方法

警告

エンジンを始動する前に、オペレーターも同乗者も必ず以下を守ってください：

- ウォータークラフトのシートに正しく座ってください。
- つかみ所をしっかりと掴むか、前の人の腰につかまります。
- 地元の協会等が認定したPFDなどの適切な保護衣およびウェットスーツの下半身部分を着用する。

必ずお読みください エンジンを始動する前に、すべての同乗者が乗り込んだ状態で船体後部の最も低い場所の下に少なくとも90cmの水深があることを確認してください。そうしないと、推進システムが損傷する場合があります。

1. 綱コードクリップはオペレーターのPFDまたは手首(リストストラップが必要)につないでください。
2. 左手でハンドルバーをしっかりと握り、両足をフットウェルに置いてください。
3. エンジンのスタート/ストップボタンを一度押して、電子システムを起動します。
4. エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。
5. ビープ音が2回聞こえたら、スタート/ストップボタンを押して、エンジンをクランクさせます。

6. エンジンが始動したら、エンジンのスタート/ストップボタンを直ちに放します。

警告

ウォータークラフトを始動または操作する場合は、必ず綱コードのクリップをオペレーターの救命胴衣または手首(リストストラップが必要)につないでください。

必ずお読みください スターターの過熱を避けるため、スタート/ストップボタンは10秒以上押し続けしないでください。クランキングの間の待ち時間を守り、スターターの熱を冷ましてください。

注: 綱コードを外さないでスタート/ストップボタンを使用してエンジンを停止した場合、3分以内であれば再始動できます。それ以上時間が過ぎた場合は、綱コードを取り外して、エンジン始動手順を最初から実行してください。

エンジンの停止方法

警告

ウォータークラフトの方向制御を維持するため、ウォータークラフトが停止するまで、エンジンを止めないでください。

次の2つの方法のどちらかでエンジンを停止できます：

- エンジンのスタート/ストップボタンを押すか、または、
- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。

警告

ウォータークラフトから降りる場合、盗まれたり、誤ってエンジンを始動したり、子供や他人が許可なく使用したりしないように、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外してください。

ニュートラルにする方法

警告

ニュートラルポジションであっても、エンジンが動いているときはドライブシャフトやインペラーは常に回転しています。ウォータークラフトの推進システムには、決して近づかないでください。

ウォータークラフトを始めて始動させると、デフォルトでiBRシステムは自動的にニュートラルポジションにセットします。

ニュートラルから前進へポジションを切り替えるには、iBRレバーを叩きます。

ニュートラルからリバースへポジションを切り替えるには、iBRレバーとスロットルレバーを放します。

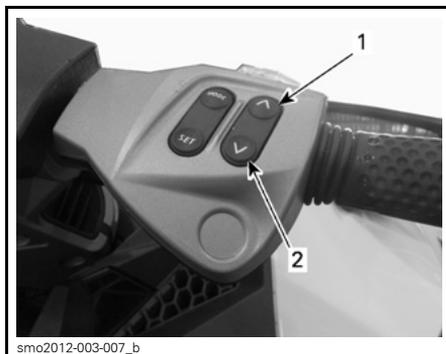
iBRのニュートラルポジションをトリムする方法

ニュートラルの場合、ウォータークラフトが前方または後方に徐行すると、iBRシステムがトリムされます。

注: ニュートラルの状態ウォータークラフトが動くのは、風や水流によります。

ウォータークラフトが前方に動いた場合、すぐに[下(DOWN)]ボタンを押します。

ウォータークラフトが後方に動いた場合、すぐに[上(UP)]ボタンを押します。



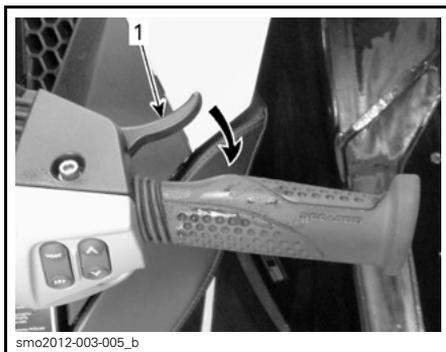
iBRニュートラルポジションのトリム

1. [上(UP)]ボタン(後方への移動を停止)
2. [下(DOWN)]ボタン(前方への移動を停止)

注: ニュートラルポジションが適切に調節されてウォータークラフトの動きが止まるまで、[上]/[下]ボタンを繰り返し押しします。

前進にする方法

スロットルレバーを押すだけで、前進が始まります。



前方へ係合する

1. スロットルレバー

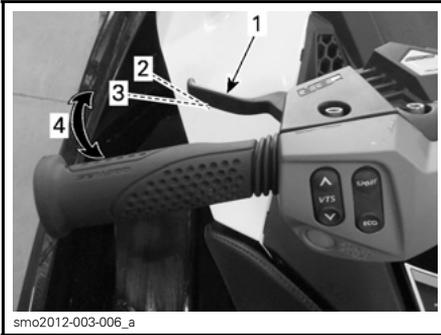
リバースの使用方法

リバースにできるのは、アイドリング速度から8km/hの前進の基準速度の間である場合だけです。

警告

水の流れが8km/hまたはそれ以上であれば、リバースの速度限界を超えているので、リバースは使用できません。

リバースポジションにするには、左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくともレバーの遊びの25%は引っ張らなくてはなりません。



代表的な例 - iBRレバー

1. iBRレバー
2. レバーのリリース位置
3. 約25%の位置
4. 動作範囲

iBRレバーをリバースモードで操作する場合、スロットルレバーを使ってエンジンのRPM、つまり発生する後退スラストの量を制御できます。

iBRレバーとスロットルレバーの両方を同時に調節することで、後退スラストをより正確に制御できます。エンジンの回転数を上げすぎると、水の渦が発生してリバースの効率は低下します。

注: iBRレバーのポジションを変更するたびに、エンジンの出力はアイドルリングへ減少します。

iBRレバーを放すと、リバース操作が終了します。

iBRレバーを放した後、後方への動きを止めるには、十分にスロットルを引いて後方への動きを止めます。

警告

後退時は、ブレーキ機能は効果がありません。

リバースモードでは利用できるエンジン出力に限りがあり、後退速度も制限されます。

警告

リバースは低速でのみ使用し、かつできるだけ短時間にとどめてください。必ず、後退する方向に物、障害や人が存在しないことを確認してください。

リバース操作では、ウォータークラフトの後部を動かしたい方向とは反対の方向へハンドルバーを回してください。

例えば、ウォータークラフトの後部を左舷(左)へ寄せたいときには、ハンドルバーを右舷(右)へ切ります。



代表例 - 後退時、反対側にステアリングを切る

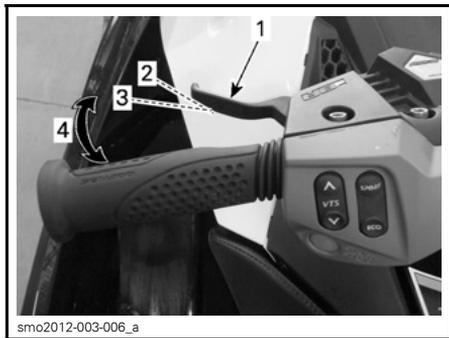
⚠ 注意 リバースでのステアリングの方向は前進の場合とは反対になります。後退時にスターン(船尾)を左舷(左)に操縦するには、ハンドルバーを右舷(右)へ回します。スターン(船尾)を右舷(右)に操縦するには、ハンドルバーを左舷(左)へ回します。狭い場所で操船する前に、制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために広い水域でリバースの操作を練習してください。

ブレーキの使用方法

⚠ 警告

- ブレーキを使うには、エンジンが動いていなければなりません。
- ブレーキを使用できるのは前進中だけであり、後方への動きには効果がありません。
- ブレーキでは、PWCが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

ブレーキ機能は、8 km/hの基準速度以上で前進動作中にだけ有効です。左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくとも遊びの25%以上引くと、ブレーキが利き、制御できます。



代表的な例 - iBRレバー

1. iBRレバー
2. レバーのリリース位置
3. 約25%の位置
4. 動作範囲

⚠ 警告

制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために、必ず広い水域で、徐々に速度を上げて、ブレーキを練習してください。

iBRレバーを操作すると、スロットルレバーによる指令に優先し、エンジンのスロットルの制御はiBRレバーのポジションに依存するようになります。こうして、iBRレバーだけを使用して、ブレーキを調整できます。

ウォータークラフトの原則は、ブレーキ力に比例します。より強い力でiBRレバーを引くと、より強くブレーキが利きます。

注: iBRレバーを徐々に作動させてブレーキ力を調整し、同時にスロットルレバーを戻すことに注意してください。

⚠ 注意 ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。オペレーターは常に両手をハンドルバーに乗せ、全ての同乗者は必ず、つかみ所、または前に乗っている人の腰をしっかり握っていないとではありません。

⚠ 警告

初速、荷重、風、搭乗者の人数、水面の状況やオペレーターによるブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。常に、状況に応じてライディングスタイルを調整してください。

ウォータークラフトを8 km/h以下の速度に落とすと、ブレーキモードが終了し、リバースモードになります。ウォータークラフトが停止したら、iBRレバーを放してください。iBRレバーを放さないで、後方への動きが始まります。

⚠ 注意 ウォータークラフトは停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、前に押し出す傾向があります。航行する方向に障害物や水遊びをしている人がいないことを確認してください。

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れてウォータークラフトは前進し始めます。加速は、スロットルレバーのポジションに比例します。

⚠ 警告

ブレーキレバーを放したときに前進方向への加速を望まない場合は、スロットルレバーを放してください。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

⚠ 警告

- 船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。
- 近くで後続または航行している他のボートは、同じように迅速には停止できないかもしれないことに注意してください。

旋回中のブレーキ

方向制御を失わずに旋回するには、スロットルを利かせなければなりません。ただし、前述したように、iBRレバーを使って旋回するとブレーキを利かせられます。PWCと航跡が交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

⚠ 注意 旋回中にブレーキをかけてもウォータークラフトが停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、横に押し流す傾向があります。航跡とウォータークラフトが交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

ウォータークラフトの操船方法



F18J09Y

ハンドルバーを回すと、ジェットポンプノズルが軸を中心に向きを変え、ウォータークラフトの進行方向を制御します。ハンドルバーを右へ回すとウォータークラフトが右へ旋回し、ハンドルバーを左へ回すとウォータークラフトが左へ旋回します。ウォータークラフトを旋回させるときはスロットルを開いてください。

⚠ 警告

ウォータークラフトの向きを変えるには、スロットルを開いた状態でハンドルバーを回してください。ステアリング効率は、スロットルの量、同乗者の人数、荷重、水面のコンディション、および風などの環境要因によっても変化します。

自動車とは異なり、ウォータークラフトを旋回させるにはある程度スロットルを開く必要があります。安全な場所でスロットルを開けながら旋回

して、想像上の物体を回避する練習を行ってください。これは衝突を避けるための大切なテクニックです。



警告

スロットルを放すと進路を制御しにくくなり、エンジンを止めると進路を制御できなくなります。

同乗者が乗っているとウォータークラフトは異なった挙動を示すようになります。より高い技術が必要になります。同乗者は必ずシートストラップ、鍛造されたグラブハンドルか前部の腰につかまってください。速度を落とす、急旋回は避けてください。荒い水面を避けてください。

急回転や他の特別な操作

吸気口の開口が長い時間、水面下にあるような急回転や他の特別な操作を行うと、水がビルジにしみ込みます。

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このウォータークラフトを完全防水にすることはできません。

必ずお読みください 狭い円盤で絶えず回転したり、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させるなど、吸気口に水が水面下にあると、内部の重大な損傷の原因になることがあります。ガイドに記載されているアクションを参照してください。

O.T.A.S.™システム (オフスロットルアシステッドステアリング)

O.T.A.S.(オフスロットルアシステッドステアリング)システムは、オフスロットル状態での追加の操作性を提供します。

旋回を始めてから、運転者がスロットルを放してアイドルにする、O.T.A.S.システムが電子的に起動し、エンジンの回転数が少し上がって旋回を完了できます。

ハンドルバーがセンターポジションに戻ると、スロットルもアイドルに戻ります。

最初の操船の際に、この機能に慣れておくことをお勧めします。

可変トリムシステム(VTS)の使用法

可変トリムシステム (VTS) は、ジェットポンプノズルの垂直ポジションを変え、荷重、推進力、ライディングポジション、水の状態などに応じた補正をオペレーターが手早く効果的に行えるようにするシステムです。このシステムが正しく調整されていれば、ハンドリングを改善し、ポーポットの最良のライディング姿勢を維持して、最大のパフォーマンスを引き出すことができます。

ウォータークラフトを初めて使うとき、オペレーターはさまざまな速度と水面の状態での可変トリムシステム (VTS) を操作して、その使い方を覚えておく必要があります。一般に、エンジンには中間レンジを推奨します。コンディションに応じて、最高のトリムの判断は、経験に頼るべきではありません。低速での航行が推奨される期間中は、トリムの調整とその効果について、経験を積む絶好の機会になるでしょう。

ノズルを上向きにすると、水のジェットによってウォータークラフトの船首が上を向きます。このポジションは高速で航行したい場合に用います。

ノズルを下向きにすると、船首は下へ押し付けられて、ウォータークラフトの旋回能力を高めます。どんなウォータークラフトでも、ターンの角度と鋭さを決めるのは、そのときのスピードとオペレーターの体の位

置や動き（動作）です。また、ノズルを下へ向け、それに応じて速度を調整すると、ボートが水面を飛び跳ねるのを減らしたり完全に消すことができます。

注: VTSのポジションは、インフォメーションセンターのバーゲージに表示されます。



VTSポジション表示

VTSシステムによって、ノズルのトリムポジションを手動で調整したり、2つのプリセットトリムポジションを選択したり、さらに一部のモデルではプリセットトリムポジションを記録または変更できます。

VTSのトリム方法

可能なVTSのトリム方法	RXP-X 260
VTSトリム・ボタン	X
VTSダブルクリック・トリム	X
VTSプリセット	X
多機能ゲージによるVTSトリム	該当なし
X=Xは標準機能を示します オプション=オプションで利用可能な機能 該当なし=該当なし	

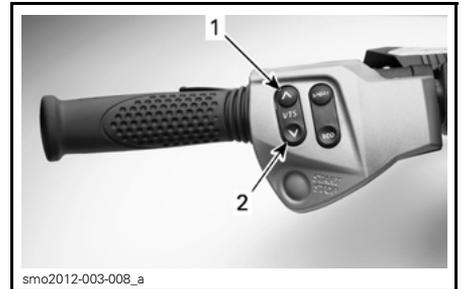
VTSボタンによるVTSのトリム
トリムポジションは5か所あります。

ウォータークラフトを前進させている場合、以下のように進めます。

1. VTSの[上](UP)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(パウ)が次のトリムポジションまでトリム・アップします。

注: エンジンを進前で動作させないでVTSトリムポジションを押しても、表示が変わるだけです。前進ポジションになると、ノズルは選択したVTSトリムポジションに移動します。

2. VTSの[下](VTS DOWN)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(パウ)が次のトリムポジションまでトリム・ダウンします。



代表例 - VTSコントロールボタン

1. パウアップ
2. パウダウン

注: VTSの[上](UP)/[下](DOWN)ボタンを押し続けると、希望するトリム姿勢でボタンを放すか、最大トリムポジション(上または下)に達するまで、ポンプのノズルが動き続けます。



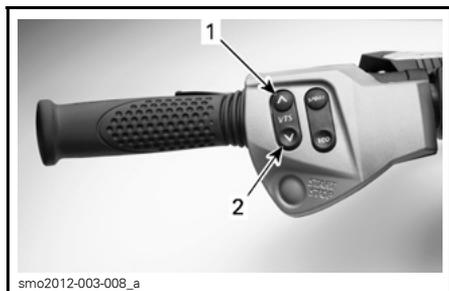
VTSポジション表示

プリセットトリムポジションの使用
2つのプリセットトリムポジションを選択できます。

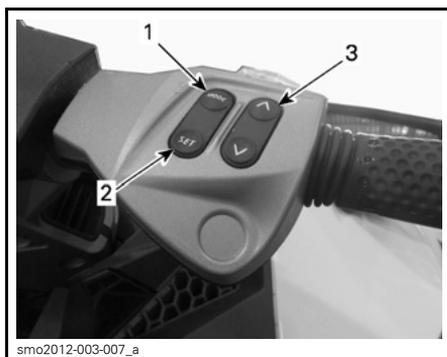
記録された最高のトリムポジションを選択するには、VTS[上]ボタン(パウアップ)をダブルクリックします。

記録された最低のトリムポジションを選択するには、VTS[下]ボタン(パウダウン)をダブルクリックします。

注: プリセットトリムポジションが一つしか記録されていない場合、VTSボタンの[上]または[下]のどちらかをダブルクリックします。



3. 右手のハンドルバーで、[VTSモード(VTS MODE)]が表示されるまで[モード (MODE)]ボタンを押します。



1. [モード]ボタン (MODE)
2. [セット]ボタン (SET)
3. [上]/[下]ボタン

[上]または[下]のVTSボタンをダブルクリックして、プリセットポジションを使用する

1. [上]の最高プリセットポジション
2. [下]の最低プリセットポジション

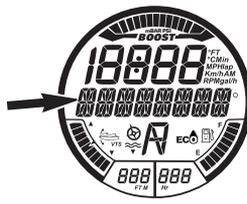
プリセットトリムポジションの記録

ウォータークラフトの望ましいトリム姿勢を迅速に選択できるように、2つの異なるVTSトリムポジションを記録できます。

両方のVTS[プリセット(VTS PRESET)]トリムポジションは出荷時には3に設定されていますが、オペレータが変更できます。オペレータがVTS[プリセット(VTS PRESET)]トリムポジションを変更すると、ウォータークラフトの電源がオフになっても、新しい設定がメモリに記録されたままになります。

VTSプリセットトリムポジションを記録するには：

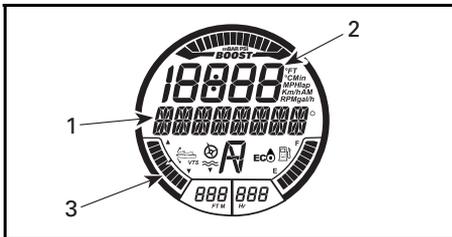
1. スタート / ストップボタンを一度押して、電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。



メッセージ表示

VTS MODE(VTSモード)

4. 右手のハンドルバーで、[セット (SET)]ボタンを押して[プリセット 1(PRESET 1)]を表示します。
5. VTSの[上]/[下]矢印ボタンを押して、[プリセット 1(PRESET 1)]VTSポジションを変更します。[プリセット 1(PRESET 1)]の上のデジタル画面には、設定1から5までのゲージが表示されます。



選択した機能 - プリセット1

1. [プリセット1]メッセージ
2. VTS設定番号
3. 設定1のVTSポジションインジケータ (バウダウン)

6. [セット(SET)]ボタンを押して[プリセット1(PRESET 1)]を保存し、[プリセット2(PRESET 2)]を表示します。
7. VTSの[上]/[下]矢印ボタンを押して、[プリセット2(PRESET 1)]VTSポジションを変更します。[プリセット1(PRESET 2)]の上のデジタル画面には、設定1から5までのゲージが表示されます。
8. [セット(SET)]ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。

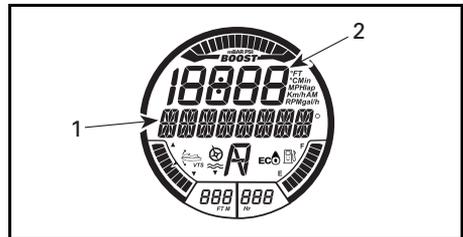
VTSシステムは記録されたトリム設定を比較します。最高のポジションは[上]ボタン(バウアップ)に割り当てられ、最低のポジションは[下]ボタン(バウダウン)に割り当てられます。

両方のトリムポジションが同じ場合、両方のボタンは同じトリム設定です。

[モード/セット(MODE/SET)]ボタンによるVTSのトリム

エンジンを前進させている場合、以下のように進めます。

1. [モード(MODE)]ボタンを押して、多機能表示にVTS機能を表示します。
2. 右手のハンドルバーで、[上]/[下]ボタンを押して、VTS設定を変更します。



選択した機能 - VTS

1. VTSメッセージ
2. VTS設定番号
3. デジタル表示のVTSポジションインジケータの動きを見て、VTSの作動を確認してください。
4. [セット(SET)]ボタンを押して希望する設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注: 1から5までのVTS設定が使用可能です。

注: エンジンを前進ポジションで動作させていないと、VTSシステムのテストはできません。エンジンが前進ポジションで動作していない場合は、VTSコントロールスイッチを押してもVTSの表示が変わるだけで、ノズルのポジションは変わりません。

一般的な操作の推奨

波の荒いときや視界の悪いときの航行

このように条件の悪いときはできるだけ航行を避けてください。どうしても航行しなければならない場合は、最低限の速度で警戒しながら慎重に進んでください。

波を横切るとき

速度を落としてください。

必要に応じていつでもステアリングを操作し、バランスを取れるよう構えてください。

他の船の航跡を横切るときは、必ず先行するウォータークラフトとの間に安全な距離を保ってください。

警告

航跡を横切るときは十分に速度を
落としてください。オペレータや同
乗者は自分の体を支え、衝撃を吸収
できるように半立ちの姿勢でいてく
ださい。波や航跡でジャンプしない
でください。

停止/ドック入れ

スロットルを放すと、船体が水を引っ
張り、ウォータークラフトは減速し
ます。停止距離はウォータークラフ
トのサイズ、重量、速度、水面の状
況、風や潮流の有無とその向きによ
って変わってきます。



異なる状況での停止距離に慣れるた
めに、オペレータは広い水域で様々
な速度で練習する必要があります。

警告

広い水域でブレーキをかける場合、
必ず周囲、特に後方に他のウォー
タークラフトやボートがないこ
とを確認してください。あなたが
いきなり水路の他の人達の前で急
停止することになり、彼らが余裕
をもって操作や停止ができない場
合があります。

iBRシステムは、ウォータークラフ
トを迅速に減速または停止させるた
めにも使用できますし、特にドック
入れの際の操作性を向上させるため

にも使用できます。ブレーキを部分
的、あるいは全面的にかけた場合の
ウォータークラフトのハンドリング
特性に慣れるために、特に直進や旋
回でのiBRシステムを使用した停止
の練習をするべきです。

高速で航行していて初めてブレーキ
をかけると、ウォータークラフトの
後方の空中に水柱が急上昇し、後続
のウォータークラフトのオペレータ
が、あなたのPWCをしばらく見失う
ことがあります。

警告

船団の形式で後続しようとしている
ウォータークラフトのオペレータに
は、あなたのPWCのブレーキや操
船能力、水柱が示す意味、両者の間
に十分な距離を保つべきであること
を知らせておくことが重要です。

また、オペレータは利用できる様々
なコントロール(iBRレバーやスロッ
トルレバー)を使用して、想像上のド
ックでドック入れの練習もしておく
べきです。

予定の上陸地点から逆算して、十分
に手前からスロットルを戻してくだ
さい。

アイドリング状態まで減速します。

iBRレバーとスロットルレバーを組み
合わせた操作、ニュートラル、リバ
ースや前進へのシフト変更などが必要
です。

後進中は、ステアリングの方向が逆
になることを覚えておいてください。
後進中は、ハンドルバーを左に回す
と船尾は右に動き、逆も同様です。

警告

スロットルを戻したりエンジンを
止めたりすると、ウォータークラフ
トの進路を制御しにくくなります。
ウォータークラフトを後進させてい
る場合、ステアリングの方向は逆
になります。

浜辺に乗り上げるとき

必ずお読みください ウォータークラフトを直に浜辺に乗り上げることは推奨できません。

ゆっくりと浜辺に近づき、船体後部の最も低い場所下の水深が90 cmくらいになる前に、エンジンを止めます。そこから浜まではウォータークラフトを引いてください。

必ずお読みください 水深が浅い場所でウォータークラフトを走らせると、推進システムのコンポーネントが損傷するおそれがあります。水深が90 cm以下になる前に必ずエンジンを止め、リバースやブレーキは決して使わないでください。



F18A03Y

動作モード

	RXP-X 260
スポーツモード	X
ECOモード	X
ラーニングキー・モード	X
X = 標準機能であることを示しています	

警告

動作モードを変更した場合は、必ず周囲の状況に関する注意力をよい状態で保ち続けます。

スポーツモード

選択すると、スポーツモード(SPORT MODE)ではスロットルの俊敏な応答が可能になり、通常動作モード(NORMAL OPERATING MODE)より速い加速ができます。

有効にすると、オペレーターが無効にするか、エンジンが停止してデフォルトで通常動作モード(NORMAL OPERATING MODE)に戻るまで、スポーツモード(SPORT MODE)のままになります。

スポーツモードの起動

エンジンを動作させながら迅速にスポーツモードを起動するには、次を実行します：

警告

動作モードを変更した場合は、必ず周囲の状況に関する注意力をよい状態で保ち続けます。

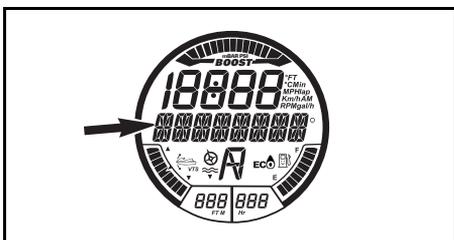
1. [スポーツモード]ボタンを3秒以上押し続けます。



smo2012-003-008_e

1. [スポーツモード]ボタン

注：インジケータライトが点灯し、以下の重要なメッセージが多機能表示にスクロール表示されます：



メッセージ表示

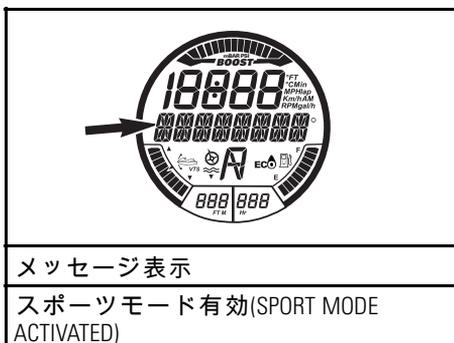
スポーツモードに入る - 加速が増す - 同乗者に注意する - [スポーツ]ボタンを押す (ENTERING SPORT MODE - INCREASED ACCELERATION - INSTRUCT PASSENGERS TO HOLD - PRESS_SPORT_BUTTON)

警告

必ず同乗者に、スポーツモードによって加速が増すのでしっかりとつかまっているように指示します。

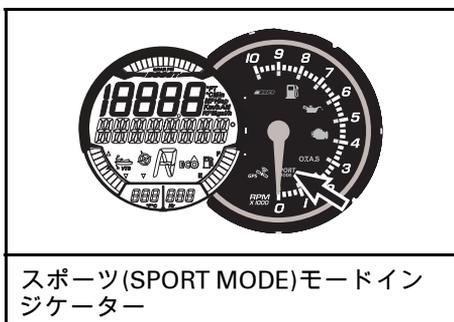
2. 再度[スポーツモード]ボタンを押して、スポーツモードを起動します。

スポーツモード有効(SPORT MODE ACTIVATED)というメッセージがしばらくスクロール表示され、スポーツモードが起動されていることを示します。



注: 数秒で、ゲージは通常の表示に戻ります。

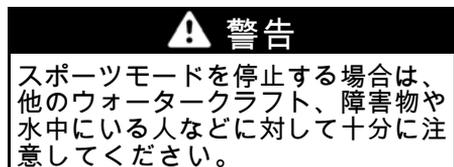
3. スポーツモード(SPORT)インジケータが点灯していることを確認します。



注: スポーツモード(SPORT)が起動している間は、スポーツモードインジケータが点灯しています。

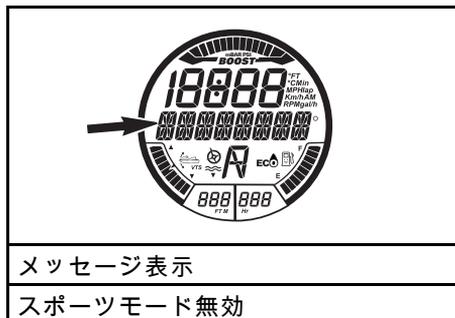
スポーツモードの停止

速度を上げながらスポーツモードを停止するには、次を実行します：



1. [スポーツモード]ボタンを3秒以上押し続けます。

注: 多機能表示に次のメッセージがスクロール表示されます：スポーツモード無効(SPORT MODE DEACTIVATED)。



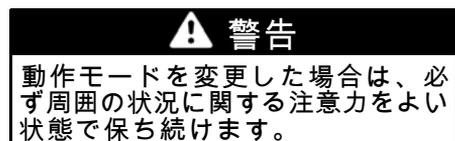
注: 数秒で、ゲージは通常の表示に戻ります。

2. スポーツモード(SPORT)インジケータが点灯していないことを確認します。

ECOモード (燃料節約モード)

ECOモードの起動

ECOモードを停止するには、以下を実行します：

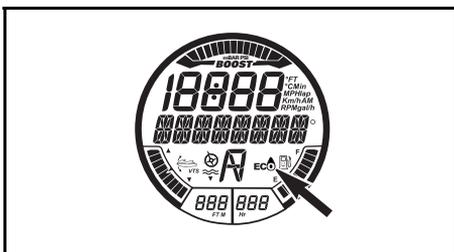


1. [ECOモード]ボタンを1秒以上押し続けます。



1. [ECOモード]ボタン

- ECOモードの起動は、ECOインジケータで確認できます。



ECOモードインジケータ
(燃料節約モード)

ECOモードの停止

ECOモードを停止するには、以下を実行します：



動作モードを変更した場合は、必ず周囲の状況に関する注意力をよい状態で保ち続けます。

- [ECO]ボタンを1秒以上押し続けます。

ラーニングキー・モード

ラーニングキーが動作モードを提供し、それによってエンジン出力と速度が制限されます。

ラーニングモードで、5つの速度設定が使用できます。デフォルトでは、キーモードは「3」にプリセットされます。

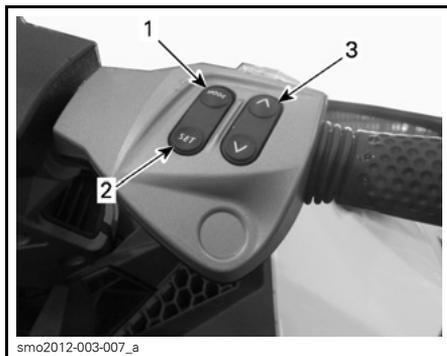
注: エンジンが動作してない間だけ、キーの設定を変更できます。

ラーニングキーの速度設定の変更

ラーニングキーの設定を変更するには、以下を実行します。

- スタート/ストップボタンを押して電子システムを起動し、エンジンカットオフスイッチにノーマル(NORMAL)キーを取り付けます。

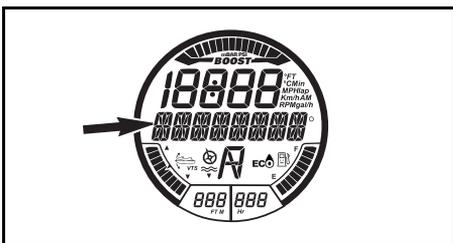
- インフォメーションセンターがセルフテスト機能を完了し、キー認識メッセージを表示するまで待ちます。
- インフォメーションセンターのデジタル画面に[KEY MODE]と表示されるまで、[モード(MODE)]ボタンを繰り返して押します。



smo2012-003-007_a

代表例 - ゲージコントロールボタン

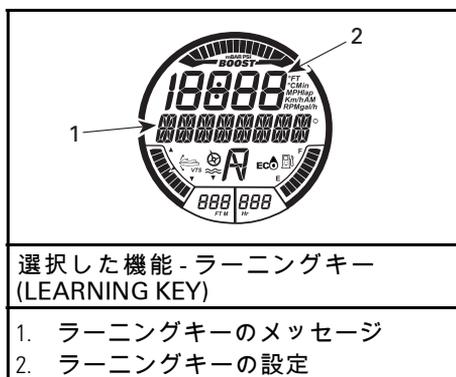
- [モード]ボタン(MODE)
- [セット]ボタン(SET)
- [上/下]ボタン



メッセージ表示

KEY MODE(キーモード)

- [セット(SET)]ボタンを一度押して、ラーニングキーモード設定機能を起動します。表示が[L-Key]に変わります。



5. [上]/[下]ボタンを押して、キーの設定を1と5の間で切り替えます。設定に対応する速度制限は下のテーブルを参照してください。
6. [セット (SET)]ボタンを一度押すと設定が保存され、二度押すか、タイムアウトになるまで待つと機能が終了します。キー設定の変更は自動的に保存されます。

注: キー速度の設定は、特定のウォータークラフトで使用されるのと同じタイプのキーなら、どのキーにでも適用できます。したがって、異なるウォータークラフトで使用されるのと同じタイプのキーではキー速度の設定は異なります。

D.E.S.S.キーのタイプ	キー速度の設定	最高速度
ラーニングキー	5	80 km/h
	4	74 km/h
	3	68 km/h
	2	60 km/h
	1	51 km/h

注: キー速度の設定は、航行中の状況によって変化します。

特殊な手順

ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃

警告

エンジンがかかっているときはインテークグレーに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

水草、貝殻、あるいはその他の異物が、インテークグレー、ドライブシャフトおよび/またはインペラーに引っかかったり、絡んだりすることがあります。ウォーターインテークが詰まると、次のようなトラブルの原因になります：

- キャビテーション：推進力が低下するため、エンジンの回転を上げてもウォータークラフトが低速でしか進まず、ジェットポンプのコンポーネントを損傷するおそれがあります。
- オーバーヒート：エキゾーストシステムを冷却する水の流れはジェットポンプの作動に依存しているため、インテークが詰まるとエンジンのオーバーヒートの原因になり、エンジン内部の部品が損傷するおそれがあります。

水草が詰まった部分は、次のような手順で清掃することができます：

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外してください。

水中での清掃

エンジンが始動しない程度にエンジンスタート/ストップボタンを瞬間的に繰り返して押しながら、ウォータークラフトを左右に数回揺さぶります。大半の場合は、これで詰まりが解消

されるはずですが。エンジンを始動して、ウォータークラフトが正常に作動するか確認してください。

また、上記の方法で効果がなければ、次のような方法も試してみてください：

- エンジンがかかっている状態で、スロットルを開ける前に、iBRレバーをリバースのポジションに入れ、すばやく数回スロットルを変動させてみます。
- 必要に応じて、この手順を繰り返します。

まだシステムが詰まっているようなら、ウォータークラフトを水中から揚げて清掃します。陸上での清掃を参照してください。

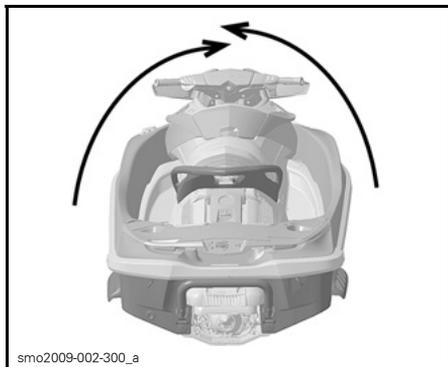
陸上での清掃

警告

推進システムのコンポーネントの清掃を行う場合は、誤ってエンジンを始動しないように、必ず綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。

清掃のためウォータークラフトを横倒しにしたときにキズがつかないように、ウォータークラフトの脇に厚紙かカーペットを敷きます。

清掃のためにウォータークラフトを左右どちらかに回転させるように傾けます。



代表的な例

ウォーターインテークまわりを清掃してください。それでもシステムの詰まりが解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

必ずお読みください 清掃と併せて、ウォーターインテークグレートに損傷がないか点検してください。必要があれば、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

推進システムへアクセスしやすくするために、iBRを前方へ移動させます。詳細な方法は、iBR優先機能を参照してください。

iBR優先機能

iBR優先機能が有効な場合、ユーザーはVTSコントロールボタンを使って、iBRゲートやノズルを可動範囲全体で電氣的に動かします。

注: iBR優先機能が利用できるのは、エンジンが動作してない間だけです。

警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

必ずお読みください iBR優先機能を使用する際にiBRシステムに物体や工具が挟まると、iBRコンポーネントの損傷の原因となります。iBRゲートを動かす前に、障害となる全ての堅い異物を取り除いてください。

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- 決してスタート/ストップボタンを押さないでください。スタート/ストップボタンを押してしまったら、さらに5分以上待ちます。

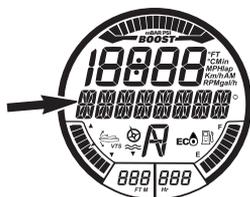
iBR優先機能の起動

iBR優先機能を有効にするために、以下の手順を実行します。

1. スタート/ストップボタンを押して、電子システムの電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。

注: セルフテスト機能が終了した後も、インフォメーションセンターの全ての表示が消えないように、綱コードをつないでおきます。約3分間、電源はオンになっています。

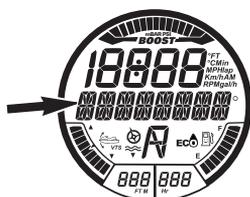
3. インフォメーションセンターのデジタル表示にSETTINGSが表示されるまで、右手のハンドルバーの[モード]ボタンを押します。



メッセージ表示

設定

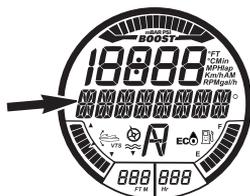
4. [上]/[下]ボタンを押して、[優先(iBR OVR)]を表示させます。



使用可能な機能

iBR-優先モード・メッセージ

5. [セット(SET)]ボタンを押すと、[iBR 優先(iBR OVR)]機能に入り、[優先オフ(OVR OFF)]と表示されます。



メッセージ表示

OVR OFF(OVR オフ)

6. [上]/[下]ボタン(右手のハンドルバー)を押して、[OVR オン(OVR ON)]を表示させます。



メッセージ表示

OVR ON(OVR オン)

7. [セット(SET)]ボタンを押して、[優先オン(OVR ON)]機能を選択します。ゲージは、通常の表示に戻ります。
8. VTSの[上]または[下]ボタンを押して、iBRゲートを希望する位置まで動かします。
9. エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- 決してスタート/ストップボタンを押さないでください。スタート/ストップボタンを押してしまつたら、さらに5分以上待ちます。

iBR優先機能の停止

iBR優先機能を無効にするには、3つの方法があります。

- iBR優先機能の起動のステップを繰返し、OVR OFFが表示されたら[セット(SET)]ボタンを押します。
- 電源がオフになるのを待ちます。
- エンジンを始動させます。

注: エンジンが始動すると、[iBR OVR]機能が無効になり、iBRゲートはニュートラルポジションに移動します。

警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

ウォータークラフトが転覆したとき

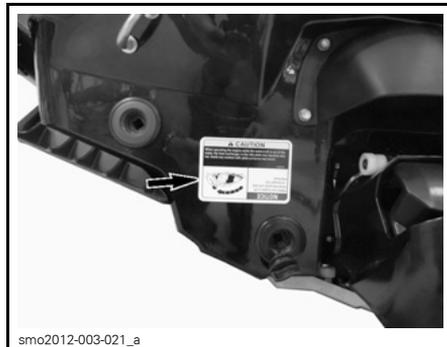
ウォータークラフトは簡単には転覆しないように設計されています。船体の両サイドにはスポンソン（浮き）が取り付けられており、ウォータークラフトの安定性をさらに高めています。ただし、一度転覆してしまうと、自力では復帰しません。

警告

ウォータークラフトが転覆しているときは、エンジンの再始動を試みないでください。オペレーターと同乗者は認定された救命胴衣を着用してください。

ウォータークラフトを正立状態に戻すには、エンジンがオフであり、綱コードがエンジンカットオフスイッチにないことを確認します。インレットグレードをつかみ、サイドバンパーレールに足をかけ、体重を利用してウォータークラフトを手前へ回転させてください。

注: 船尾のフラッシングコネクター付近のラベルに、ウォータークラフトを正立状態に戻す方法が記載されています。ウォータークラフトが転覆した場合に正しく読めるように、ラベルは上下逆になっています。



4-TEC™エンジンは、転覆時保護システム (T.O.P.S™) を備えています。ウォータークラフトがひっくり返ると、エンジンは自動的に停止します。

ウォータークラフトが本来の姿勢に戻ると、通常通りにエンジンを始動できます。

必ずお読みください ウォータークラフトが5分以上転覆していた場合は、水を吸い込んでエンジンが損傷するのを避けるため、クランキングを試みないでください。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

必ずお読みください エンジンがクランキングをしない場合は、それ以上、始動を試みないでください。エンジンを損傷するおそれがあります。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

できるだけ早いうちにビルジ内に水が入っていないか点検してください。岸に戻ったら、必要に応じてビルジ内の排水を行います。

ウォータークラフトが水没したとき

エンジンの損傷を最小限にとどめるため、できるだけ早いうちに次の手順を行ってください。

ビルジの排水を行ってください。

塩水に沈んだ場合は、散水用ホースを使ってビルジとすべてのコンポーネントを真水で洗い流し、塩水による腐食を防いでください。

必ずお読みください エンジンのクラッキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

必ずお読みください 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。

エンジン内に水を吸い込んだとき

必ずお読みください エンジンのクラッキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

必ずお読みください 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

水上でのウォータークラフトの曳航

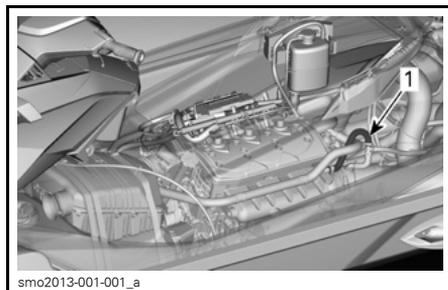
Sea-Doo ウォータークラフトを水上で曳航するには、いくつかの特別な注意を払う必要があります。

推奨される最高曳航速度は、24 km/hです。

これによって、エキゾーストシステムに水が入り、さらにその水がエンジンに流れ込んで溜まってしまふことを防ぐことができます。エンジンが回っていないときは排気の圧力がなく、エキゾーストアウトレットから水を排出できないためです。

必ずお読みください この指示を守らないとエンジンに損傷を及ぼすおそれがあります。自力で動けなくなったウォータークラフトを曳航しなければならない場合、24 km/hの最高曳航速度より遅い速度を維持してください。

推奨される最高速度以上で曳航しなければならない場合は、クロスオーバーホースで留めてください。



1. クロスオーバーホース

メンテナンス情報

メンテナンスのスケジュール

ウォータークラフトを安全な作動状態に保つために、メンテナンスが非常に重要です。ウォータークラフトは、メンテナンス・スケジュールに従って点検する必要があります。

それぞれの項目に記載されている時間が過ぎるか、時期になった場合は、スケジュールに一覧されているすべてのメンテナンスを実施してください。

注: たとえば、100時間の使用または1年が経過した場合、この欄のすべての項目に加えて、50時間毎、6か月毎の項目も実施してください。



メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切にウォータークラフトを維持しないと、安全な作動を損ねます。

スケジュール通りにメンテナンスを行っていても、始業点検は必要です。

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換 O: オペレーター D: ディーラー	最初の25時間または3ヶ月ごと					部品 / タスク エンジン エンジンオイルとフィルタ ラバーマウント 腐食防止 (エンジンコンパートメント内の金属製コンポーネントに、腐食防止潤滑剤をスプレー) スーパーチャージャークラッチ (260 エンジン) エキゾーストシステム エキゾーストシステム 冷却システム ホースの状態と締め付け具 冷却液 燃料システム iTC レバー ⁽³⁾ 燃料キャップ、フィルターネット、燃料タンク、燃料タンクストラップ、燃料ライン、接続 燃料システム漏れテスト スロットルボディ エアインテークシステム エアインテークサイレンサー 電気系マネジメントシステム(EMS) 故障コード	注記
	50時間または6ヶ月ごと						
	100時間または1年ごと						
	200時間または2年ごと						
	実施者						
部品 / タスク							
エンジン							
エンジンオイルとフィルタ	R		R		D	(1) 海水での使用10時間毎。 (10) 年数に関わりなく、200時間の使用毎。	
ラバーマウント	I		I		D		
腐食防止 (エンジンコンパートメント内の金属製コンポーネントに、腐食防止潤滑剤をスプレー)	L ⁽¹⁾				O		
スーパーチャージャークラッチ (260 エンジン)				R ⁽¹⁰⁾	D		
エキゾーストシステム							
エキゾーストシステム	I		I, C ⁽²⁾		O/D	(2) 海水または汚れた水で使用する場合は毎日フラッシング。	
冷却システム							
ホースの状態と締め付け具	I			I	D	—	
冷却液	I			R	D		
燃料システム							
iTC レバー ⁽³⁾			I, L		O/D	(3) メンテナンス・スケジュールの後の注記1を参照してください。	
燃料キャップ、フィルターネット、燃料タンク、燃料タンクストラップ、燃料ライン、接続	I		I ⁽⁴⁾		D	(4) 保管期間または100時間使用後のどちらか先に訪れた時期に交換。	
燃料システム漏れテスト	I		I		D		
スロットルボディ	I		I		D		
エアインテークシステム							
エアインテークサイレンサー	I		I, C		D	—	
電気系マネジメントシステム(EMS)							
故障コード	I		I		D	—	

メンテナンスのスケジュール

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換 O: オペレーター D: デイラー	最初の25時間または3ヶ月ごと					
	50時間または6ヶ月ごと					
	100時間または1年ごと					
	200時間または2年ごと					
	実施者					
部品 / タスク						注記
電気システム						
スパークプラグ	I		I	R	D	(5) 月に1度の点検必要に応じて、電解液を追加してください。
イグニッションコイル			I, L		D	
電気系コネクター類の状態と締め付け (イグニッションシステム、始動システム、燃料インジェクター、ヒューズボックスなど)	I		I		D	
エンジンカットオフスイッチ	I		I		D	
モニターブザー	I		I		D	
バッテリーと締め付け	I (5)				D	
ステアリングシステム						
ステアリングケーブルと接続	I		I		D	(6) 作動の点検
ステアリングノズルブッシング	I		I		D	
O.T.A.S.(6)	I		I		D	
推進システム						
カーボンリングとラバーブース (ドライブシャフト)	I		I		D	(4) 保管期間または100時間使用後のどちらか先に訪れた時期。 (8) 毎月点検(塩水ではより頻繁に)および必要に応じて交換。
インペラーブート	I		I		D	
インペラーシャフトシール、スリーブ、O-リング			I (4)		D	
ドライブシャフト / インペラースプライン			I, L		D	
犠牲陽極(装備されている場合)	I (8)				D	
インペラーとインペラーウエアリングのクリアランス	I		I		D	
ポンプマウント	I		I		D	

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換 O: オペレーター D: ディーラー	最初の25時間または3ヶ月ごと					実施者 注記
	50時間または6ヶ月ごと					
	100時間または1年ごと					
	200時間または2年ごと					
	部品 / タスク					
iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)システム						
iBR レバー ⁽³⁾			I, L		O/D	(3) メンテナンス・スケジュールの後の注記1を参照してください。 (4) 保管期間または100時間使用後のどちらか先に訪れた時期。 (9) メンテナンス・スケジュールの後の注記2を参照してください。
iBR ゲートの反動	I		I		D	
iBRサポートプレート	I		I		D	
iBR摩擦スリーブ	I		I		D	
iBR接続アーム、スリーブおよびブッシング	I		I		D	
iBR "U" レバー、VTSトリムリング、iBRゲートおよびブッシング	I		I		D	
iBR Uアームの固定ネジ	I ⁽⁹⁾		I ⁽⁴⁾⁽⁹⁾		D	
iBR保護ガード	I		I		D	
船体とボディ						
船体 (ハル)			I		O	—
ライドプレートとウォーターインテークプレート			I		O	

注記 1: iTCレバーおよびiBRレバーは、自由に動くことを確認するため、レバーを押して放して点検しなければなりません。内部のレバーおよびスプリングの機構に摩擦が感じられる場合、レバーを取り外して清掃し、磨耗や潤滑を点検しなければなりません。インテリジェントスロットルコントロールシステム(iTC)、ステアリングおよびO.T.A.S.のサブセクションを参照してください。

注記 2: iBR UアームからiBRアクチュエーターのシャフト保持ネジへのトルクが適正であることを確認します。保持ネジが緩んでいても、再トルクはかけないでください。新しいものと交換してください。

メンテナンスの手順

このセクションでは、基本的なメンテナンスの手順を説明します。必要な機械に関するスキルや工具を持っている場合は、ご自身でこれらの手順を実行することも可能です。そうでない場合は、Sea-Doo認定ウォータークラフトディーラーにご相談ください。

警告

メンテナンスを行う場合は、まずエンジンを止めて、以下のメンテナンス手順に従ってください。適切なメンテナンス手順を守らないと、高温の部品、稼動部分、電気的、化学的あるいはその他の危険により負傷する恐れがあります。

警告

ロック用部品(ロックングタブ、セルフロックング締め付け具など)の取り外しが必要な場合は、常に新しいものと交換してください。

必ずお読みください エンジンコンパートメントやビルジ内に物体、ウエス、工具などを入れたままにしないでください。

エンジンオイル

推奨エンジンオイル

XPS 4-ストローク用合成ブレンドオイル(夏季用)(P/N 293 600 121)を使用してください。

必ずお読みください スーパーチャージャー付きエンジンは、BRP XPS合成ブレンドオイルを使用して、開発および確認されています。BRPは、必ずXPS合成ブレンドオイルを使用することを強く推奨いたします。エンジンに適さないオイルによる損傷は、BRP限定保証の対象となりません。

推奨されるXPSエンジンオイルが使用できない場合は、クラッチ互換の10W40 鉱物エンジンオイルを使用してください。

必ずお読みください 決して合成オイルは使用しないでください。スーパーチャージャークラッチの適切な操縦を損ないます。推奨オイルには何も添加しないでください。APIサービス等級SMの鉱物オイルは添加物(フリクション・モディファイヤ)を含むことがあり、スーパーチャージャーの不適切な滑り、また早過ぎる磨耗の原因となります。

エンジンオイルレベル

必ずお読みください オイルレベルは頻繁にチェックし、必要に応じて補充してください。入れすぎではありません。オイルレベルが不適切なまま使用を続けると、エンジンに重大な損傷を与える可能性があります。

注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

オイルレベルの点検は水上でも、またはウォータークラフトを水から上げた状態でもかまいません。

ウォータークラフトが水から上がっているとき

必ずお読みください ウォータークラフトは水平でなければなりません。

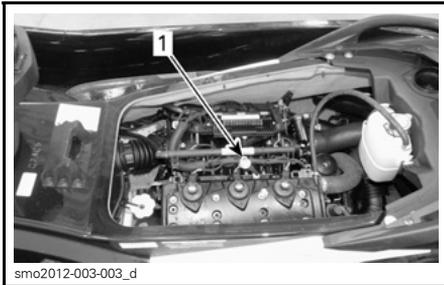
注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

1. トレーラー曳航用ポール等によって、ウォータークラフトのバンパーレールが水平になるように傾きを調整します。
2. シートを開きます。

3. エキゾーストシステムのフラッシングコネクタに散水用ホースをつないでください。このセクションのエキゾーストシステムを参照して、手順に従ってください。

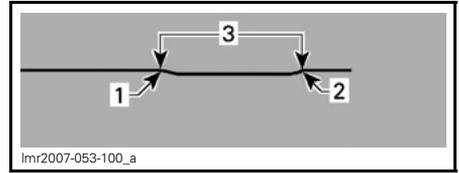
必ずお読みください

- エキゾーストシステムに水を供給しないでエンジンをかけることは決してしないでください。エキゾーストシステムの冷却を失敗すると、重大な損傷を与える可能性があります。
 - エンジンを2分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライラインシールが冷却されないためです。
4. エンジンが既に通常の作動状態にある場合は、30秒間アイドルさせた後でエンジンを止めてください。
5. オイルがエンジンで落ち着くまで、少なくとも30秒間は待つてから、オイルレベルゲージを抜いてきれいに拭き取ります。



1. オイルレベルゲージの位置

6. オイルレベルゲージを奥まで完全に差し込んで、元通りに取り付けます。
7. もう一度オイルレベルゲージを外して、オイルレベルを読み取ってください。[満タン]と[給油]のマークの間にあるはずです。



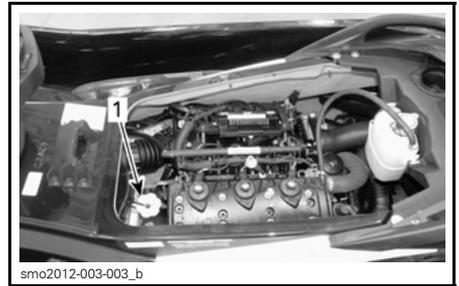
1. 満タン
2. 給油
3. 動作範囲

8. 適正なレベルになるまでオイルを補給してください。

オイルを補給するには：

- オイルキャップをはずします。
- オイルフィルターのネック部分にある開口にじょうごを入れます。
- 推奨オイルを適切なレベルまで給油します。

注：入れすぎではありません。



1. オイルフィルターキャップの位置

注：エンジンに給油するたびに、このセクションで説明された手順を完全に必ず再実行してください。この手順を守らないと、正しいオイルレベルを知ることができません。

9. オイルキャップとオイルレベルゲージを正しく元通りに取り付けます。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

エンジン冷却液

推奨エンジン冷却液

内燃アルミニウムエンジン専用の腐食防止剤入りエチレングリコール不凍液を必ず使用してください。

注: 入手可能であれば、アルミニウム製内燃エンジン用の生物分解性不凍液をお奨めします。これは環境保護に有効です。

冷却システムには、BRPプレミックスクーラント(P/N 219 700 362)、または水と不凍液の水溶液(脱塩水50%、不凍液50%)を使用してください。

注: ウォータークラフト使用時特に暑い天候や水温が高い場合、不凍液水40%と脱塩水60%の混合を使用して冷却効率を高めることができます。

不凍液の劣化を防ぐため、いつも同じブランドの不凍液を使ってください。冷却システムを完全に洗浄して入れ替える場合を除いて、ブランドの異なる不凍液を混ぜないでください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

エンジン冷却液レベル



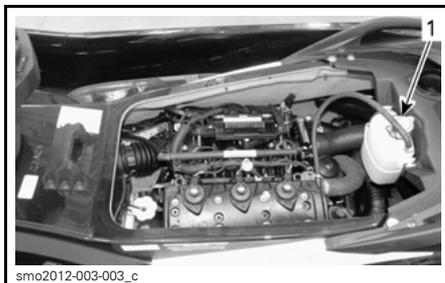
警告

冷却液レベルは、エンジンが冷めている状態でチェックしてください。エンジンが熱いときに、冷却液を冷却システムに注ぎ足してはなりません。

注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

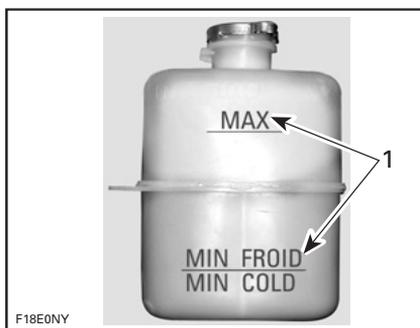
シートを開きます。

リザーバータンクのキャップを探します。



1. リザーバータンクのキャップ

ウォータークラフトが水平になっている状態で、エンジンが冷えているときに、冷却液のレベルはリザーバーのMINとMAXのマークの間になければなりません。



代表的な例 - 冷却液リザーバータンク

1. エンジンが冷えているときにレベルがこのマークの間にあること

注: ウォータークラフトは水上に浮かんでいるときは、水平になります。トレーラーに載っているときは、トレーラー曳航用ポール等で上げて、バンパーレールが水平になるように傾きを調整します。

必要に応じて、冷却液レベルがマークの間に来るように冷却液/脱塩水を補充します。こぼさないように、じょうごを使ってください。入れすぎではありません。

フィルターキャップを正しく元通りに取り付けて締め、パンチレーションボックスも元通りに取り付けて、シートを閉じます。

注: 頻繁に冷却液を注ぎ足す必要がある場合、冷却システムに漏れがあるか、エンジンに問題がある可能性があります。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジン冷却液の交換

冷却液の交換はSea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

イグニッションコイル

イグニッションコイルの取り外し

1. イグニッションコイルのコネクターを外してください。

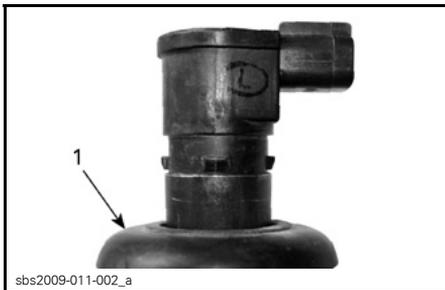
必ずお読みください インプットコネクターを外す前にイグニッションコイルを取り外すと、ワイヤが損傷する場合があります。損傷させないために、イグニッションコイルをドライバーで取り出さないでください。

注: イグニッションコイルを両方向にひねって、取り外しやすくなるように引っ張ります。

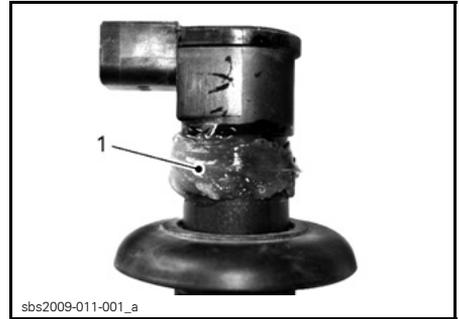
スパークプラグからイグニッションコイルを取り外します。

イグニッションコイルの潤滑

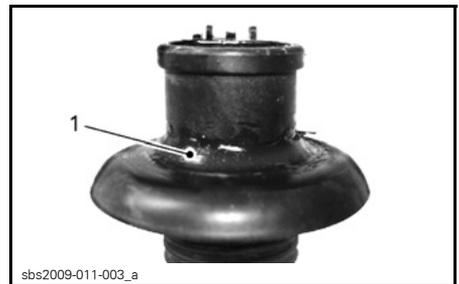
1. ラバーシールを引き下げます。



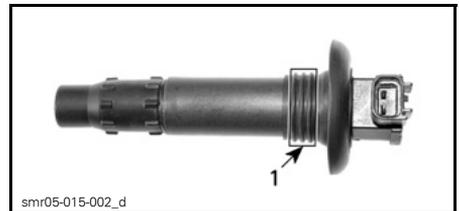
1. 引き下げたラバーシール
2. 図に示すように DOW CORNING 111 (P/N 413 707 000) をラバーシールに塗布します。



1. ここに塗布する
3. ラバーシールを後ろへ引っ張り、イグニッションコイルのタブとシールのスロットが互いに一致していることを確認します。
4. 図示するように、防水バリアとして機能するようにシールの上にリング状にグリースを残します。余分なグリースは拭き取ります。



1. 余分なグリースの正しい形状
5. DOW CORNING 111 (P/N 413 707 000) をラバーシールの接触面に塗布します。

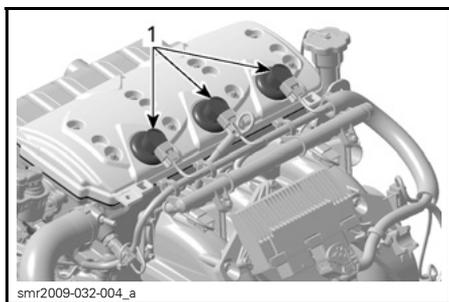


1. ここに塗布する

イグニッションコイルの取り付け

注: イグニッションコイルをスパークプラグに挿入する前に、イグニッションコイルの潤滑の説明に従って防水剤を塗布します。

1. コイルをシリンダーヘッドの穴へ挿入します。
2. イグニッションコイルを押し下げ、スパークプラグの先端に取り付けます。
3. シールが、エンジン・バルブ・カバーの上に正しく収まっていることを確認します。



代表的な例

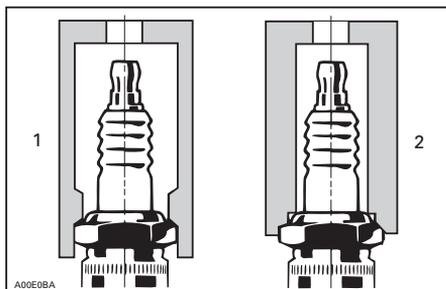
1. 正しく収まっているシール

スパークプラグ

スパークプラグの取り外し

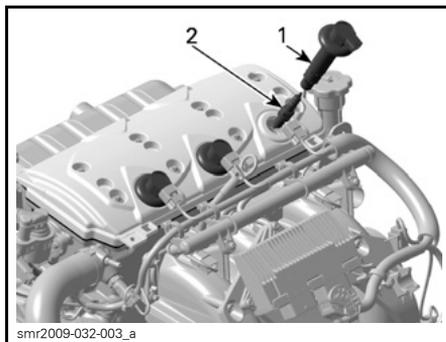
1. シートを開きます。
2. イグニッションコイルインプットコネクタを外します。
3. イグニッションコイルを取り外してください。イグニッションコイルを参照してください。

4. スパークプラグソケットを使用して、スパークプラグにかかっているトルクを解放します。



1. 認定ソケット
2. 不適切なソケット

5. 圧縮空気でスパークプラグとシリンダーヘッドを清掃します。
6. スパークプラグを緩め、次にイグニッションコイルを使ってスパークプラグをスパークプラグホールから引き出します。



1. イグニッションコイル
2. スパークプラグ

警告

決して、配線ハーネスから外す前に、スパークプラグからイグニッションコイルを取り外さないください。ビルジ内に、可燃性の蒸気が存在する場合があります。綱コードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられていると、コイルのスパークプラグ側でスパークが発生して、爆発を引き起こす恐れがあります。

スパークプラグの取り付け

取り付ける前に、シリンダーヘッドやスパークプラグの接触面にホコリが付いていないことを確認します。

1. ワイヤフィーラーゲージを使用して、次のチャートで指定するように電極のギャップを設定します。

エンジン	スパークプラグ	トルク	ギャップ mm
1503	NGK DCPR8E	手で 締める + ソケット 1/4 回 転	0.75

2. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、焼き付きを防止します。
3. スパークプラグを手でシリンダーヘッドにねじ込みます。次に、認定スパークプラグソケットで、スパークプラグを時計方向へさらに1/4回転させて締めます。

イグニッションコイルを取り付けます。イグニッションコイルを参照してください。

取り外しと逆の順番で、取り付けを完了させます。

エキゾーストシステム

エキゾーストシステムの洗浄

真水によるエキゾーストシステムの洗浄は、水に含まれる塩分やその他の化学物質による腐食効果を中和するために必要不可欠です。これによってウォータージャケットおよび/またはホース内の砂、塩、貝殻などの異物がある程度まで取り除くことができます。

必ずお読みください ウォータークラフトを海水で使用した場合、エキゾーストシステムを定期的に洗い流して、機械コンポーネントに重大な損傷を与えないように注意してください。

フラッシングの作業は、その日はもうウォータークラフトを使用しないと思われるとき、またはウォータークラフトを長期にわたって保管するときに実施してください。

警告

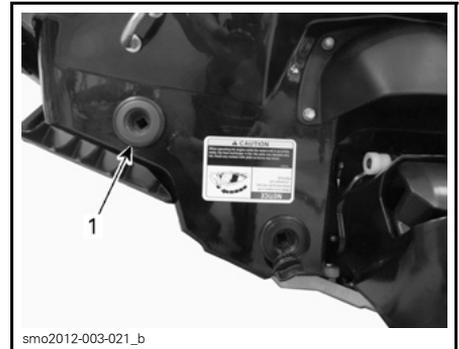
この作業は換気のよい場所で行ってください。

次の手順に従ってください：

推進システムのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後でXPSループコーティング剤または同等品を塗布してください。

注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

ウォータークラフトの後部(船尾の左舷)に位置するコネクターに散水用ホースをつなぎます。この場合、水栓は開けないでください。

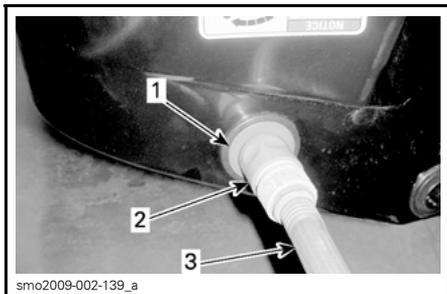


1. フラッシングコネクターの位置

注: オプションのクイックコネクターアダプターおよびホース金具を使用できます (P/N 295 500 473)。エンジンの洗浄には、ホースピンチャーは必要ありません。



smo2009-002-138
代表的な例 - クイック接続ホースアダプター



- smo2009-002-139_a
代表的な例
1. ホースアダプター（オプション、必ずしも必要ありません）
 2. クイックコネクット金具（オプション、必ずしも必要ありません）
 3. 散水用ホース

洗浄を行うには、まずエンジンをかけてから、その後ただちに水栓を開いてください。

⚠ 注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンが動作している間は、電子系の部品や推進システムのコンポーネントに触れないでください。

必ずお読みください まだエンジンが冷えていない場合は洗浄を行わないでください。必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。オーバーヒートを防ぐため、エンジンがかかったらすぐに水栓を開けてください。

エンジンをアイドルで約90秒間回します。

必ずお読みください ウォータークラフトを水から上げている場合、エキゾーストシステムに水を供給せずにエンジンをかけないでください。

洗浄している間、ジェットポンプから水が流れ出てくることを確認してください。水が出て来ない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

必ずお読みください エンジンを2分以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。

水栓を閉めて、エンジンを5000 RPMで5秒程度回転させてから、止めます。

必ずお読みください 必ず水栓を閉めてから、エンジンを止めてください。

必ずお読みください 洗浄作業を終えたら、クイックコネクットアダプターを取り外してください（使用した場合は）。

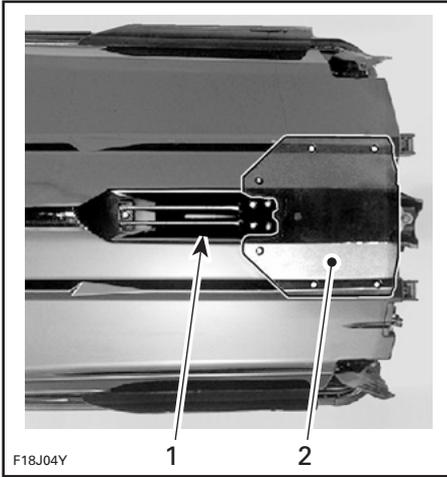
ライドプレートとウォーターインテークグレート

ライドプレートとウォーターインテークグレートの点検

ライドプレートとジェットポンプのウォーターインテークグレートに損傷がないか点検します。損傷した部品の修理や交換については、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

⚠ 警告

インテークグレートを点検する場合は、必ず前もって綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。



F18J04Y

代表的な例 — これらの部分を点検
 1. ウォーターインテーク
 2. ライドプレート

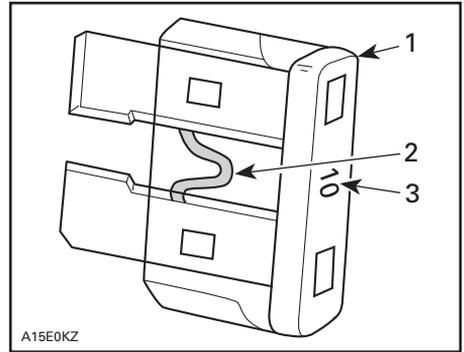
ヒューズ

ヒューズの取り外しと取り付け

ヒューズの取り外しがしやすいように、ヒューズボックス内にあるヒューズリムーバー / インストーラーを使用します。

ヒューズの点検

電気系に問題が生じたときはヒューズを点検してください。ヒューズが溶けている場合は、同じ定格値のヒューズと交換します。



A15E0KZ

代表的な例

1. ヒューズ
2. 溶けていないか確認
3. 定格アンペア値

警告

本来のヒューズより定格値の高いものを使わないでください。重大な損傷の原因になることがあります。ヒューズが溶けた場合は、再始動をする前に問題の原因を特定して、修理を行ってください。修理についてはSea-Doo認定ディーラーに問い合わせてください。

ヒューズの位置

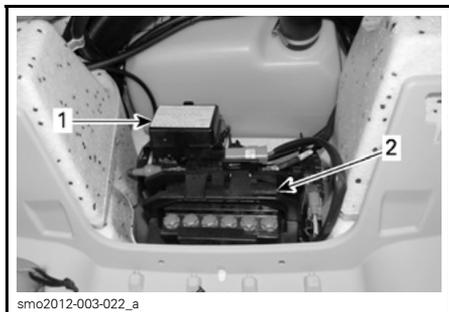
ヒューズボックスにアクセスするには、フロントストレージカバーを開けます。

ストレージコンポーネントの背部にアクセスパネルを固定している2つのプラスチック製のリベットとゴム製の固定用具を取り外します。



smo2012-003-010_b

開いているフロントストレージコンパートメントカバー
 1. アクセスパネル



代表例 - 取り外したアクセスパネル

1. ヒューズボックス
2. バッテリー

ヒューズボックスのカバーを取り外すには、ヒューズボックスの両側のロックングタブをつまんだままで取り外します。

注: ヒューズの定格と場所は、ヒューズボックスカバーに図示されています。

ヒューズの説明

ヒューズ	定格	説明
1	—	未使用
2	15 A	診断機能コネクタ
3	3 A	スタート / ストップボタン
4	3 A	GPS
5	30 A	iBR
6	30 A	充電
7	—	未使用
8	30 A	バッテリー
9	—	未使用
10	—	未使用
11	3 A	ゲージ、O.T.A.S.およびCAPS
12	10 A	1番シリンダー (イグニッションコイルと燃料噴射)
13	10 A	2番シリンダー (イグニッションコイルと燃料噴射)
14	10 A	3番シリンダー (イグニッションコイルと燃料噴射)
15	5 A	スターターソレノイド
16	5 A	iBRコントロール
17	10 A	燃料ポンプ
18	15 A	ECM

ウォータークラフトのお手入れ

ウォータークラフトは毎日水中から出してください。

使用後のお手入れ

エキゾーストシステムの洗浄

ウォータークラフトを塩水や汚れた水で使用した場合、エキゾーストシステムは毎日洗浄しなければなりません。

メンテナンスの手順を参照してください。

泥水や塩水で使用した場合の追加の手入れ

ウォータークラフトを泥水や特に塩水で使用した場合は、ウォータークラフトとそのコンポーネントを保護するため、さらに追加の手入れを行う必要があります。

ウォータークラフトのビルジ部分を真水で洗い流してください。

ビルジ部分を洗うために高圧洗浄器を使用しないでください。低水圧だけを使用してください(例、散水用ホース)。

高圧の水は電気系統や機械系統の損傷につながる可能性があります。

! 注意 メンテナンス作業を行う前に、十分にエンジンの熱を冷ましてください。

必ずお読みください ウォータークラフトを塩水で使用した場合、ウォータークラフトのすすぎ、エキゾーストシステムの洗浄、防蝕処理などの適切な手入れを行わないと、ウォータークラフトとそのコンポーネントの損傷につながります。

ウォータークラフトの清掃

ボディと船体

時々、船体および様々なコンポーネントを石鹼水(強い洗剤は使用しないでください)で洗ってください。エンジンおよび / または船体に付着

した海洋微生物を取り除いてください。シリコンワックスなど、研磨剤の入っていないワックスを塗布します。

必ずお読みください ファイバーグラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンやその他の強い化学または石油タイプのクリーナーなどは使用しないでください。

シートやファイバーグラス部分の汚れは、「Knight's Spray-Nine⁺」またはその同等品で取り除ける場合があります。

カーペットを清掃するには、3MTMシトラスベースのクリーナー(24 oz スプレー缶)または同等品を使用してください。

! 警告

表面がつるつるになり、乗船者がウォータークラフトから落ちるかもしれないので、カーペットやシートにはプラスチックまたはビニル製のプロテクターは付けしないでください。

保管、シーズン前の準備

保管

警告

燃料とオイルは可燃性です。メンテナンス・スケジュールで指定されているように、燃料システムの機能の点検はSea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

長期保管の前には、Sea-Doo認定ディーラーでウォータークラフトの整備を受けることを推奨していますが、次のような作業は最小限の工具で自分で実施できます。

注: このセクションで説明されている通りの順番で以下の作業を実行してください。

必ずお読みください 保管中はエンジンをかけないでください。

推進システム

ジェットポンプの清掃

ジェットポンプのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後でXPSループコーティング剤(P/N 293 600 016)または同等品を塗布してください。

警告

推進システムのコンポーネントの清掃を行う場合は、予期せずエンジンを始動してしまわないように、必ず綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。この操作を行う場合、必ずエンジンを停止してください。

ジェットポンプの点検

ジェットポンプに水が入った場合、インペラーのカバーを取り外してチェックします。その場合、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

燃料システム

燃料システムの保護

XPS ガソリン安定化剤 (P/N 413 408 601) (または同等品) を燃料タンクに注入すると、ガソリンの劣化や燃料システムのゴム質の堆積を防止できます。正しい使い方については、安定化剤のメーカーの使用上の注意に従ってください。

必ずお読みください 燃料システムを良好な状態で維持するために、保管時には燃料安定剤を追加することを強く推奨いたします。燃料システムのコンポーネントを二ス状の堆積物から保護するため、ガソリン安定化剤はエンジンの潤滑を行う前に燃料タンクの上まで添加してください。

警告

給油を行う前に必ずエンジンを止めてください。ガソリンは可燃性であり、特定の条件下では爆発性があります。常に換気のよい場所で作業を行ってください。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。燃料タンクに圧力がかかっている場合がありますので、キャップを開けるときにはゆっくりと回してください。給油中はウォータークラフトを水平に保ってください。燃料を入れすぎないようにし、給油口ぎりぎりまでガソリンを入れた状態で、ウォータークラフトを日の当たる場所に長時間置かないようにしてください。温度の上昇と共にガソリンが膨張して、オーバーフローすることがあります。給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。定期的にシステムを点検してください。

必ずお読みください 燃料タンクに水が入ったままにすると、燃料噴射装置の内部に重大な損傷が発生する恐れがあります。

エンジンおよびエキゾーストシステム

エキゾーストシステムの洗浄

メンテナンスの**手順**のセクションで説明されている手順を実行します。

エンジンのオイル交換とオイルフィルター交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

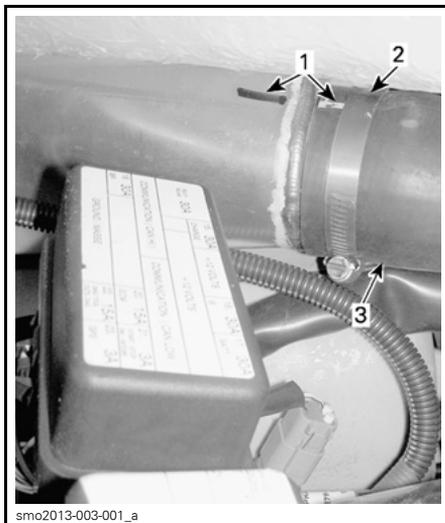
インタークーラーの排水

インタークーラーの結露によって溜まる水を放出することが重要です。

次の手順に従ってください：

1. ボーディングプラットフォームを開け、右手のストレージビンを取り外します。
2. インタークーラーのアウトレットホースに調整線が描かれていることを確認してください。これにより、再取り付け時にホースが燃れていたり、振れていないことを確認できます。
3. インタークーラーのアウトレットホースを保持しているクランプを緩めます。
4. インタークーラーからアウトレットホースを取り外します。

注：このホースは、スロットル本体のインレットに供給します。



smo2013-003-001_a

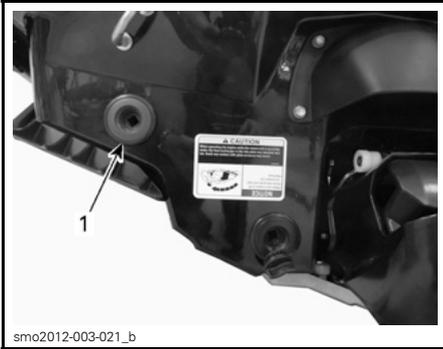
代表的な例

1. ホースの調整線
 2. ホースのクランプ
 3. インタークーラーのアウトレットホース
5. 何度か、エンジンを始動し、4000 RPMまで回転速度を上げてください。
- 注：エンジンに重大な損傷を与えるおそれがあるので、エアインテークシステムが異物を吸い込まないように気をつけてください。
6. エンジンを止めます。
 7. インタークーラーのエアアウトレットホースを再度取り付け、エンジンが適切に作動するように取り外す前と同様に正しく調整されているかを確認します。

エキゾーストシステムの排水

凍結温度まで下がる場所では、エキゾーストシステムやインタークーラーに溜まった水を取り除かなければなりません。

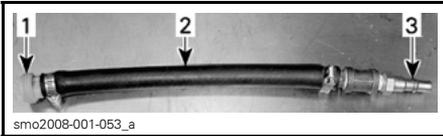
船尾の左舷側にあるフラッシングコネクタを使って、ジェットポンプからそれ以上水が流れなくなるまで、379 kPaの圧力がかかった空気をシステムに噴射します。



代表的な例

1. フラッシングコネクター

排水手順を簡単にするため、次のホースを組み立てできます。



代表的な例

1. フラッシングコネクターアダプター
2. ホース 12,7mm
3. エアホース雄アダプター

必ずお読みください エキゾーストシステムから排水しないと、重大な損傷が起きるおそれがあります。

特殊工具を取り外します。

エンジン内部の潤滑

1. シートを開きます。
2. イグニッションコイルを取り外します。メンテナンスの手順を参照してください。
3. スパークプラグを取り外します。メンテナンスの手順を参照してください。
4. スパークプラグホール内にXPS ループ潤滑剤 (P/N 293 600 016) または同等品をスプレーしてください。
5. 燃料が噴射したり、エンジンのクランキング中に点火したりしないように、スロットルレバーをいっぱいまで押し、ハンドルバーに対して保持します。

6. スタート / ストップボタンを押して、エンジンを数回クランクさせます。これで、シリンダーウォールにオイルを行き渡らせます。
7. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、スパークプラグを元通りエンジンに取り付けます。メンテナンスの手順を参照してください。
8. イグニッションコイルを取り付けます。メンテナンスの手順を参照してください。

エンジン冷却液のテスト

不凍液を交換しないなら、密度をテストしてください。

不凍液の交換と比重テストは、Sea-Doo 認定ディーラーに依頼してください。

注: 不凍液の劣化を防ぐため、200 時間ごと、あるいは2年ごとに不凍液を交換してください。

必ずお読みください 不凍液の密度が適切でないと、気温が氷点下になる場所にウォータークラフトが保管された場合、冷却システム内で液体が凍るおそれがあります。これはエンジンに重大な損傷を及ぼします。

電子システム

バッテリーの取り外しと充電

Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。



警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。

エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントの清掃

ビルジを温水と中性の洗剤、またはビルジクリーナーで清掃します。洗った後はよくすすいでください。

ウォータークラフトのフロント部分を持ち上げて、ビルジドレンプラグからビルジ内の水を完全に排水してください。

防蝕処理

エンジンコンパートメント内に残っている水を拭き取ってください。

エンジンコンパートメント内の金属製コンポーネントに、XPS ルーブ潤滑剤 (P/N 293 600 016) または同等品をスプレーしてください。

注: 保管中は、シートを部分的に開けておいてください。エンジンコンパートメントの結露と、それによる腐食の可能性を防ぐことができます。

ボディと船体

ボディと船体の清掃

ボディを石鹼水 (強い洗剤は使用しないでください) で洗います。洗った後は真水でよくすすいでください。船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。

必ずお読みください ファイバークラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンやその他の強い化学または石油タイプのクリーナーなどは使用しないでください。

ボディと船体の修理

ボディのコンポーネントや船体に修理が必要な場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ボディと船体の保護

ボディに品質の良い船舶用ワックスを塗ってください。

ウォータークラフトを屋外に保管する場合は、太陽光線と汚れがプラスチック製コンポーネントやウォータークラフトの仕上げを損なったり、ホコリが堆積したりするのを防ぐため、不透明な防水カバーで覆ってください。

必ずお読みください ウォータークラフトを水に浮かせたまま長期間保管しないでください。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。ウォータークラフトをビニール製の袋に入れて保管しないでください。

シーズン前の準備

定期点検チャートに従ってメンテナンスの準備を実施します。

100時間ごとまたは1年間の項目に記載されている全作業を必ず実施してください。

一部の作業は技術的スキルと特殊工具を必要としますので、Sea-Doo認定ディーラーに実施を依頼してください。

注: シーズン前の準備と同時に、メーカーの改良キャンペーンの実施をSea-Doo認定ディーラーに依頼されることを強く推奨いたします。

警告

定期点検チャートで詳しく解説された手順のみを実施してください。このガイドで触れていないコンポーネントやシステムについては、定期的にSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼されることを推奨いたします。

必ずお読みください コンポーネントの状態がよくないと思われる場合は、BRP純正部品または認定された同等品とだけ交換してください。

技術情報

ウォータークラフトの識別

ウォータークラフトの主要な構成要素（エンジンと船体）は、それぞれ異なる製造番号で識別されます。保証を受けることや、盗まされたウォータークラフトを探するときなどに、これらの番号を確認する必要があります。

船体識別番号

船体識別番号(HIN)は、ウォータークラフト後部のボーディングプラットフォームの上にあります。



代表的な例

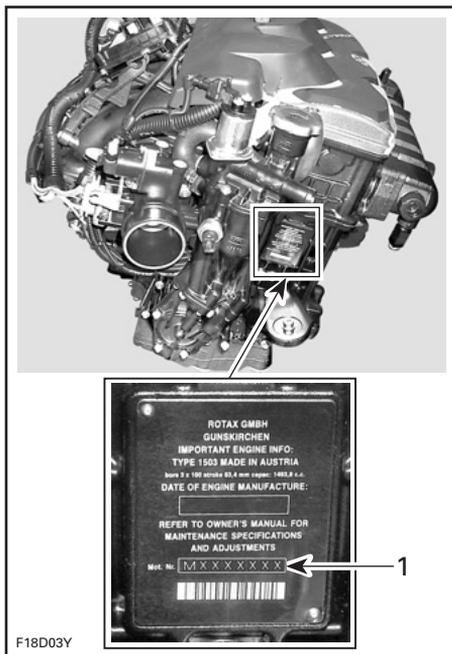
1. 船体識別番号(HIN)

これは 12 桁の数字で構成されています：

YDV	12345	L	8	09	
					年式
					製造年
					製造月
					製造番号
					(数字の代わりにアルファベットが使われることもあります)
					製造者

エンジン識別番号

エンジン識別番号(EIN)はエンジンの前端にあります。



代表的な例

1. エンジン識別番号(EIN)

エンジンの排出ガスに関する情報

注：排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理は、船舶用SI（スパークイグニッション）エンジンの修理工場または個人なら誰でも実施できます。

製造者の義務

1999年型以降のエンジンについて、船舶用エンジンのPWC製造者は各エンジン出力の出力分類に応じて有害排出物レベルを測定し、アメリカ合衆国環境保護局（EPA）によるエンジン認証を受けなければならないようになりました。これに伴い、有害排出物のレベルとエンジンの仕様を、製造者の排出ガス制御情報ラベルを、製造の時点でウォータークラフトに貼付しなければなりません。

ディーラーの義務

排出ガス制御情報ラベルを貼付された1999年型以降のすべてのSea-Dooウォータークラフトの整備を行う場合、各部の調整はメーカー指定の公表された仕様値以内でなければなりません。

排出ガス関連コンポーネントの交換または修理は、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持できるような方法で行われなければなりません。

ディーラーでは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を行ってはいけません。

高度調整などのように、メーカーの指示による変更は例外とします。

オーナーの義務

オーナー / オペレーターには、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持するためのエンジンのメンテナンス実施が要求されます。

オーナー / オペレーターは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕

様値を超えるようなエンジンの改造を自ら行ったり、誰かに行わせてはなりません。

EPA排出ガス規制

BRPが製造した1999年型以降のすべての新しいSea-Dooウォータークラフトは、ウォータークラフト用エンジンによる大気汚染防止のための規則の要求事項に適合した製品として、EPAの認証を受けています。この認証は特定の調整個所をメーカー基準値に合わせることで条件となります。このため、製品の整備に関するメーカーの指定手順は厳密に守られなければならない、現実的に可能な限り、設計の当初の意図に忠実な形で行われなければなりません。

以上に挙げたそれぞれの義務は概説的なものでしかなく、船舶用エンジンの有害排出物に関するEPAの要求事項に関連した規則と規制の完全な一覧ではありません。この件についてより詳しい情報をお求めの場合は、下記にお問い合わせください：

U.S. Environmental Protection Agency (米国環境保護局)
Office of Transportation and Air Quality
1200 Pennsylvania Ave. NW
Mail Code 6403J
Washington D.C. 20460

EPAのインターネットウェブサイト：
<http://www.epa.gov/otaq>

仕様

ウォータークラフト		RXP-X 260
エンジン		
タイプ	Rotax®1503 4-TEC®シングルオーバーヘッドカム(SOHC)	
誘導	スリップ・クラッチ付きのギアによるスーパーチャージャー外部水/空気インタークーラー	
圧縮比	8.4:1	
シリンダーの数	3	
バルブの数	12バルブ(気筒あたり4バルブ)油圧リフター付き(調整不要)	
ボア	100 mm	
ストローク	63.4 mm	
排気量	1494 cm ³	
冷却システム		
冷却	クローズループシステム(CLCS)	
燃料システム		
燃料噴射タイプ	iTC(インテリジェントスロットルコントロール)による多点燃料噴射。アクチュエータ付きシングル・スロットル・ボディ(62 mm)	
電気システム		
イグニッション	IDI(誘導放電点火)	
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK, DCPR8E
	ギャップ	0.75 mm
バッテリー	12 V, 30 A・h. 電解液のタイプ	
推進		
推進システム	Sea-Doo® iBR(インテリジェントブレキおよびリバース)付き直接駆動	
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。 ラージハブと10-ベーンスターター
	材質	アルミニウム
インペラー	ステンレス	
トランスミッション	タイプ	直接駆動
可変トリムシステム(VTS)	プログラム可能プリセット・ポジション対応高性能電子式VTS	

ウォータークラフト		RXP-X 260
寸法		
全長		331.6 cm
幅		122.7 cm
高さ		114.7 cm
重量および積載量		
重量(乾燥時)		368.3 kg
乗員数		2(最大許容荷重を参照)
保管能力		116.4 L
最大許容荷重 (乗員 + 荷物)		182 kg
燃料、オイル、冷却液		
燃料	タイプ	無鉛燃料
	最小オクタン価	北米内: (87 (RON + MON)/2)
		北米以外:92 RON
	最適な性能のために推奨されるオクタン価	北米内: (91 (RON + MON)/2)
		北米以外:95 RON
タンク容量	60 L	
エンジンオイル	タイプ	XPS合成ブレンド・オイル(サマー・グレード)詳細は、メンテナンスのセクションを参照してください。
	容量	3Lフィルター付きオイル交換
冷却システム	冷却液タイプ	本ガイドのメンテナンスの手順のセクションのエンジン冷却液を参照してください。
	容量	5.5L

注: BRP は、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、その製品の設計や仕様の変更、追加、または改良を行う権利を留保します。

この ページ は
意図的に 空白です

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン

エンジンが始動しない

1. 綱コードが取り外されている。
 - スタート / ストップボタンを押します。
 - スタート / ストップボタンを押してから5秒以内に、エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを適切に取り付けます。
 - “ビープ音”が2回聞こえたら、スタート / ストップボタンを押して、エンジンを始動します。
2. ECMがD.E.S.S.キーを認識しない。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ヒューズの焼き切れ：メイン、電気スターター、またはECM。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. バッテリーが放電している。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。電解液は有毒で危険です。目に入らないように、また皮膚や衣服に触れないように注意してください。

5. バッテリー接続部の腐食または緩み。アース不良。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
6. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
7. センサーまたはECMの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
8. ジェットポンプが回らない。
 - 異物を取り除いてみてください。異物が絡んだのではない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンがゆっくりとクランキングする

1. バッテリーケーブルの接続が緩んでいる。
 - 点検 / 清掃 / 締め付けを行ってください。
2. バッテリーが放電しているか、弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. スターターが弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

クランクは回るが、エンジンが始動しない

1. 燃料タンクに燃料が入っていない、または水が混入している。
 - 燃料を補給してください。残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を入れてください。

クランクは回るが、エンジンが始動しない 続き

2. スパークプラグが汚れている、またはプラグの異常。
 - 交換してください。
3. ヒューズが切れている。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
5. エンジンマネジメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
6. 燃料ポンプの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンのミスファイア、不安定な回転

1. スパークプラグがかぶっている / プラグの異常 / 電極の摩滅。
 - 交換してください。
2. 燃料：残量が少なすぎる、または燃料が古くなっているか水が混入している。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
3. イグニッションコイルの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
4. インジェクターの詰まり。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5. エンジンマネジメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - モニタリングシステムを参照してください。

エンジンから煙が出る

1. オイルレベルが高すぎる。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
2. 水の吸い込み、冷却液の漏れ、損傷したシリンダーヘッドガスケット。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジン内部の損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンのオーバーヒート

1. エキゾーストシステムが詰まっている。
 - エキゾーストシステムを洗浄します。
2. エンジン冷却液のレベルが低すぎる。
 - メンテナンスの手順を参照してください。

エンジンのオーバーヒート 続き

3. フラッシングコネクタにクイックコネクタアダプターを取り付けたままになっている。
 - フラッシングコネクタからアダプターを外して、もう一度ウォータークラフトを走らせてみます。問題が解消されない場合は、Sea-Doos認定ディーラーにご相談ください。

エンジンの加速力やパワーが不足している

1. ラーニングキーを使用している。
 - ノーマルキーを使用する。
2. スポーツモードが有効にならない。
 - 動作モードのスポーツモードの起動を参照してください。
3. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
4. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doos認定ディーラーにご相談ください。
5. オイルレベルが高すぎる。
 - Sea-Doos認定ディーラーにご相談ください。
6. 点火火花が弱い。
 - エンジンのミスファイア、燃料噴射の不良、不安定な回転を参照してください。
7. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - モニタリングシステムを参照してください。
8. インジェクターの詰まり。
 - Sea-Doos認定ディーラーにご相談ください。
9. 燃圧が低い。
 - Sea-Doos認定ディーラーにご相談ください。
10. 燃料に水が混入。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
11. 水の吸入によるエンジンの損傷。
 - Sea-Doos認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトが最高速度に達しない

1. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
2. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doos認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - モニタリングシステムを参照してください。

ウォータークラフトが最高速度に達しない 続き

4. スーパーチャージャーまたはインタークーラーの異常。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

IBRレバーの操作後、ウォータークラフトがニュートラルのままである

1. iBRゲートがニュートラルのままである。
 - アイドリングのRPMになるまでスロットルを放します。

iBRがニュートラルポジションに戻らない(iBRインジケータライトはオンである)

1. iBRに異物が詰まっている。
 - *iBR*ゲートやノズルの部分を清掃し、損傷がないか点検します。
2. iBRシステムの異常。
 - 綱コードを取り外して、5分待ちます。
 - スタート / ストップボタンを押します。
 - 綱コードを取り付けて、故障が解消されたか*iBR*ライトを点検します。
 - 故障が続くか、頻発するなら、*Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

iBRがニュートラルポジションに戻らない(iBR故障インジケータはオフである)

1. 操作中、スロットルレバーが完全にリリースされない。
 - スロットルレバーを完全にリリースして、*iBR*ゲートがニュートラルに戻るか確認します。
2. リリースしても、スロットルレバーが完全に元に戻らない。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

推進システムからの異常な騒音

1. 水草や異物がインペラーに絡み付いている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
 - 損傷がないか点検します。
2. インペラーシャフトまたはドライブシャフトの損傷。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。
3. ジェットポンプに水が入り、ベアリングが焼き付いた。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

ビルジ内に水が入った

1. ベイラーシステムの異常。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにシステム点検を依頼してください。
2. エキゾーストシステムが漏れる。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。
3. ドライブシャフトのカーボンリングの磨耗。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

モニタリングシステム

EMS(エンジンマネージメントシステム)IBRの電子部品やその他の電気系コンポーネントは、システムによってモニターされています。何らかの故障が起こると、システムはインフォメーションセンターに視覚的メッセージを表示したり、あるいはビーブ音による警告を行って、ある特定の状態が生じていることを知らせます。

故障コードが記録されます。

軽度または一時的な故障が発生した場合、故障の原因となった状況が解消すれば、故障メッセージやビーブ音は自動的に消えます。

スロットルを放してエンジン回転数がアイドリングまで落ちると、通常の作動に復帰する場合があります。これが機能しない場合、エンジンカットオフみてください。

電子システムは故障の種類によって異なる対応をします。重大な故障の場合は、エンジンが始動できなくなることがあります。その他の場合には、エンジンは応急帰還モードで作動します(速度低下)。

故障が起きた場合は、できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーを訪れ、点検を受けてください。

故障コード

故障が発生すると、故障のタイプやシステムによって、数字の故障コードが記録されます。

これらの故障コードは、Sea-Doo認定ディーラーがウォータークラフトのトラブルシューティングの際に故障リストと比較して使用します。

故障コードはインフォメーションセンターの多機能表示で表示されますが、この機能は故障が続いている場合にだけ利用できます。

有効な故障コードがある場合、オペレーターは多機能表示で見ることができます。次に、オペレーターはSea-Doo認定ディーラーに連絡して、故障コードを伝えます。ディーラーはオペレーターに問題を解決するための手順について助言を与える

か、ウォータークラフトの使用を止めて、修理のためにディーラーへ運ぶように伝えます。

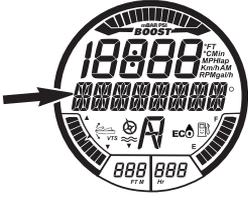
故障コードの表示

多機能表示で[故障コード (FAULT CODE)]機能が表示されるまで、[モード (MODE)]ボタンを繰り返し押しします。

[セット (SET)]ボタンあるいは[上]/[下]ボタンを押して機能に入り、最初の故障コードを表示させ、次に[上]/[下]ボタンを繰り返し押して、以後のコードをそれぞれ表示させます。

注:最後の故障コードを表示して、再度ボタンを押すと、システムは最初に表示した故障コードに戻り、全ての故障コードが再び表示されます。[故障コード]モードに入ったときに1つの有効な故障コードがあり、それが発生済み(もはや有効ではない)になっている場合、[有効な故障コードなし(NO ACTIVE FAULT CODE)]メッセージがスクロール表示されます。

[故障コード (FAULT CODE)]表示機能を終了するには、[モード (MODE)]ボタンまたは[セット (SET)]ボタンを一度押します。この機能には、タイムアウトはありません。



メッセージ表示

故障コード (FAULT CODE) メッセージはここに表示されます。



故障インジケータおよびメッセージ表示の情報

インフォメーションセンターに表示されるインジケータラやメッセージは、特定の状態または例外が発生したことを知らせます。

多機能ゲージで故障インジケータまたは故障メッセージが表示されたら、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

通常の機能インジケータに関する情報については、モデルに該当する多機能ゲージのセクションを参照してください。

パイロットランプ(オン)	メッセージ表示	説明
	LOW または HIGH BATTERY VOLTAGE(バッテリーの電圧が低い/高い)	バッテリーの電圧が低い/高い
	エンジン高温(HIGH TEMPERATURE)	エンジンまたはエキゾーストシステムのオーバーヒート
	CHECK ENGINE(エンジン点検の必要あり)または LIMP HOME MODE(応急帰還モード)	エンジン点検(メンテナンスを要する軽度の故障)または LIMP HOME MODE(重度のエンジン故障)
	エンジンの油圧が上がらない(LOW OIL PRESSURE)	油圧の低下
	-	iBRシステム故障
	-	OTASシステムの異常

メッセージ表示情報

右キーパッドのエラー(RIGHT KEYPAD ERROR)	ゲージコントロールボタンの作動不良
エンジンの油圧が上がらない(LOW OIL PRESSURE)	エンジンの油圧低下を検出
排気温度が高い(HIGH EXHAUST TEMPERATURE)	排気温度の上昇を検出
エンジン高温(HIGH TEMPERATURE)	エンジン温度の上昇を検出
エンジン点検の必要あり(CHECK ENGINE)	エンジンシステムの作動不良、またはメンテナンスが必要
バッテリーの電圧が高い(HIGH BATTERY VOLTAGE)	バッテリーの電圧上昇を検出
バッテリーの電圧が低い(LOW BATTERY VOLTAGE)	バッテリーの電圧下降を検出
応急帰還モード(LIMP HOME MODE)	重度の故障を検出、エンジン出力を制限
燃料センサー異常(FUEL SENSOR DEFECTIVE)	燃料レベルのセンサーが故障
IBR モジュールエラー(IBR MODULE ERROR)	iBRシステムの異常
校正チェックサムエラー(CALIBRATION CHECKSUM ERROR)	クラスタのプログラミングにエラー
メンテナンスが必要(MAINTENANCE REQUIRED)	ウォータークラフトのメンテナンスが必要

必ずお読みください 油圧が低下したままエンジンを回し続けると、エンジンに重大な損傷を及ぼす可能性があります。

ブザーのコード情報

ブザーのコード	説明
1 回の長いビーブ音 (エンジンカットオフスイッチへの網コードの取り付け中)	D.E.S.S.システムの接続不良。 エンジンカットオフスイッチに網コードを正しく再取り付けします。
	間違ったD.E.S.S.キー。 そのウォータークラフト用にプログラムされた網コードを使用してください。
	D.E.S.S.キーの異常。 プログラムされた別の網コードを使用してください。
	網コードキャップに塩水が入り、乾いて塩の結晶ができています。 網コードキャップをきれいにし、塩水を取り除いてください。
	エンジンカットオフスイッチの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	ECMの誤作動または配線ハーネスの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
15 分間隔で 2 秒間のビーブ音	ウォータークラフトが上下逆さまになっている。 ウォータークラフトを正しい向きにしてください。特殊な手順を参照してください。
	エンジンマネジメントシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5 分間隔で 2 秒間のビーブ音	燃料残量が少ない。 燃料の補給。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	燃料タンクのレベルセンサーまたは回路の異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
ビーブ音が鳴り続ける	エンジン冷却液の温度が高い。 エンジンのオーバーヒートを参照してください。
	排気温度が高い。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	油圧の低下。 できるだけ早くエンジンを止めてください。オイルレベルを点検し、必要があればオイルを補給します。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

必ずお読みください モニタリングシステムのブザーが鳴り続ける場合は、ただちにエンジンを止めてください。

保証

BRP限定保証 - 米国およびカナダ:2013 SEA-DOO® パーソナル・ウォータークラフト

1.適用範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下“BRP”とします)* は、米国50州およびカナダの認定Sea-Dooディーラー(以下に定義します)によって販売されたモデル年2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトについて、指定の期間の間、下記の条件のもとで素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合、この限定保証は無効になります：(1) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合、または(2) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、作動、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、あるいは使用目的を変更するために改変、修正した場合。

他に指定がある場合を除いて、2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、BRP認定ディーラー(その定義は以下に示します)によって取り付けられたすべてのBRP純正部品およびアクセサリーは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

2.責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含まない限り、限定されません。明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されません。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみ限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められていないため、それらはあなたには適用されない可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRP正規ディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRPあるいはその他の個人に対して行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3.除外規定(以下は保証修理の対象とはなりません)

以下は保証対象ではありません：

- 通常の磨耗および消耗品
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷
- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害

- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まり
- 水の吸入による損傷
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、プリスター（ふくれ）またはプリスターに起因するファイバークラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび、および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみには限定されないその種の損害。

4.保証適用期間

この限定保証は、(1)最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です：

1. 個人使用の所有者の場合は、連続する12ヶ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。
3. 米国で登録されたEPA認定Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトに取り付けられた排出関連のコンポーネントには、連続する30ヶ月間またはエンジン使用175時間のどちらか早い方の期間が適用され、蒸発ガス関連コンポーネントはの保証は連続する24ヶ月間です。他の適用可能な保証期間中にエンジン使用が175時間に達しても、通常の保証期間の終了までは、排出関連のコンポーネントはBRP標準保証でカバーされます。
4. 当初カリフォルニア州の住民に販売されたが、後にカリフォルニア州の住民に対する保証が登録されたSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの場合、適用されるカリフォルニア州の排出ガス規制保証規定も参照してください。

現在保証されている排出関連のコンポーネントの一覧は、最寄りのSea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5.保証の適用を受けるための条件

この限定保証は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます：

- 2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの販売を許可されているBRPディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものであること。

- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成し、購入者が署名していること。
- 2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトがBRP認定ディーラーによって正しく登録されていること。
- 2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが、購入者が居住する国で購入されていること。さらに、
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者および一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6.保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から三(3)日以内に、整備を行うBRPディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7.BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は、ここに記載されている条件の下で適用される保証期間の間、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のBRPディーラーにおいて、当社独自の判断により修理するかまたは新しいBRP純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初に販売した国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料を含めて、これらに限定せず、政府、州、地域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーが地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負うこととします。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の移転

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、以下のような方法で所有権の移転がBRPに通知されることを条件に、残りの保証期間の間も有効となります：

1. 旧所有者がBRP(下記の電話番号)またはBRP認定ディーラーへ連絡し、新しい所有者の連絡先を知らせていること、または
2. BRPまたは正規BRPディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領していること。

9. 消費者への支援

このBRP限定保証に関連して議論または紛争が生じた場合、BRPはまず問題をディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。その問題について、BRP認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合われることを推奨いたします。

それでも問題が解決されない場合は、ご不満の内容を書面で提出するか、下記の適切な番号までお電話ください：

カナダの場合

Bombardier Recreational Products Inc.
Customer Assistance Center
75 J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke QC J1L 1W3
電話番号：819 566-3366

米国の場合

BRP US Inc.
Customer Assistance Center
7575 Bombardier Court
Wausau WI 54401
電話番号：715 848-4957

* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

© 2012 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® Bombardier Recreational Products Inc. またはその子会社の登録商標。

® 4-TEC® エンジン搭載の2013年モデルSEA-DOOパーソナル・ウォータークラフトに対するカリフォルニア州の排出ガス制御保証規定

カリフォルニア州では、2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトにはカリフォルニア大気資源委員会が規定した特別な環境ラベルを貼ります。ラベルには、1、2、3、4スターがあります。パーソナル・ウォータークラフトの品質表示票にはスター等級システムの意味が説明されています。

スターラベルは、クリーンな船舶用エンジンを意味します
クリーンな船舶用エンジンの記号：



F18L3CQ

クリーンな空気と水
より健康的なライフスタイルと環境。

燃料節約

燃料節約 従来の気化2ストロークエンジンと比べてガソリンとオイルの燃焼を30-40パーセント減らし、資金と資源を節約します。

排気ガス保証の延長

消費者が心配なく操業できるよう保護します。

1スター-低排出

1スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2001年排気物質基準を満たしていることを示します。この基準を満たすエンジンは、従来の気化2ストロークエンジンより排気物質を75%削減します。これらのエンジンは、船舶用エンジンのU.S. EPAの2006基準と同等です。

2スター-超低排出

2スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2004年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を20%削減します。

3スター-極超低排出

3スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2008年排気物質基準または船尾と船内船舶用エンジン2003年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を65%削減します。

4 スター-スーパー極超低排出

4 スターラベルは、エンジンが大気資源委員会の船尾と船内船舶用エンジン 2012年排気物質基準を満たしていることを示します。'パーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジンもこれらの基準に準拠します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を90%削減します。

詳細: Cleaner Watercraft – Get the Facts
(クリーンなウォータークラフト- 以下の問い合わせ先で確認してください。) 1 800 END-SMOG
www.arb.ca.gov

排出ガス制御保証権利と義務

カリフォルニア大気資源委員会および Bombardier Recreational Products Inc. ("BRP")は、2013年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御システム保証について説明いたします。カリフォルニアでは、新規のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを州のスモッグ防止基準を満たすように設計、組み立て、装備しなければなりません。BRPは、貴方のパーソナル・ウォータークラフトを酷使、不注意、不適切なメンテナンスがない限り下記の期間パーソナル・ウォータークラフトのエンジンの排出ガス制御システムを保証しなければなりません。

排出ガス制御システムには、噴射装置、イグニッションシステム、触媒コンバータ等の部分が含まれます。またホース、ベルト、コネクタ、その他の排出関連のアッセンブリーが含まれます。

保証可能な条件が存在する場合、BRPは、BRP認定ディーラーによってなされる場合に限り、診断、部品代および工賃を含めて、貴方のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを無償で修理します。

製造業者の限定補償範囲

この排出ガス保証は、カリフォルニアでの販売を意図してBRPによって認証そして製造された2013年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトに適用され、本来はカリフォルニアの住民に販売され、その後保証はカリフォルニアの住民に登録されます。Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフト用のBRP限定保証条件は、必要な改変を加えたこれらのモデルに適用可能です。2013 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御パーツに関して、最初に購入した消費者に納入された日から4年間または250使用時間のうちどちらか先に訪れた保証時期を選択してください。ただし、時間に基づく保証適用は適切な時間メーターまたは同等品を装備したパーソナル・ウォータークラフトでのみ可能です。エンジンの排出関連の部品が異常な場合、保証の元にBRPが修理または交換します。

4-TEC® エンジン装備の20013年モデルSea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトで適用される部品:

アイドルバイパスバルブ	エアインタークアダプター
スロットルポジションセンサー	スパークプラグ
吸気マニホールド気圧センサー	イグニッションコイル
吸気マニホールド気温センサー	エアボックス
エンジン温度センサー	インタークおよびエキゾーストバルブおよびシール
ノッキングセンサー	吸気マニホールド
エンジンコントロールモジュール ECM	クランクケースベンチレーションバルブ
スロットルボディ	スロットルボディシール
燃料レール	吸気マニホールドシール
燃料インジェクター	配線ハーネスとコネクタ
燃圧レギュレータ	燃料フィルター
燃料ポンプ	スーパーチャージャー

排出ガス保証は、保証部分の異常によって引き起こされる他のエンジンコンポーネントの損傷に適用されます。BRPオペレーターズガイドは、パーソナル・ウォータークラフトの正しいメンテナンスと使用に関する指示を記載しています。すべての排出ガス保証部品は、『オペレーターズガイド』のメンテナンスで要求されている部品交換を予定していない限りパーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体で保証されます。

メンテナンスを必要とする、交換を予定している排出ガス保証部品は、部品の最初の交換予定日までの期間の間BRPにより保証されます。定期的な交換ではなく、通常点検を予定している排出ガス保証部品は、パーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体でBRPにより保証されます。この保証規定の条項の元で修理または交換された排出ガス保証部品は、本来の部品の保証期間の残りの間BRPにより保証されます。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

メンテナンスの受け入れと記録は、パーソナル・ウォータークラフトの次の各所有者に移転されます。

オーナーの保証責任

2013 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、『オペレーターズガイド』に記載された要求されているメンテナンスを実施する責任があります。パーソナル・ウォータークラフトのエンジンに関係する全受領書を保持することをBRPは推奨しますが、受領書の紛失またはすべての予定メンテナンスの不履行だけを理由にしてBRPは保証適用を拒否できません。

Sea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、BRPが酷使、不注意、不適切なメンテナンス、不適切な改変によりパーソナル・ウォータークラフトのエンジンまたは部品に対する保証適用を拒否できることに留意してください。

問題が発生した場合、エンジンをBRP認定ディーラーにできるだけ早く見せます。保証修理は、30日を超えない合理的な長さの期間内に完了します。

保証の権利と責任、または最寄のBRP認定ディーラーの名前と場所に関して質問がある場合、Customer Services Groupまでお問い合わせください(1 715 848-4957)。

BRP 国際限定保証:2013 SEA-DOO® パーソナル・ ウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下“BRP”とします)* は、米国50州、カナダおよび欧州経済地域(以下EEAとします)の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドとリヒテンシュタイン、トルコ、および独立国家共同体(“CIS”)の加盟国(ロシア連邦およびUSSRの前加盟国から構成される)を加えて構成される)以外のBRP認定ディストリビューター/ディーラー(以下に定義します)によって販売されたモデル年 2013 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトについて、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

2013 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、BRP認定ディーラーによって取り付けられたすべてのBRP純正部品およびアクセサリは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

以下の場合は、この限定保証は無効になります：1) パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合、または(2) パーソナル・ウォータークラフトを、作動、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、あるいは(3) パーソナル・ウォータークラフトを使用目的を変更するために改変、修正した場合。

2. 責任の範囲

法律によって認められている範囲で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。(オーストラリアで購入した製品については、下記の第4節を参照してください)。

Sea-Dooディストリビューター/ディーラー、そしていかなる個人も、製品について、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定 (以下は保証修理の対象とはなりません)

以下は、いかなる場合であっても、この限定保証の対象とはなりません：

- 通常の摩耗等による部品の交換
- チューンアップ、調整オイル、潤滑剤および冷却剤の変更、スパークプラグの交換、水ポンプ等を含め、これらに限らない定期メンテナンスの部品およびサービス

- 『オペレーターズガイド』で説明されている適正なメンテナンス / 保管を怠ったために発生した損害’
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷
- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害’
- 外部の損害、浸水、水または異物の吸い込み、事故、火災、窃盗、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷
- 外装のゲルコート仕上げを含み、それに限定されないゲルコート仕上げの損傷、プリスター（ふくれ）またはプリスターに起因するファイバーグラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび、および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみに限定されないその種の損害。

4.保証対象期間

この限定保証は、(1)最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です：

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は、連続する12ヶ月間(ただし、デッキおよび外部ファイバーグラス構造は連続する60ヶ月間)
2. 商業用途で使用する場合は、連続する4ヶ月間(ただし、デッキおよび外部ファイバーグラス構造は連続する12ヶ月間)保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、ユーザーの国で適用される関連する法令に従います。

オーストラリアで販売される製品専用

本保証条項のいずれも、そうすることがその法律に違反するか、これらの条件の何らかの部分が無効にする場合、オーストラリアの消費者法およびその他の法律を含めて、競争・消費者法（The Competition and Consumer Act 2010）(Cth)の下での規程または包含される条件の適用、保証、権利または救済を除外、制限、修正するものではありません。お客様には、オーストラリアの法律の下で受けられる他の権利と救済に加えて、この限定保証によって与えられる利益があります。

当社の商品は、オーストラリアの消費者法の下で除外されることができない保証とともに、提供されます。お客様には、重大な故障、他の合理的に予見できる損失・損害の賠償のために、交換または払い戻しを得る資格があります。また、お客様は、商品が許容できる品質でないが、重大な故障までは至らない場合、商品の修理または交換を受ける権利があります。

5.保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます：

- 2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されている認定Sea-Dooディストリビュータ/ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されていること。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません。
- 2013 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトが、認定Sea-Dooディストリビュータ/ディーラーによって正しく登録されていること。
- 2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが、購入者が居住する国または国の連合で購入されていること。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件のいずれかが1つでも満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者および一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6.保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から二(2)日以内に、整備を行うSea-Dooディストリビュータ/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Doo認定ディストリビュータ/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はユーザーの国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7.BRPが行うこと

法律によって認められている範囲で、この保証に基づくBRPの義務は、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo認定ディストリビュータ/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいBRP純正部品と交換することです。BRPの責任は、必要な修理または部品の交換を行うことに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。お客様は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の移転

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9. 消費者への支援

1. この限定保証に関連して議論または紛争が生じた場合、BRPはまず問題をSea-Dooディストリビューター/ディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。その問題について、Sea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。
2. さらに支援が必要な場合は、Sea-Dooディストリビューター/ディーラーのサービス部門にご相談ください。
3. それでも解決できない場合は、問題の内容を書面にして、下記の住所のBRPに提出してください。

中東およびアフリカの国のお客様は、当社のヨーロッパ事務所までご連絡ください：

BRP EUROPE N.V.

Customer Assistance Center(消費者支援センター)
Skaldenstraat 125
9042 Gent
Belgium
電話:+32 9 218 26 00

上記以外の国の方々は、地元の**Sea-Doo**ディストリビューター/ディーラー(www.brp.com で検索可能)が、北米オフィスまでご連絡ください：

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.

Customer Assistance Center(消費者支援センター)
75, J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke, QC J1L 1W3
電話:+1 819 566-3366

* この限定保証が適用される地域では、製品の流通とサービスはBombardier Recreational Products Inc.または子会社が行います。

© 2012 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® Bombardier Recreational Products Inc.の登録商標。

ヨーロッパおよびロシア経済地域およびトルコにおけるBRP限定保証2013 SEA-DOO® パーソナル・ウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下“BRP”とします)* は、米国50州、カナダおよび欧州経済地域(以下“EEA”とします)の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドとリヒテンシュタイン、トルコ、および独立国家共同体(“CIS”)の加盟国(ロシア連邦およびUSSRの前加盟国から構成される)を加えて構成される)以外のBRP認定ディストリビュータ/ディーラー(以下“Sea-Dooディストリビュータ/ディーラー”とします)によって販売されたモデル年2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフト(以下“パーソナル・ウォータークラフト”とします)について、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、Sea-Doo認定ディストリビュータ/ディーラーによって取り付けられたすべてのBRP純正部品およびアクセサリは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

以下の場合、この限定保証は無効になります：(1)パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合、または(2)パーソナル・ウォータークラフトを、作動、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、あるいは(3)パーソナル・ウォータークラフトを使用目的を変更するために改変、修正した場合。

2. 責任の範囲

法律によって認められている範囲で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

Sea-Dooディストリビューター/ディーラー、そしていかなる個人も、製品について、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定(以下は保証修理の対象とはなりません)

以下は、いかなる場合であっても、この限定保証の対象とはなりません：

- 通常の摩耗等による部品の交換
- チューンアップ、調整オイル、潤滑剤および冷却剤の変更、スパークプラグの交換、水ポンプ等を含め、これらに限らない定期メンテナンスの部品およびサービス

- 『オペレーターズガイド』で説明されている適正なメンテナンス / 保管を怠ったために発生した損害’
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷
- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害’
- 外部の損害、浸水、水または異物の吸い込み、事故、火災、窃盗、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷
- 外装のゲルコート仕上げを含み、それに限定されないゲルコート仕上げの損傷、プリスター（ふくれ）またはプリスターに起因するファイバークラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび、および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみに限定されないその種の損害。

4.保証対象期間

この限定保証は、(1)最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です：

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は、連続する24ヶ月間(ただし、デッキおよび外部ファイバークラス構造は連続する60ヶ月間)
2. 商業用途で使用する場合は、連続する4ヶ月間(ただし、デッキおよび外部ファイバークラス構造は連続する12ヶ月間)保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、ユーザーの国で適用される関連する法令に従います。

5.保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときにのみ適用されます：

- 2013 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されている認定Sea-Dooディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されていること。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません。

- 2013 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトが、認定 Sea-Doo ディストリビュータ/ディーラーによって正しく登録されていること。
- 2013 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトはEEA域内でEEA居住者によって(たとえば、CISの場合、トルコ居住者によってトルコで)購入されなければなりません。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件のいずれかが1つでも満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者および一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から二(2)か月以内に、整備を行うSea-Dooディストリビュータ/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Doo認定ディストリビュータ/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はユーザーの国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7. BRPが行うこと

法律によって認められている範囲で、この保証に基づくBRPの義務は、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo認定ディストリビュータ/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいSea-Doo純正部品と交換することです。BRPの責任は、必要な修理または部品の交換を行うことに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。お客様は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外、またはEEA域内でサービスが必要であり、サービスがEEA域外のCIS居住者またはCIS域外で必要な場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の移転

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9. 消費者への支援

1. この限定保証に関連して議論または紛争が生じた場合、BRPはまず問題をSea-Dooディストリビューター/ディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。その問題について、Sea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。
2. さらに支援が必要な場合は、Sea-Dooディストリビューター/ディーラーのサービス部門にご相談ください。
3. それでも問題が解決しない場合、下記の住所のBRPに連絡をとってください。

ヨーロッパ、トルコ、**CIS**およびロシアのお客様は、当社のヨーロッパ事務所までご連絡ください：

BRP EUROPE N.V.

Customer Assistance Center(消費者支援センター)
Skaldenstraat 125
9042 Gent
Belgium
電話:+32 9 218 26 00

北欧諸国の方々は、フィンランドオフィスまでご連絡ください：

BRP FINLAND OY

Service Department
Isoaavantie 7
Fin-96320 Rovaniemi
Finland
電話:+358 163 208 111

Sea-Dooディストリビューター/ディーラーは、www.brp.comで検索できます。

* EEAでは、製品の流通とサービスは BRP European Distribution S.A. またはその関連会社や子会社が行います。

© 2012 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® Bombardier Recreational Products Inc. の登録商標。

フランス専用の追加条件

以下の条件は、フランスで販売される製品にだけ適用されます

売り手は、契約に適合している商品を納入し、納入した商品に存在する欠陥に対して責任を負います。また、売り手は契約によって責任がある場合、またはその責任でおよび壊れた場合、梱包、組み立て指示や設置から生じる欠陥に対しても責任を負います。契約に適合するには、商品は以下を満たす必要があります：

1. 類似の商品の場合と同様の用途に適合し、該当する場合：
 - 売り手が行った説明に対応し、サンプルまたはモデルで買い手に示された品質を備えている
 - 広告やラベルを含めて、売り手、代表するメーカーが一般的に公表している内容を考慮して、買い手が当然期待する品質を備えている
2. 当事者間で相互に合意した特性を備えているか、買い手が意図し、売り手の注意を引き、受け入れられていて特定の用途に適合する

適合できていないことに関する措置は、商品の納入後、2年以内に行うこととする。かかる隠れた瑕疵によって商品が用途について不適合となるか、買い手が事前に知っていた場合にはこの商品を購入しなかったか、より低い価格でしか購入しなかった程度にその用途を損ねる場合、売り手は販売した商品の隠れた瑕疵に対して責任を負います。かかる隠れた瑕疵のための行動は、瑕疵がある商品の納入から2年以内に、買い手によって行う必要があります。

顧客情報

プライバシー情報

あなたのご連絡先情報は安全性の確保と保証に関する目的で使わせていただきます。さらに、BRPおよび子会社は顧客リストを使用してBRPおよび関連製品のマーケティングおよびプロモーション情報を配布させていただくことがあります。

あなたのデータについて相談、訂正する、あるいはダイレクトマーケティング用の宛先人-リストから削除する場合は、BRPまでご連絡ください。

電子メール : privacyofficer@brp.com

郵便 :
BRP
Senior Legal Counsel-Privacy Officer
726 St-Joseph
Valcourt, QC
Canada
JOE 2LO

住所と所有権の変更

お客様が住所を変更された場合またはウォータークラフトの新しい所有者になった場合は、以下のいずれかの方法でBRPに通知してください。

- 以下の宛先にカードを郵送する：
- 北米のみ: 715 848-4957 (米国) または 819 566-3366 (カナダ) へ電話。
- BRP認定ディストリビューター / ディーラーに問い合わせる。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。

例えば、安全上のリコールを開始した場合など、BRPが必要に応じてウォータークラフトの所有者に連絡できるように、限定保証の期間が終了した後でも、BRPに通知することが重要です。BRPに通知するのは、所有者の責任です。

盗難に遭った場合: あなたのウォータークラフトが盗まれた場合は、お住まいの地域を管轄するディストリビューターの保証部門までご連絡ください。お客様のお名前、ご住所、電話番号、船体識別番号、そして盗難の日付をお知らせください。

北米

Bombardier Recreational Products Inc.
Warranty Department(保証部門)
75 J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke, QC J1L 1W3
Canada

スカンジナビア諸国

BRP Finland OY
Service Department(サービス部門)
Isoaavantie 7
Fin-96320 Rovaniemi
Finland

他の国々

BRP European Distribution
Warranty Department(保証部門)
Chemin de Messidor 5-7
1006 Lausanne
Switzerland

この ページ は
意図的に 空白です

住所変更 <input type="checkbox"/>		所有権の移転 <input type="checkbox"/>	
スポーツボート識別番号			
モデル番号		車両登録番号 (V. I. N.)	
旧住所：			
名前			
No.	番地	アパート名	
区市町村	州/県	ZIP/郵便番号	
国	電話		
新住所：			
名前			
No.	番地	アパート名	
区市町村	州/県	ZIP/郵便番号	
国	電話		
電子メール：			

V00A2F

住所変更 <input type="checkbox"/>		所有権の移転 <input type="checkbox"/>	
スポーツボート識別番号			
モデル番号		車両登録番号 (V. I. N.)	
旧住所：			
名前			
No.	番地	アパート名	
区市町村	州/県	ZIP/郵便番号	
国	電話		
新住所：			
名前			
No.	番地	アパート名	
区市町村	州/県	ZIP/郵便番号	
国	電話		
電子メール：			

V00A2F

ウォータークラフト モデル No. _____

船体識別番号 (H.I.N.) _____

エンジン識別番号 (E.I.N.) _____

所有者: _____

名前

No.

番地

アパート名

区市町村

県

ZIP/郵便番号

購入日 _____

年 月 日

保証有効期限 _____

年 月 日

販売日に Sea-Doo 認定ディーラーが記入します。

ディーラー印欄



オペレーターズガイド

RXP-X 260

2013

219 001 029